

愛知県美術館年報

目次

収集・保存・管理

1	収集	4
	収集方針	
	収集委員会	
	美術品等収集状況 購入／寄贈／管理換え等	
	所蔵作品全体の状況	
	美術品等取得基金について	
	新収蔵作品	
	収集作品一覧	
	寄託	
2	保存	11
	保存事業の実施状況	
3	管理	12
	所蔵作品の管理状況	
	作品の管理	
	作品の貸出	
	貸出の概要	
	木村定三コレクションの調査と整理並びに報告	
	藤井達吉関係資料の調査と整理	

展示・教育普及

1	コレクション展	13
	展示の概要	
	コレクション展の開催状況と入場者数	
	コレクション展 展示作品リスト	
	コレクション企画	
	APMoA Project, ARCH	
	移動美術館	
	サテライト展示	
	愛知県陶磁美術館における長期展示	
2	企画展	35
	企画展の入場者数	
	企画展の開催状況	
3	映像事業	47
4	教育普及	48
	教育普及事業の実施状況	
	出版・発行	
	講演会・シンポジウム・展示説明会・関連イベント等	
	各種教育プログラム	
	各種団体鑑賞への対応	
	美術館研修生の受け入れ指導	
	美術館友の会との協力	
	あいちビジョン 子ども向け芸術文化発信事業	

調査研究	56
------	----

防災	59
----	----

ギャラリー（貸館）

美術館ギャラリー利用状況	60
利用団体一覧	

組織および職員構成	64
-----------	----

関係委員会名簿	65
---------	----

収集・保存・管理

1 収集

収集方針

- ・20世紀の優れた国内外の作品及び20世紀の美術動向を理解する上で役立つ作品
- ・現在を刻印するにふさわしい作品
- ・愛知県としての位置をふまえた特色あるコレクションを形成する作品
- ・上記の作品・作家を理解する上で役立つ資料

収集委員会（委員名簿は65頁）

開催日：2015年12月4日

新収蔵品と収集の状況

上記の収集方針にそって5件の作品を購入し、42件の作品の寄贈を受け、合計47件の作品を新たに収集した。また3件の管理替え等を行った。

美術品収集状況

種別	購入		受贈 件数	管理替え等 件数
	件数	金額(円・税込)		
日本画	0	0	1	0
絵画	0	0	14	0
水彩・素描	0	0	2	0
彫刻・立体	1	4,320,000	4	0
インスタレーション	1	3,500,000	0	0
版画	0	0	2	0
写真	3	3,780,000	1	0
映像	0	0	0	0
工芸	0	0	0	0
考古遺物	0	0	0	1
資料	0	0	18	2
計	5	11,600,000	42	3

所蔵作品全体の状況（2016（平成28）年3月末現在／単位：件）

区分		工芸	書	水彩・素描	写真	インスタレーション	日本画	資料	絵画	版画	考古遺物	彫刻・立体	映像	合計
		FA/JA	FC/JC	FD/JD	FF/JF	FI/JI	FJ/JJ	FM/JM	FO/JO	FP/JP	FR/JR	FS/JS	FV/JV	
旧館（愛知県文化会館）から引き継いだもの	購入	0	0	238	0	0	101	43	320	64	0	26	0	792
	寄贈	952	70	75	0	0	435	31	67	44	0	3	0	1677
	管理替え等	0	0	0	0	0	18	9	15	0	0	0	0	42
愛知県美術館が日27年度までに収集したもの	基金購入	1	0	141	7	4	40	1	142	320	0	81	3	740
	寄附金購入	0	0	0	0	0	1	0	5	2	0	0	0	8
	一般財源購入	0	0	14	0	0	0	0	15	6	0	12	0	47
	寄贈	1235	217	446	205	0	642	245	412	413	239	250	1	4330
管理替え等	5	0	0	0	0	12	13	5	2	0	2	0	39	
文化情報センターから	管理替え等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	23
以上全合計	購入	1	0	393	7	4	142	44	483	392	0	119	3	1588
	寄贈	2187	287	521	205	0	1077	276	505	456	239	253	1	6007
	管理替え等	5	0	0	0	0	30	22	20	2	0	2	23	104
総計		2193	287	914	212	4	1249	342	1007	850	239	374	27	7698

上記の内、一括コレクションの内訳

藤井達吉コレクション	957	70	3	0	0	0	408	19	10	10	0	0	0	1477
木村定三コレクション	1231	217	186	0	0	0	582	222	252	148	239	228	0	3305

美術品等取得基金について

愛知県美術館と愛知県陶磁資料館（現愛知県陶磁美術館）が、芸術的価値の高い美術品等を機動的、継続的に収集するための財源として1988（昭和63）年4月に設置された。基金には、県からの積立金のほかに、美術品等の収集を支援する民間からの寄附金が含まれている。

運用状況（2016（平成28）年3月31日末現在）

基金総額		122億6,736万5,645円
運用内訳	美術品	103億6,035万7,327円
	現金	19億700万8,318円

*内、美術館所蔵作品は748件

新収蔵作品

美術品等取得基金による購入は、2007～2009（平成19～21）年度に3ヶ年で陶磁資料館（現陶磁美術館）と合わせ1億2千万円（内、美術館9千万円）という執行枠が設けられ、2010～2012（平成22～24）年度、2013～2015（平成25～27）年度の各3ヶ年についても同様となっている。この金額で収集方針に則した中心的な作品の購入は容易でないが、2011（平成23）年度に梅原龍三郎、2014（平成26）年度に奈良美智の絵画を購入し、さらに2011（平成23）年度には企業からの寄附金2億円によりフェルナン・レジェの油彩を、2012（平成24）年度には個人からの寄附金3億円によりポール・ゴーギャンの油彩と版画を購入することができた。

2015（平成27）年度の基金による購入では、日本の現代彫刻を牽引する作家の一人であいちトリエンナーレ2013出品作家でもあった青木野枝の大作や、1980年代に名古屋で展示されたクリスチャン・ボルタンスキーのインスタレーション作品を選んだ。このほか2000年代以降の写真3件を購入した。受贈作品42件のうち21件は、1990年代から2000年代にかけて東海地方の作家発掘に尽力した画廊・白土舎（2010年閉廊）が所有していた作品群の一括寄贈である。その他展覧会や日常的な調査を機に寄贈を受けた。また管理換え等として、過去の受贈時の評価額の抜け落ちや収集委員会未諮問の作品、委託制作成果物の扱いの変更等に伴う新規登録作品が3件ある。

収集作品一覧

購入作品（基金）（5件）

1 彫刻・立体

青木野枝
Untitled (NA96-2)

1996年
鉄
343.5×417.0×207.0cm

AOKI Noe
Untitled (NA96-2)
1996
iron
343.5×417.0×207.0cm

JS201500001000

2 インスタレーション

クリスチャン・ボルタンスキー
影

1986年
木、ボール紙、錫、コルク、針金、
プロジェクター、扇風機
サイズ可変

Christian BOLTANSKI
Shadows
1986
wood, cardboard, tin, cork, metal wire,
projectors, fans
dimension variable

FI201500001000

3 写真

ヴォルフガング・ティルマンズ
paper drop (red)

2006年
発色現象方式印画
30.5×40.5cm

Wolfgang TILLMANS
paper drop (red)
2006
C-print
30.5×40.5cm

FF201500001000

4 写真

ヴォルフガング・ティルマンズ
Gaga at window

2010年
発色現象方式印画
40.6×30.5cm

Wolfgang TILLMANS
Gaga at window
2010
C-print
40.6×30.5cm

FF201500002000

5 写真

ヴォルフガング・ティルマンズ
Nite Queen

2013年
インクジェット・プリント、紙、アルミフレーム
65.6×86.0×3.3cm

Wolfgang TILLMANS
Nite Queen
2013
inkjet print on paper mouted on aluminum
in artist's frame
65.6×86.0×3.3cm

FF201500003000

寄贈作品（42件）

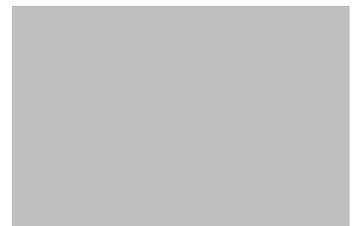
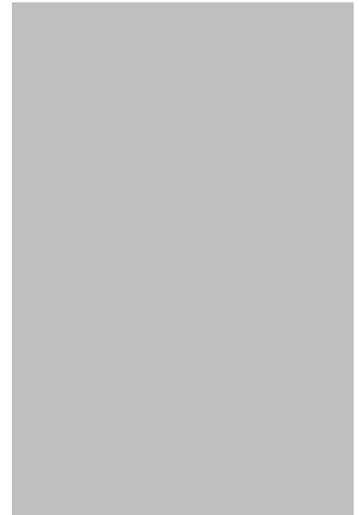
6 日本画

福田恵一
はつせみ

1931年
紙本着色
173.1×189.4cm

FUKUDA Keiichi
The First Cicada
1931
color on paper
173.1×189.4cm

JJ201500001000
林洋子氏寄贈



7 絵画

岩城直美

TV - Geese -

2000年
油彩、画布
91.0×91.0cm

IWAKI Naomi
TV - Geese -
2000
oil on canvas
91.0×91.0cm

JO201500001000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



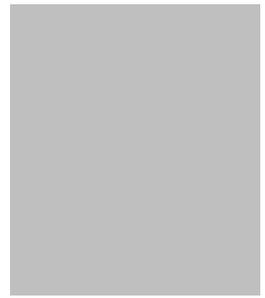
12 絵画

設楽知昭
portrait 二

2007年
油彩、画布
53.0×45.5cm

SHITARA Tomoaki
portrait 2
2007
oil on canvas
53.0×45.5cm

JO201500006000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



8 絵画

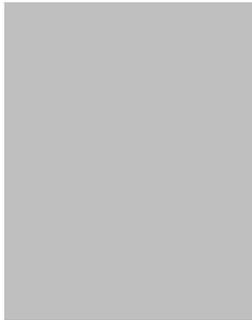
坂本夏子

Tiles, 髪

2007年
油彩、画布
145.5×112.0cm

SAKAMOTO Natsuko
Tiles, hair
2007
oil on canvas
145.5×112.0cm

JO201500002000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



13 絵画

設楽知昭

海豹

2009年
油彩、画布
80.0×100.0cm

SHITARA Tomoaki
Seal
2009
oil on canvas
80.0×100.0cm

JO201500007000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



9 絵画

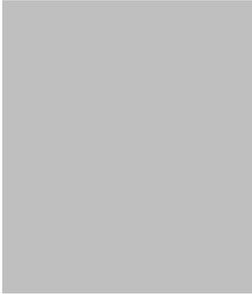
設楽知昭

目の服・上衣

1993年
テンペラ、綿布
166.6×150.0cm

SHITARA Tomoaki
View - Suit, Outerwear
1993
tempera on cotton
166.6×150.0cm

JO201500003000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



14 絵画

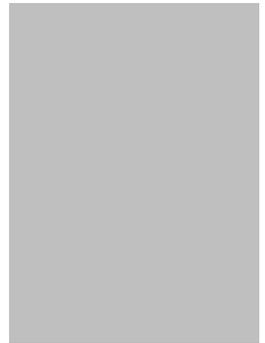
設楽知昭

オオサカ

2010年
油彩・エンコースティック、画布
100.0×72.7cm

SHITARA Tomoaki
osaka
2010
oil and encaustic on canvas
100.0×72.7cm

JO201500008000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



10 絵画

設楽知昭

以前乗ッタ事ノアル船ヲ見タ

2001年
油彩、ポリエステルフィルム
60.0×70.0cm

SHITARA Tomoaki
I saw the ship that I once boarded on
2001
oil on polyester film
60.0×70.0cm

JO201500004000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



15 絵画

鋤柄ふくみ

ミシン女

2010年
油彩・コラージュ、画布
72.7×91.0cm

SUKIGARA Fukumi
Sewing Machine Woman
2010
oil and collage on canvas
72.7×91.0cm

JO201500009000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



11 絵画

設楽知昭

食堂、Folios

2004年
油彩、ポリエステルフィルム
54.5×96.0cm

SHITARA Tomoaki
Restaurant, Folios
2004
oil on polyester film
54.5×96.0cm

JO201500005000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)

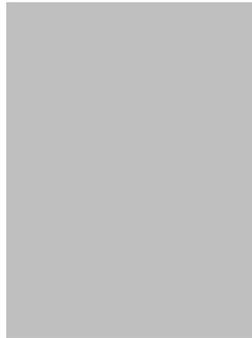


16 絵画
生川晴子
泉

2003年
油彩、画布
68.2×49.8cm

NARUKAWA Haruko
Fontaine
2003
oil on canvas
68.2×49.8cm

JO201500010000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)

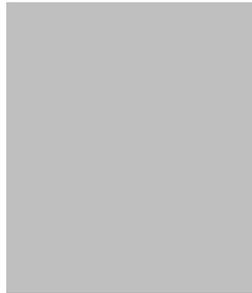


17 絵画
生川晴子
毛糸

2006年
油彩、画布
65.0×55.2cm

NARUKAWA Haruko
Woolen yarn
2006
oil on canvas
65.0×55.2cm

JO201500011000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



18 絵画
生川晴子
野とバナナ

2008年
油彩、画布
65.6×53.2cm

NARUKAWA Haruko
Field and Banana
2008
oil on canvas
65.6×53.2cm

JO201500012000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



19 絵画
藤城凡子
そばかすL

2005年
アクリル・鉛筆、画布
90.9×72.7cm

FUJISHIRO Namiko
Freckle L
2005
acrylic and pencil on canvas
90.9×72.7cm

JO201500013000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



20 絵画
森北伸
Raw Life / I fought the Law

2006年
アクリル・グラファイト、MDF
90.0×90.0cm

MORIKITA Shin
Raw Life / I fought the Law
2006
acrylic paint and graphite on MDF
90.0×90.0cm

JO201500014000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)

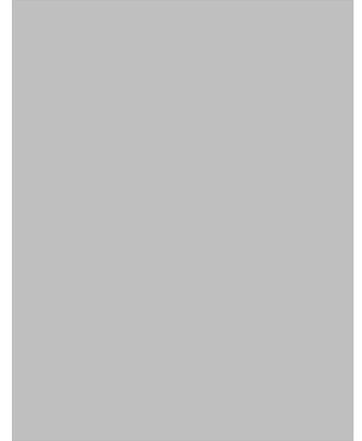


21 水彩・素描
鋤柄ふくみ
雑誌15_01

2009年
水性絵具・コラーージュ・クレヨン・インク・
鉛筆、雑誌
29.6×23.3cm

SUKIGARA Fukumi
Magazine 15_01
2009
water-based paint, collage, crayon, ink and
pencil on magazine
29.6×23.3cm

JD201500001000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



22 水彩・素描
森北伸
untitled 3

2001年
ミクストメディア、紙
83.2×116.7×4.0cm

MORIKITA Shin
untitled 3
2001
mixed media on paper
83.2×116.7×4.0cm

JD201500002000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)

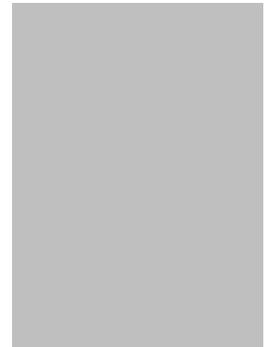


23 彫刻・立体
加藤昭男
何処へ

2002年
ブロンズ
112.0×108.0×103.0cm

KATO Akio
For Where
2002
bronze
112.0×108.0×103.0cm

JS201500002000
加藤多美子氏寄贈



24 彫刻・立体
設楽知昭
EQUINOX 2000

2003年
油彩・石膏下地、木
10.0×25.0×10.0cm

SHITARA Tomoaki
EQUINOX 2000
2003
oil and plaster on wood
10.0×25.0×10.0cm

JS201500003000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



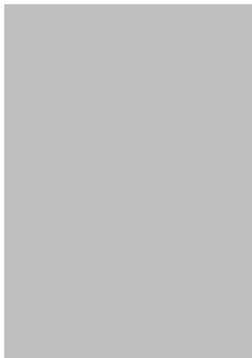
25 彫刻・立体

須田悦弘
雑草

1997年
膠彩、木
37.2×10.9×84.9cm

SUDA Yoshihiro
Weeds
1997
color on wood
37.2×10.9×84.9cm

JS201500004000
黒川公二氏寄贈



29 写真

藤城凡子
self-portrait

1998年
発色現像方式印画
49.0×58.5cm

FUJISHIRO Namiko
self - portrait
1998
chromogenic print
49.0×58.5cm

JF201500001000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



26 彫刻・立体

松井紫朗
Tsutsu-i-tsutsu

2004年
クロームメッキ (中面)、銀メッキ (外面)、
銅
φ8.0×111.0cm

MATSUI Shiro
Tsutsu-i-tsutsu
2004
copper, chrome-plated (inside), silver
plate (outside)
φ8.0×111.0cm

JS201500005000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



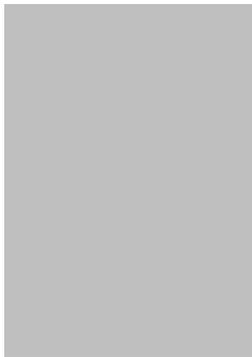
27 版画

設楽知昭
鏡 1986

1986年
鏡よりモノタイプ、石膏刷り
54.5×39.3cm

SHITARA Tomoaki
Mirror 1986
1986
monotype by a mirror, plaster-printing
54.5×39.3cm

JP201500001000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



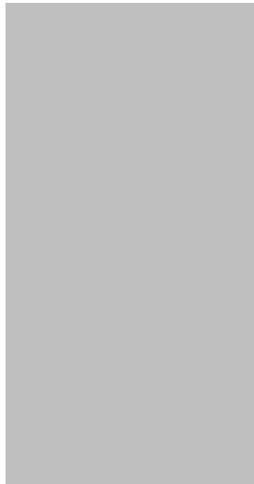
28 版画

設楽知昭
版画集 フレネルレンズ視—フレネルレンズに
基づく四つの寓意的な版

1995年
エングレーヴィング、紙 (4点組) / 石膏刷り (1点)
25.5×17.5cm (イメージサイズ)、43.0×32.0cm (シート
サイズ)

SHITARA Tomoaki
Fresnel lens view
1995
engraving on paper (4 sheets) / plaster-printing
25.5×17.5cm (image size), 43.0×32.0cm (sheet size)

JP201500002000
土崎正彦氏寄贈 (旧白土舎コレクション)



30 資料

加藤孝一
鳥

20世紀後期
油彩、木 (絵馬状)
25.2×35.0×0.7cm

KATO Koichi
Bird
20世紀後期
color on wood
25.2×35.0×0.7cm

JM201500001000
木村美保子氏寄贈



31 資料

北川民次
Desnudo #1 Nov. de 1937

1937年
鉛筆・クレヨン・水彩、紙
28.0×24.7cm

KITAGAWA Tamiji
Desnudo #1 Nov. de 1937
1937
pencil, crayon and watercolor on paper
28.0×24.7cm

JM201500002000
株式会社日動画廊名古屋支店寄贈



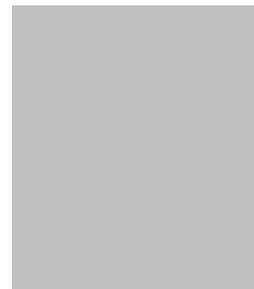
32 資料

北川民次
スケッチブック (瀬戸)

制作年不詳
鉛筆・クレヨン・水彩、紙
22.9×19.0cm

KITAGAWA Tamiji
The Sketchbook Used at Seto
制作不詳
pencil, crayon and watercolor on paper
22.9×19.0cm

JM201500003000
株式会社日動画廊名古屋支店寄贈



33 資料

北川民次
スケッチブック (沖縄・瀬戸)

制作年不詳
鉛筆・クレヨン・水彩、紙
26.7×19.4cm

KITAGAWA Tamiji
The Sketchbook Used at Okinawa and Seto
制作不詳
pencil, crayon and watercolor on paper
26.7×19.4cm

JM201500004000
株式会社日動画廊名古屋支店寄贈



34 資料

稲葉実
木村定三宛稲葉実賀状

-
-
-

INABA Minoru
New Year's Cards to KIMURA Teizo from
INABA Minoru

-
-
-

JM201500005000
木村美保子氏寄贈

35 資料

岡本柳英
木村定三宛岡本柳英賀状

1961年
墨、紙
13.9×9.1cm

OKAMOTO Ryuei
New Year's Card to KIMURA Teizo from
OKAMOTO Ryuei
1961
japanese ink on paper
13.9×9.1cm

JM201500006000
木村美保子氏寄贈

36 資料

尾崎良二
木村定三宛尾崎良二賀状

-
-
-

OZAKI Ryoji
New Year's Cards to KIMURA Teizo from
OZAKI Ryoji

-
-
-

JM201500007000
木村美保子氏寄贈

37 資料

香月泰男
木村定三宛香月泰男賀状等

-
-
-

KAZUKI Yasuo
New Year's Cards to KIMURA Teizo from
KAZUKI Yasuo

-
-
-

JM201500008000
木村美保子氏寄贈

38 資料

加藤孝一
木村定三宛加藤孝一賀状

-
-
-

KATO Koichi
New Year's Cards to KIMURA Teizo from
KATO Koichi

-
-
-

JM201500009000
木村美保子氏寄贈

39 資料

川喜田敦
木村定三宛川喜田敦書簡

1994年
紙
20.5×9.0cm (封筒)、22.8×17.7cm (便箋)

KAWAKITA Atsushi
Letter to KIMURA Teizo from
KAWAKITA Atsushi
1994
paper
20.5×9.0cm (envelope) , 22.8×17.7cm
(letter paper)

JM201500010000
木村美保子氏寄贈

40 資料

熊谷守一他
木村定三宛熊谷守一および熊谷家書簡

-
-
-

KUMAGAI Morikazu and His Family
Letters to KIMURA Teizo from KUMAGAI
Morikazu and His Family

-
-
-

JM201500011000
木村美保子氏寄贈

41 資料

小林研三
木村定三宛小林研三賀状

-
-
-

KOBAYASHI Kenzou
New Year's Cards to KIMURA Teizo from
KOBAYASHI Kenzo

-
-
-

JM201500012000
木村美保子氏寄贈

42 資料

小松均
木村定三宛小松均賀状等

-
-
-

KOMATSU Hitoshi
New Year's Cards to KIMURA Teizo from
KOMATSU Hitoshi

-
-
-

JM201500013000
木村美保子氏寄贈

43 資料

櫻井陽司
木村定三宛櫻井陽司賀状

1977年
写真
14.7×10.0cm

SAKRAI Youshi
New Year's Card to KIMURA Teizo from
SAKURAI Youshi
1977
gelatin silver print
14.7×10.0cm

JM201500014000
木村美保子氏寄贈

44 資料

鳥海青児
木村定三宛鳥海青児賀状

1958年
紙
14.8×10.0cm

CHOKAI Seiji
New Year's Card to KIMURA Teizo from
CHOKAI Seiji
1958
paper
14.8×10.0cm

JM201500015000
木村美保子氏寄贈

45 資料

浜田知明
木村定三宛浜田知明書簡

制作年不詳
ペン、紙
8.4×21.2cm (封筒)、25.5×17.7cm (便箋)

HAMADA Chimei
Letter to KIMURA Teizo from HAMADA
Chimei
unknown
ink on paper
8.4×21.2cm (envelope) .
25.5×17.7cm (letter paper)

JM201500016000
木村美保子氏寄贈

46 資料

木村定三
木村定三手書きメモ付き写真

—
—
—

KIMURA Teizo
Photographs with KUMURA Teizo's
Handwriting Memorandum

—
—
—

JM201500017000
木村美保子氏寄贈

47 資料

木村定三
木村定三個人資料 (高等試験受験票他)

—
—
—

KIMURA Teizo
Materials for Study of Collector

—
—
—

JM201500018000
木村美保子氏寄贈

管理換え等作品 (3件)

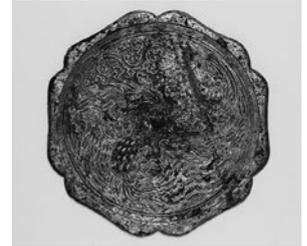
48 考古遺物

—
双鳳六花鏡

南宋～元時代 (13～14世紀)
青銅
面径 (最大) 16.9cm、縁高0.4cm、縁幅1.1cm、
重量693g

—
Snow Crystal-Shaped Bronze Mirror with
Twin Phoenixes Design
Song-Yuan dynasty, 13th-14th century
bronze
φ 16.9cm, height 0.4cm, weight 693 g

FR200300017000
木村美保子氏寄贈



49 資料

木下新一
木下新一アーカイブ

1948 - 1992年

—

KINOSHITA Shimichi
KINOSHITA Shinichi Archives
1948 - 1992

—

JM199300001000

50 資料

中原悌二郎
エチュード

1914年 (铸造1991年)
ブロンズ
12.2×10.5×15.7cm

NAKAHARA Teijiro
Etude
1914 (cast 1991)
bronze
12.2×10.5×15.7cm

JS199100006000
石膏原型 (JS198800010000) より铸造



寄託

新規寄託品

2015 (平成27) 年度には日本画 1 件、絵画 5 件、資料 3 件の計
9 件の寄託を受けた。

寄託品の状況 (2016 (平成28) 年 3 月末現在)

分 類	件 数
日 本 画	45
絵 画	110
立 体	68
版 画	124
水彩・素描	89
写 真	92
資 料	17
計	42所蔵者545件

2 保存

保存事業の実施状況（2015（平成27）年度）

前年度に引き続き木村定三コレクションの調査、保存処置を優先に行なった。その他の所蔵作品については、貸出や展示に際し状態が悪い作品について処置を行った。2015（平成27）年度は環境調査として収蔵庫の菌類生息調査を追加することができた。

2015（平成27）年度 外部委託による保存処置作品一覧

No.	作家名 制作年（時代）	作品名 (技法・材料)	種別	処置前の状態	処置内容	処置者
1	作者不詳 (鎌倉-南北朝 14世紀)	黒漆厨子 木村定三コレクションM616	工芸	剥離・剥落・汚損	解体修理	株式会社文化財保存 北村繁 財団法人元興寺文化財研究所
2	作者不詳 制作年代不詳	帝王の宝冠（部分）*1 藤井達吉コレクション FT1401	工芸	汚れ・変形 構造体の欠失	今回はクリーニングのみ	財団法人元興寺文化財研究所
3	福沢一郎 1942年	海 (油彩・画布)	洋画	剥離、剥落、汚損	剥落留、洗浄充填、補彩	杉並絵画修復工房 (館内処置)
4	若林 奮 1981-82年	「大気中の緑色に属するもの」の制作ノート(4) (グアッシュ・紙)	水彩 素描	剥離	剥落留	杉並絵画修復工房 (館内処置)
5	若林 奮 1981-83年	「大気中の緑色に属するもの」の制作ノート(11) (グアッシュ・紙)	水彩 素描	剥離	剥落留	杉並絵画修復工房 (館内処置)
6	加納光於 1978年	語りえぬものための変容18 (エンコスティック・メタルプリント、紙)	版画	剥離	剥落留	杉並絵画修復工房 (館内処置)
7	沢井曜子 1977年	Carbon-Work-II-4 (コンテ、紙)	水彩 素描	支持体の変形	変形の調整、再ヒンジ	杉並絵画修復工房 (館内処置)

2015（平成27）年度 外部に委託した詳細状態調査作品一覧（学術調査を目的とした調査研究を含む）

No.	作家名 制作年（時代）	作品名（現在の公開名）	種別	調査項目	目的	依頼先
1	作者不詳 (制作年代不詳)	帝王の宝冠 *1 藤井達吉コレクション FT1401	工芸	蛍光X線分析 (定性・元素マッピング) X線透過撮影	学術調査・修理計画	財団法人元興寺文化財研究所
2	作者不詳 (鎌倉-南北朝 14世紀)	黒漆厨子 木村定三コレクションM616	工芸	X線透過撮影	修理計画	財団法人元興寺文化財研究所
3	作者不詳 (鎌倉-南北朝 14世紀)	黒漆厨子 *2 木村定三コレクションM616	工芸	*2	修理計画	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
4	パブロ ビカソ (1902年)	青い肩かけの女 *2	絵画	*2	学術調査・修理計画	独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所

*1 帝王の宝冠について

- ・現状、七宝技術が使用されていることから明・清時代と推定されている。(久保智康氏調査所見)
- ・形状から女性の皇族所有のものであったと推定されている(大原嘉豊氏所見)
- ・銅版を加工し、穴を穿ち、極めて細い銅線を編み掛けるように巡らし、そこに金箔押しあるいは鍍金をしているように観察されるが、技法の詳細は不明。
- ・今回は既に本体から分離してしまっている一部分(長8cm幅3cm程度)について、エネルギー分散型蛍光X線分析装置(XRF)を用いた定性成分分析、および元素マッピング、X線透過撮影を行った。
- ・現在、元素マッピングの結果について、分析者(財団法人元興寺文化財研究所 川本耕三氏)と愛知県美術館保存担当(長屋)とで見解が分かれている。また技法の全容について不明点が多く残っている。
- ・全体を鍍金が覆い、また部品(複数)の分離、全体の変形が観察されるため、今後の修理計画のため、上記の分離部品を用いてクリーニングの方法についての実験を行った。

*2 《黒漆厨子》および《青い肩かけの女》の科学調査について

・上記の表では独立行政法人の受託研究制度として契約を行った委託先を記入したが、実際の調査は下記のとおり共同研究である。

・黒漆厨子に行った科学調査

- ①テラヘルツ分光イメージング法
奈良文化財研究所(高妻洋成、杉岡奈穂子)・東京文化財研究所(犬塚英将)
情報通信研究機構 電磁波計測研究所(福永香)・バイオニア
奈良文化財研究所(同上)・東京文化財研究所(同上)

・ピカソ《青い肩かけの女》に行った科学調査

- ①テラヘルツ分光イメージング法
奈良文化財研究所(同上)・東京文化財研究所(同上)
情報通信研究機構 電磁波計測研究所(同上)・バイオニア
奈良文化財研究所(同上)・東京文化財研究所(同上)
情報通信研究機構 電磁波計測研究所(同上)
- ②近赤外線撮影
奈良文化財研究所(同上)・東京文化財研究所(同上)
情報通信研究機構 電磁波計測研究所(同上)
- ③蛍光X線分析(定性)
奈良文化財研究所(同上)・東京文化財研究所(同上)
情報通信研究機構 電磁波計測研究所(同上)

・一連の科学調査の目的詳細は下記のとおり

- ① 《黒漆厨子》
・内部正面に貼りこまれている絹本《千体観音図》の背板への固着状況の確認
・漆塗膜の多重性確認
・多重イメージの存在確認
- ② ピカソ《青い肩かけの女》

2015（平成27）年度 新規額・保存箱製作作品一覧

No.	作家名	作品名	種別	製作物	製作者
1	額額敏郎	膿袋シリーズ-足 (1966年)	水彩・素描	マット装(汎用大全紙)	ACS佐藤

3 管理

所蔵作品管理状況（2015（平成27）年度）

作品の管理

「愛知県美術館所蔵作品点検要領」に基づき、作品を8分類し毎年1分類ずつ行う管理状況の確認として、愛知県美術館に寄託されている全作品の点検を行うとともに、愛知県財務規則第118条に基づく年1回の全作品所在確認作業を実施した。

作品の貸出

他の美術館等からの展覧会等への貸出要請に対して、作品の保存状態が比較的良好で、コレクション展の展示計画に支障がないものについて、展覧会の内容やその意義を勘案し、展示施設・設備の状況を確認した上で、所蔵作品貸出要領に則し貸出を行った。

また、このような館外への貸出も所蔵作品公開の機会と位置付け、各会場での入場者状況を調査した。

貸出の概要（貸出期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日）

貸出先		件数	点数	総入場者数（うち小中生）※
国内	美術館・博物館	30件	327点	871,288人（103,038人）
	県関係機関	5件	52点	
国外	美術館・博物館	1件	1点	
計		36件	380点	

※データは平成28年3月31日現在。一部、年度をまたいで開催した展覧会を含むが、昨年度報告分は含まない。また、入場者区分・集計範囲は貸出先によって異なるため、小中生数については報告があったものの合計。

木村定三コレクションの調査研究および公開

尾張の画家（近世）・硯・金属工芸・欧米の陶磁器およびガラス工芸について、外部研究者を招き調査を行った。また昨年度の漆工調査の成果を反映させた分野別図録『漆工芸』、および硯・金属工芸の調査成果を収録した『研究紀要第22号木村定三コレクション編』を発行し、公開に努めた。

藤井達吉関係資料の調査研究および公開

愛知県文化会館美術館時代の「藤井達吉コレクション」受贈の経緯について調査報告書をまとめた。またコレクション調査を開始し、藤井達吉が蒐集したものについて、絵画（一部）・書跡（山中静逸のみ）・木工・金属工芸・陶磁器・硯について外部研究者による調査が終了した。藤井達吉の変体仮名についての学習会を開催し、友の会サポート部会の協力を得て、作品内の歌などについて解説作業を開始した。以上の成果をまとめ『研究紀要第22号』で公開した。

1 コレクション展

(1) 展示の概要 (2015 (平成27) 年度)

コレクション展では、主に20世紀以降の美術の展開やその特質に触れることができる展示を行うと同時に、来館者の関心の多様化を考慮して、各期に、企画展と関連する時代や作家、あるいは一つのまとまりのある美術動向や作品群に焦点をあてた特集展示を行っている。平成27年度は年間を5期に分けてコレクション展を開催。各期に作品を入れ替え、幅広い作品の紹介に努めた。

平成27年度のコレクション企画は、「線の美学」展を開催した。同展では「線」をキーワードに、古今東西のさまざまな作品を一視野のもとで読み解いた。また、新収蔵の奈良美智作品と浜田樹里作品を、それぞれ一室を使って特集を組んで公開した。そのほか、藤井達吉コレクションを活用した特集展示や企画展に関連した展示などを行った。

コレクション展の開催状況と入場者数

		総入場者数	一日平均
平成27年度 第1期	2015年4月17日～5月31日 特集等：奈良美智 20世紀の美術 『月映』の時代：明治末から大正初期の美術 木村定三コレクション うるしの真相 APMoA Project, ARCH vol.14 名古屋美津子「New Self, New to Self」	7,834人	(39日間) 201人
	内訳	企画展『月映』展共通入場者数	7,248人
		コレクション展のみの入場者数	586人
平成27年度 第2期	2015年6月12日～7月26日 特集等：院展の日本画家たち 20世紀以降の美術 木村定三コレクション 櫻井陽司 新収蔵 濱田樹里 APMoA Project, ARCH vol.15 今枝大輔「interlude」	32,115人	(39日間) 370人
	内訳	企画展「生誕110年 片岡球子展」共通入場者数	31,745人
		コレクション展のみの入場者数	370人
平成27年度 第3期	2015年8月7日～10月4日 特集等：特集 藤井達吉 20世紀以降の美術 木村定三コレクション 熊谷守一 オットー・ディックス 銅版画集《戦争》 APMoA Project, ARCH vol.16 飯山由貴「Temporary home, Final home」	13,956人	(51日間) 274人
	内訳	同時開催の企画展「芸術植物園」共通入場者数	13,366人
		コレクション展のみの入場者数	590人
平成27年度 第4期	2015年10月16日～12月13日 特集等：硬い立体・やわらかい立体 20世紀以降の美術 北川民次と愛知の画家たち 木村定三コレクション 茶陶 APMoA Project, ARCH vol.17 松村かおり「一点を紡ぐ」	7,007人	(51日間) 137人
	内訳	コレクション企画 「線の美学」	7,007人
平成27年度 第5期	2016年1月3日～2月28日 特集等：1945年からのシュルレアリスム 20世紀の美術 日本画に見る日本の美 春夏秋冬“鳥”合わせ 木村定三コレクション 仏教彫刻 APMoA Project, ARCH vol.18 水戸部七絵「DEPTH—Dynamite Pigment」	71,569人	(50日間) 1,431人
	内訳	同時開催の企画展 「ピカソ、天才の秘密」共通入場者数	71,335人
		コレクション展のみの入場者数	234人
2015年度 合計		132,481人	一日平均 (230日間) 576人

2015年度第1期コレクション展展示作品リスト〔2015年4月17日(金)ー5月31日(日)〕

展示室4では、平成26年度の新収蔵品を中心に、寄託作品を合わせて奈良美智の作品を展示した。展示室5では、20世紀西洋美術の名品を、豊田市美術館の所蔵作品と合わせて紹介した。展示室7では、同時開催中の企画展『月映』の時代背景として、明治末～大正初期の洋画や彫刻と版画を展示した。展示室8では、木村コレクションのなかから様々な漆工芸品を展示した。

展示室4 奈良美智

絵画	奈良美智 犬 Ich glaube nicht deiner Idee!	寄託作品 1993年頃
絵画	奈良美智 Girl From the North Country	平成26年度新収蔵作品 2014年
絵画	奈良美智 Walking with Small Steps	寄託作品 1995年
版画	奈良美智 Damm It All	寄託作品 2012年
版画	奈良美智 Don't Cry	寄託作品 2012年
版画	奈良美智 Broken Treasures	寄託作品 2012年
版画	奈良美智 Backwards Forwards	寄託作品 2012年
素描	奈良美智 Nobody's Fool	寄託作品 1997年
絵画	奈良美智 当たり矢	寄託作品 1999年
版画	奈良美智 Untitled (Eye Patch)	寄託作品 2012年
絵画	奈良美智 My Daddy's Pullover	寄託作品 1994年
絵画	奈良美智 You Are Not Alone	寄託作品 1995年
絵画	奈良美智 Little Prince	寄託作品 1992年
素描	奈良美智 拒絶を楽しめば幸せ	寄託作品 1995年
素描	奈良美智 Untitled	寄託作品 1995年
絵画	奈良美智 黒頭巾	寄託作品 1996年
素描	奈良美智 Slash with a Knife	寄託作品 1995年
絵画	奈良美智 Cosmic Dancer	寄託作品 1991年

展示室5 20世紀の美術 愛知県美術館と豊田市美術館のコレクションから

絵画	ポール・ゴーギャン 木靴職人	玉谷文男・飯子夫妻からの 寄付金による購入 1888年
絵画	パブロ・ピカソ 青い肩かけの女	株式会社東海銀行寄贈 1902年
絵画	ラウル・デュフィ サンドレスの浜辺	1906年
絵画	アンリ・マティス 待つ	中部電力株式会社寄贈 1921-22年
絵画	グスタフ・クリムト オイゲニア・プリマフェージの肖像	豊田市美術館蔵 1913/14年
絵画	グスタフ・クリムト 人生は戦いなり(黄金の騎士)	トヨタ自動車株式会社からの 寄付金による購入 1903年
絵画	オスカー・ココシュカ 絵筆を持つ自画像	豊田市美術館蔵 1914年
絵画	エゴン・シーレ カール・グリユンヴァルトの肖像	豊田市美術館蔵 1917年
絵画	エミール・ノルデ 静物L(アマゾン、能面等)	1915年
絵画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー グラスのある静物	1912年
絵画	マックス・エルンスト 子供、馬そして蛇	豊田市美術館蔵 1927年
絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士	1954年
絵画	ジョアン・ミロ 絵画	1925年
絵画	ジョアン・ミロ 絵画	豊田市美術館蔵 1933年
彫刻 立体	マックス・エルンスト 王妃とチェスをする王	豊田市美術館蔵 1944年(1954年鑄造)
絵画	ルネ・マグリット 無謀な企て	豊田市美術館蔵 1928年
絵画	ポール・デルヴォー こだま(あるいは「街路の神秘」)	1943年
絵画	サム・フランシス 消失に向かう地点の青	1958年
絵画	アド・ラインハート No.114	1950年

絵画	モーリス・ルイス デルタ・ミュー	1960-61年
絵画	ルーチョ・フォンターナ 空間概念	1960年
絵画	イヴ・クライン モノクロームIKB65	豊田市美術館蔵 1960年
彫刻 立体	アルベルト・ジャコメッティ ディエゴの胸像	豊田市美術館蔵 1954年
絵画	フランシス・ベーコン スフィンクス	豊田市美術館蔵 1954年
素描	ラインハルト・セビエ 思想家	1993年
彫刻 立体	イヴ・クライン アルマン	1962年
彫刻 立体	ジョージ・シーガル ロバート&エセル・スカルの肖像	1965年
絵画	アンディ・ウォーホル レイディース・アンド・ジェントルメン	1975年
版画	フランツ・ゲルチュ ナターシャ IV	1987-88年

展示室6 APMoA Project, ARCH vol. 14 名古根美津子 New Self, New to Self

写真	名古根美津子 New Self, New to Self	作者蔵 2010-15年
----	---------------------------------	-----------------

展示室7 『月映』の時代：明治末から大正初期の美術

絵画	黒田清輝 花と猫	1906年
絵画	岡田三郎助 山県有朋像	鬼頭鍋三郎氏寄贈 1913年
絵画	青木繁 太田の森	1902年
絵画	山下新太郎 白耳義の少女	1909年
絵画	太田三郎 婦人像	1915年頃
絵画	安井曾太郎 パンと肉	1910年
絵画	安井曾太郎 婦人像	1912年頃

絵画	梅原龍三郎 横臥裸婦	1908年
絵画	梅原龍三郎 若き羅馬人	1909年
絵画	中村彝 少女裸像	1914年
絵画	中村彝 静物	1915年頃
絵画	坂本繁二郎 海岸の家	1915年
絵画	岸田劉生 斎藤与里氏像	1913年
絵画	岸田劉生 高須光治君之肖像	1915年
絵画	木村荘八 壺を持つ女	1915年
絵画	河野通勢 自画像	1917年
版画	山本鼎 漁夫	1904年
版画	山本鼎 フランス田園の春	1917年
版画	太田三郎 カフェーの女	1914年
版画	ヴァンリー・カンディンスキー 夕暮れ	1903年
版画	ヴァンリー・カンディンスキー 鏡	1907年
彫刻・立体	戸張孤雁 曇り	1917年
彫刻・立体	中原悌二郎 エチュード	1914年（1991年鑄造）
彫刻・立体	荻原守衛 女の胴	1907年（1993年鑄造）

展示室8 木村定三コレクション うるしの真相

工芸	黒漆尻張棗	木村定三コレクション M1421 江戸時代前期（17世紀）
----	-------	----------------------------------

工芸	黒漆小棗 宗旦好	木村定三コレクション M1438 江戸時代（17-18世紀）
工芸	黒漆五輪花形盆	木村定三コレクション M1591 宋時代（12-13世紀）
工芸	八宝文螺鈿盆	木村定三コレクション M1386 元時代（14世紀）
工芸	椿捻文螺鈿香合	木村定三コレクション M1505 明時代（16-17世紀）
工芸	楼閣人物図箔絵食籠	木村定三コレクション M1482 明時代（16-17世紀）
工芸	六角捻花文螺鈿合子	木村定三コレクション M1500 清時代（18-19世紀）
工芸	朱漆薬器 熊谷守一箱書	木村定三コレクション M1468 室町時代（16世紀）
工芸	朱漆薬器 熊谷守一箱書	木村定三コレクション M1415 江戸時代（18-19世紀）
工芸	兜巾形香合	木村定三コレクション M1504 江戸時代（17-18世紀）
工芸	柳枝垂桜蒔絵棗	木村定三コレクション M1426 江戸時代前期（17世紀）
工芸	蜻蛉蜘蛛巣図蒔絵大鼓胴	木村定三コレクション M1250 江戸時代（17-18世紀）
工芸	田楽箱形煙草盆	木村定三コレクション M1533 江戸時代（18-19世紀）
工芸	猿香合	木村定三コレクション M2380 江戸時代後期（19世紀）
工芸	独楽塗合子	木村定三コレクション M1581 明-清時代（16-17世紀）
工芸	蒟醬花文合子	木村定三コレクション M1594 タイ・ミャンマー（19-20世紀）
工芸	木目塗盆	木村定三コレクション M1590 元-明時代（14-15世紀）

前室2

絵画	設楽知昭 くまのプーの話	山下幸司・高子氏寄贈 2012年
絵画	野崎華年 武具	1895年

絵画	島田章三 湖畔ゆく秋	作者寄贈 1996年
絵画	島田鮎子 黒い湖のほとり	作者寄贈 1994年
絵画	島田鮎子 木の葉舞うとき	作者寄贈 2000年
彫刻・立体	篠原猛史 真っ直ぐな曲線	2004年

ビデオテーク

映像	森弘治 Case Study	愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品 2012年
----	-------------------	-------------------------------

ロビー

彫刻・立体	ヴイルヘルム・レームブルック 立ち上がる青年	1913年
-------	---------------------------	-------

10階屋上庭園（レストラン脇）

彫刻・立体	アルナルド・ポモドーロ 飛躍の瞬間	財団法人日本宝くじ協会寄贈 1984年
-------	----------------------	------------------------

屋外展示スペースⅠ（12階屋上）

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女	1983年
彫刻・立体	加藤昭男 大地	1986年
彫刻・立体	小田襄 円柱の構造	1988年

屋外展示スペースⅡ（10階）

彫刻・立体	今井瑾郎 大地	1992年
-------	------------	-------

12階アートスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女	1966年
-------	----------------	-------

2015年度第2期コレクション展展示作品リスト〔2015年6月12日(金)ー7月26日(日)〕

展示室4では企画展「片岡球子展」の開催にちなみ日本美術院の日本画家たちの作品を、豊田市美術館所蔵作品および当館寄託作品を加えて展示した。展示室5では、西洋の20世紀の名品を、豊田市美術館の所蔵作品と合わせて紹介した。展示室7では、木村定三コレクションから櫻井陽司の作品をすべて展示した。展示室8では、昨年度収蔵した浜田樹里の大作を初公開した。

前室1		展示室5 20世紀以降の美術		展示室6 APMoA Project, ARCH vol. 15 今枝大輔 interlude	
彫刻・立体	山本豊市 立女B 1969年	絵画	パブロ・ピカソ 青い肩かけの女 株式会社東海銀行寄贈 1902年	絵画	ジョアン・ミロ 絵画 1925年
展示室4 院展の日本画家たち		絵画	藤田嗣治 美しいスペイン女 豊田市美術館蔵 1949年	絵画	ジョアン・ミロ 絵画 豊田市美術館蔵 1933年
日本画	小茂田青樹 柿 1919年頃	絵画	ピエール・ボナール 子供と猫 1906年	版画	ジョアン・ミロ スペインを救え 1937年
日本画	小林古径 洗濯場 その1 1926年	絵画	グスタフ・クリムト オイゲニア・プリマフェージの肖像 豊田市美術館蔵 1913/14年	彫刻・立体	マックス・エルンスト 王妃とチェスをする王 豊田市美術館蔵 1944年(1954年鑄造)
日本画	小林古径 洗濯場 その2 1926年	絵画	グスタフ・クリムト 人生は戦いなり(黄金の騎士) トヨタ自動車株式会社からの寄付金による購入 1903年	絵画	ルネ・マグリット 無謀な企て 豊田市美術館蔵 1928年
日本画	橋本雅邦 秋景山水図 1887年頃	絵画	オスカー・ココシュカ 絵筆を持つ自画像 豊田市美術館蔵 1914年	絵画	ポール・デルヴォー こだま(あるいは「街路の神秘」) 1943年
日本画	横山大観 飛泉 1900年頃	絵画	エゴン・シーレ カール・グリユンヴァルトの肖像 豊田市美術館蔵 1917年	絵画	アド・ラインハート No. 114 1950年
日本画	菱田春草 紅葉山水 1908年	版画	エーリヒ・ヘッケル 「第1回現代ドイツ美術展」ポスター 1920年	絵画	アグネス・マーティン Untitled #3 寄託作品 1991年
日本画	菱田春草 鹿 豊田市美術館蔵 1909年	版画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー 三本の道 1917年	絵画	ジョーゼフ・アルバース 正方形頰 1962年
日本画	速水御舟 菊に猫 豊田市美術館蔵 1922年	版画	エーリヒ・ヘッケル タイトル木版画『ブリュッケ展カタログ版画集』より 1910年	絵画	モーリス・ルイス デルタ・ミュウ 1960-61年
日本画	速水御舟 果物 豊田市美術館蔵 1920年	版画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー 男と女『ブリュッケ展カタログ版画集』より 1910年	彫刻・立体	ハンス(ジャン)・アルプ 森 1917年頃
日本画	前田青邨 雨の蘇州 1919年頃	版画	エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー 男と女『ブリュッケ展カタログ版画集』より 1910年	絵画	ジョージア・オキーフ 抽象 第6番 1928年
日本画	前田青邨 稚児文殊 1946年頃	版画	マックス・ペヒシュタイン 坐る男『ブリュッケ展カタログ版画集』より 1910年	彫刻・立体	アルベルト・ジャコメッティ ディエゴの胸像 豊田市美術館蔵 1954年
日本画	安田靉彦 黄瀬川陣(双幅) 寄託作品 1948年	版画	エーリヒ・ヘッケル マルツェラ『ブリュッケ展カタログ版画集』より 1910年	絵画	フランシス・ベーコン スフィンクス 豊田市美術館蔵 1954年
日本画	片岡球子 足利家の人々 第34回春の院展 1979年	版画	マックス・ペヒシュタイン 水浴び『ブリュッケ展カタログ版画集』より 1910年	絵画	吉本作次 中断された眠りII 1985年
日本画	平山郁夫 楼蘭の遺跡・昼 林軍一氏寄贈 1990年	版画	エーリヒ・ヘッケル 眠る男『ブリュッケ展カタログ版画集』より 1910年	絵画	設楽知昭 透明壁画、人工夢 作者寄贈 2005年
日本画	田淵俊夫 青木ヶ原 再興第54回院展、作者寄贈 1969年	絵画	マックス・エルンスト 子供、馬そして蛇 豊田市美術館蔵 1927年	絵画	坂本夏子 Painters 2009年
日本画	松村公嗣 雲 再興第69回院展 1984年	絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士 1954年	展示室6 APMoA Project, ARCH vol. 15 今枝大輔 interlude	
日本画	小山硬 天草 再興第59回院展 1974年	書籍	マックス・エルンスト 『百頭女』(増補第2版) 1956年(初版1929年) 個人蔵	映像	今枝大輔 interlude 2015年
		書籍	マックス・エルンスト 『絵画の彼岸：作家と友人たちの著作集』 1948年 個人蔵		

展示室7 木村定三コレクション 櫻井陽司		
絵画	櫻井陽司 丸ノ内仲通り十一号館五号	木村定三コレクション M2680 1960年
絵画	櫻井陽司 丸の内十二号館裏	木村定三コレクション M2682 1961年
絵画	櫻井陽司 十二号館裏	木村定三コレクション M2683 1961年
絵画	櫻井陽司 十二号館裏	木村定三コレクション M2671 1962年
水彩・素描	櫻井陽司 永代橋	木村定三コレクション M2666 1962年
絵画	櫻井陽司 絵具箱	木村定三コレクション M2685 1963年
絵画	櫻井陽司 アトリエ	木村定三コレクション M2676 1963年
絵画	櫻井陽司 瓦斯タンク	木村定三コレクション M2675 1963年
絵画	櫻井陽司 東京駅	木村定三コレクション M2684 1964年
絵画	櫻井陽司 積まれたる本	木村定三コレクション M2669 1965年
水彩・素描	櫻井陽司 風景（瓦斯タンク）	木村定三コレクション M2667 1965年
水彩・素描	櫻井陽司 人物（グレコ）	木村定三コレクション M2670 1965年
絵画	櫻井陽司 丸の内風景	木村定三コレクション M2672 1967年以前

水彩・素描	櫻井陽司 南千住風景	木村定三コレクション M2668 1967年以前
絵画	櫻井陽司 人形	木村定三コレクション M2677 1971年
絵画	櫻井陽司 鯨とパン	木村定三コレクション M2681 1972年以前
絵画	櫻井陽司 人形（チャップリン）	木村定三コレクション M2679 1991年
絵画	櫻井陽司 人形（サンタクロース）	木村定三コレクション M2678 1992年
絵画	櫻井陽司 ほら	木村定三コレクション M2673 1992年
絵画	櫻井陽司 ひらめ	木村定三コレクション M2674 1992年

展示室8 新収蔵 濱田樹里

日本画	濱田樹里 時空霊 TOKIDAMA	2014(平成26)年度新収蔵 2013年
-----	----------------------	--------------------------

前室2

日本画	山本直彰 DOOR RN-3	作者寄贈 1996年
彫刻・立体	浜田知明 無聊	木村定三コレクション M169 1988年
水彩・素描	アルベルト・ジャコメッティ 立つ裸婦と男の二つの頭部	木村定三コレクション M2592 不詳
彫刻・立体	加藤昭男 ツタンカーメンのえんどう豆	1996年

ビデオテーク

映像	天野天街 トワイライト	愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品 1994年
----	----------------	-------------------------------

10階屋上庭園（レストラン脇）

彫刻・立体	アルナルド・ボモドーロ 飛躍の瞬間	財団法人日本宝くじ協会寄贈 1984年
-------	----------------------	------------------------

屋外展示スペースⅠ（12階屋上）

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女	1983年
彫刻・立体	加藤昭男 大地	1986年
彫刻・立体	小田襄 円柱の構造	1988年

屋外展示スペースⅡ（10階）

彫刻・立体	今井瑾郎 大地	1992年
-------	------------	-------

12階アールスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女	1966年
-------	----------------	-------

2015年度第3期コレクション展展示作品リスト〔2015年8月7日(金)－10月4日(日)〕

展示室4では、特集展示として藤井達吉の初期から晩年までの創作活動の軌跡を紹介した。展示室5ではキュビズム以後の20世紀美術を展示した。展示室7では、木村定三コレクションの中から熊谷守一の作品を紹介した。展示室8ではドイツの画家オットー・ディックスが、第一次世界大戦に4年間従軍した体験をもとに制作した銅版画を展示した。

前室1

彫刻・立体	榎尾正次 葉っぱのように	1965年
-------	-----------------	-------

展示室4 特集 藤井達吉

工芸	藤井達吉 試作・海	FT1234 1910(明治43)年
----	--------------	-----------------------

工芸	藤井達吉 ペルシャ文様	FT1226 1918(大正8)-1935(昭和10)年
----	----------------	---------------------------------

工芸	藤井達吉 松島	FT1223 1918(大正8)-1935(昭和10)年
----	------------	---------------------------------

工芸	藤井達吉 軽井沢視屏	FT1201 1918(大正8)-1935(昭和10)年
----	---------------	---------------------------------

絵画	藤井達吉 大島遠望	FT293 1915(大正4)年頃
----	--------------	----------------------

工芸	藤井達吉 蜻蛉文箱	JA200600004000 1913(大正2)-1923(大正12)年
----	--------------	---

工芸	藤井達吉 梅花文文箱	JA200600001000 1913(大正2)-1923(大正12)年
----	---------------	---

日本画	藤井達吉 桜図	FT227 1922(大正11)年頃
-----	------------	-----------------------

日本画	藤井達吉 山芍薬	FT270 1921(大正10)年頃
-----	-------------	-----------------------

日本画	藤井達吉 土佐の海	FT400 1941(昭和16)年
工芸	藤井達吉 黒地山草鳥模様両面金銀泥描袋帯	FT1300 制作年不詳
工芸	藤井達吉 黒地刺子山松模様切嵌袋帯	FT1301 制作年不詳
工芸	藤井達吉 泥型置昼夜帯	FT1303 制作年不詳
工芸	藤井達吉 柰目絞花文刺繍入丸帯	FT1309 制作年不詳
工芸	藤井達吉 黒地山草模様刺繍丸帯	FT1296 制作年不詳
工芸	藤井篠 紅白梅図	JM195200001000 1951(昭和26)年頃
工芸	藤井篠 蜜柑春秋	JM196100004000 制作年不詳
日本画	藤井達吉 扇面流し	FT231 1954(昭和29)年
版画	藤井達吉 『創作染織図案集』	FT140 1933(昭和8)年

展示室5 20世紀以降の美術

絵画	ラウル・デュフィ サンタドレスの浜辺	1906年
絵画	ピエール・ボナール 子供と猫	1906年頃
絵画	エドワール・ヴェイヤール 窓辺の女	1898年
彫刻・立体	ジョルジュ・ミンヌ 聖遺物箱を担ぐ少年	1897年
絵画	グスタフ・クリムト 人生は戦いなり(黄金の騎士)	トヨタ自動車株式会社からの寄付金による購入 1903年
絵画	フランツ・フォン・シュトゥック ギリシア神話	寄託作品 1911年頃
版画	ジョルジュ・ブラック BASS	1911年
絵画	ジャック・ヴィヨン 存在	1920年
絵画	フランティシエク・クプカ 灰色と金色の展開	1919年
絵画	ライオネル・ファイニンガー 夕暮れの海I	1927年
絵画	クルト・シュヴァイターズ メルツ絵画52 美容	1920年
絵画	クルト・シュヴァイターズ メルツ絵画305 ロボジッツ	1921年

版画	マン・レイ 回転扉	10点組 1972(1926)年
水彩・素描	ジヤール・コモ・パッラ 太陽の前を通過する水星(習作)	1914年
絵画	パウル・クレール 回心した女の墮落	1939年
彫刻・立体	アレクサンダー・アーチベンコ 歩く女	1912年
絵画	フェルナン・レジェ 緑の背景のコンポジション(葉のあるコンポジション)	カニエプロバン株式会社からの寄付金による購入 1931年
彫刻・立体	山口勝弘 ヴィトリース	1955年
絵画	加納光於 流動のセミアティック	1982年
絵画	モーリス・ルイス デルタ・ミュー	1960-1961年
彫刻・立体	アレクサンダー・コールドー ゴースト	寄託作品 1976年
絵画	竹村 京 There and Now, kimi shini tamou koto nakare 2	2006年
絵画	設楽知昭 透明壁画、人工夢	作者寄贈 2005年
彫刻・立体	千崎千恵夫 無題	1992年

展示室6 APMoA Project, ARCH vol. 16 飯山由貴 Temporary home, Final home

彫刻・立体	飯山由貴 自分の人生を生きる	作家蔵 2015年
映像	飯山由貴 無声映画にまつわるいくつかの共同作業とワークショップの記録	作家蔵 2014年
映像	飯山由貴 何が話されているのか、まだ何故その発話の形式と内容は、それら形をとるのか	作家蔵、資料協力:小峯和茂、鈴木晃仁 2015年
映像	飯山由貴 hidden names	作家蔵、資料協力:小峯和茂、鈴木晃仁、橋本明 2015年
映像	飯山由貴 あなたの本当の家を探しにいく	作家蔵、協力:アドアート株式会社 2013年
映像	飯山由貴 海の観音さまに会いにいく	作家蔵 2014年
立体	飯山由貴 プシュケ	作家蔵 2015年

展示室7 木村定三コレクション 熊谷守一

絵画	熊谷守一 線裸	木村定三コレクション JO200200039000 1927年
絵画	熊谷守一 裸	木村定三コレクション M246 1937年

水彩・素描	熊谷守一 裸	木村定三コレクション M260 制作年不詳
絵画	熊谷守一 麥畑	木村定三コレクション M279 1939年
絵画	熊谷守一 漁村	木村定三コレクション JO200200029000 1954年
絵画	熊谷守一 蓼科牧	木村定三コレクション M274 1951年
絵画	熊谷守一 小牛	木村定三コレクション JO200200025000 1952年
絵画	熊谷守一 引潮	木村定三コレクション JO200200024000 1951年
絵画	熊谷守一 西日	木村定三コレクション JO200200028000 1955年
絵画	熊谷守一 海の図	木村定三コレクション M248 1957年
絵画	熊谷守一 池水	木村定三コレクション JO200300053000 1961年
絵画	熊谷守一 雨滴	木村定三コレクション JO200200034000 1961年
絵画	熊谷守一 猫	木村定三コレクション M259 1963年
絵画	熊谷守一 猫	木村定三コレクション M249 1965年
絵画	熊谷守一 三毛猫	木村定三コレクション JO200200038000 1959年
絵画	熊谷守一 水仙	木村定三コレクション M262 1956年
絵画	熊谷守一 水仙	木村定三コレクション M275 1957年
絵画	熊谷守一 伸餅	木村定三コレクション JO200200023000 1949年
絵画	熊谷守一 たまご	木村定三コレクション JO200200032000 1959年
絵画	熊谷守一 瓜	木村定三コレクション JO200200036000 1965年

展示室8 オットー・ディックス 銅版画集《戦争》

版画	オットー・ディックス 戦争	50点組 1924年
----	------------------	---------------

前室2

写真	東松照明 覚王山の軍人墓地・名古屋	1955年
写真	東松照明 傷痍軍人・名古屋1	1951年

写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 1	1959年
写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 2	1959年
写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 3	1959年
写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 4	1959年
写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 5	1959年
写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 6	1959年
写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 7	1959年
写真	東松照明 敗戦の記憶・豊川海軍工廠跡 8	1959年

彫刻・立体	加藤昭男 ツタンカーメンのえんどう豆	1996年
-------	-----------------------	-------

ビデオテープ

映像	辻直之 愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品 影の子供	2006年
----	----------------------------------	-------

10階屋上庭園（レストラン脇）

彫刻・立体	アルナルド・ポモドーロ 財団法人日本宝くじ協会寄贈 飛躍の瞬間	1984年
-------	------------------------------------	-------

屋外展示スペース I（12階屋上）

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女	1983年
-------	----------------------	-------

彫刻・立体	加藤昭男 大地	1986年
-------	------------	-------

彫刻・立体	小田襄 円柱の構造	1988年
-------	--------------	-------

屋外展示スペース II（10階）

彫刻・立体	今井瑾郎 大地	1992年
-------	------------	-------

12階アートスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女	1966年
-------	----------------	-------

コレクション企画「線の美学」展／2015年度第4期コレクション展展示作品リスト

（2015年10月16日（金）－12月13日（日））

展示室1－3では、美術における「線」をテーマとし、古今東西、また絵画・版画・立体・映像など幅広いジャンルにわたる作品における線の特徴と表現を紹介した。展示室4では、20世紀以後の日本における抽象彫刻作品に焦点を当て、5人の彫刻家の作品を展示した。展示室5では、20世紀前半、パリを中心に活動した作家たちと藤田嗣治など日本の画家たちの作品を展示した。展示室7および前室2では、戦後愛知の洋画に影響を与えた画家・北川民次と、彼の薫陶を受けた画家たちの作品を展示した。展示室8では、木村定三コレクションの陶磁作品群の中から茶陶を紹介した。

展示室1－3 「線の美学」展

展示室1 第1部 地域・時代・技法と線 日本：毛筆の表現力

日本画	如意輪観音像	木村定三コレクション M2122 13-14世紀
日本画	三位 不動明王像	木村定三コレクション M2119 15-16世紀
日本画	風外慧薫 指月布袋図	木村定三コレクション M1982 16世紀後半-17世紀
日本画	白隠慧鶴 布袋図	木村定三コレクション M1989 18世紀
日本画	西川祐信 秋籬美人図	木村定三コレクション M1948 18世紀前半
日本画	曾我蕭白 寒山拾得図	木村定三コレクション M1969 18世紀後半
日本画	岡本柳南 蜘蛛	木村定三コレクション M513 1922年
日本画	岡本柳南 嵐山春景	木村定三コレクション M464 制作年不詳

日本画	川端玉章 龍門之図	カニエプロバン株式会社寄贈 1901頃
書	近衛信尹 渡唐天神図	木村定三コレクション M2143 17世紀初期
書	松花堂昭乗 天神図	木村定三コレクション M1930 17世紀前半
書	岡田為恭 拾遺集歌意図 自画賛	木村定三コレクション M2112 19世紀
書	白隠慧鶴 行字	木村定三コレクション M2136 18世紀

展示室1 西洋銅版画の線

版画	アルブレヒト・デューラー 騎士と死と悪魔	1513年
版画	アルブレヒト・デューラー メランコリアI	1514年
版画	フランシスコ・デ・ゴヤ 『ロス・カプリチオス（気まぐれ）』第5版から	初版1799年
版画	ジェームズ・アンソール 悪魔の戦い	1888年

版画	ヴィルヘルム・レームブルック 母と子（幻影II）	1913年
版画	エゴン・シーレ しゃがみこむ女	1914(1919)年
版画	ジョルジュ・ブラック 小さなキュビスムのギター	1909(1954)年
版画	ジョルジュ・ブラック FOX	1911年
版画	ジョルジュ・ブラック コンポジション（静物I）	1912(1950)年
版画	アンリ・マティス マラルメ詩集	1932年

展示室1 古代の刻線

彫刻・立体	木村定三コレクション M2436.1.2 円筒印章（人物文）	前1000年紀 東地中海沿岸地域
彫刻・立体	木村定三コレクション M2438.1.4 スタンプ印章（エジプト風）	前1000年紀 東地中海沿岸地域
彫刻・立体	木村定三コレクション M2905 プレコロンビア線彫石	1－5世紀

彫刻 立体	木村定三コレクション M2372	
	博(幾何学文・龍文) 後漢時代(1-3世紀) 朝鮮半島	
彫刻 立体	木村定三コレクション M316	
	方格規矩蟠螭文鏡 前漢時代(2世紀)	

展示室1 油絵具の線一描く・削る

絵画	熊谷守一 木村定三コレクション JO200200040000	裸婦	1954年
絵画	熊谷守一 木村定三コレクション JO200200039000	線裸	1927年
絵画	ニコラ・ド・スタール	コンポジション	1948年
絵画	ジョアン・ミロ	絵画	1925年
絵画	ルーチョ・フォンタナ	空間概念	1960年
絵画	斉藤義重	作品	1962年
絵画	難波田龍起	崩	1961年
絵画	小山田二郎	愛	1956年

展示室2 第2部 線の在り方 直線と曲線

水彩 素描	庄司達 利岡誠夫氏寄贈	原形と写形 No.2	1978年
絵画	山田正亮	Work C.33	1960年
絵画	アグネス・マーティン	Untitled #3	寄託作品 1991年
絵画	オノサトシノブ	三つの黒	1958年
絵画	桑山忠明	茶白青	1968年
絵画	デヴィッド・シャピロ	カラ22	磯上郁子氏寄贈 1989年
絵画	名和晃平	Direction #94	寄託作品 2013年
彫刻 立体	袴田京太郎	ハルガ	2008-2009年
彫刻 立体	袴田京太郎	Inner Hulga	2011年
彫刻 立体	青木野枝 寄託作品(ロビーに展示)	Untitled (NA96-2)	1996年
彫刻 立体	ジョージ・リッキー 寄託作品	動く菱形と正方形	制作年不詳

彫刻 立体	伊藤福紫	作者寄贈
	空間と時間の中に 1805	1998年

展示室2 奏でる線—旋律とリズム

絵画	パウル・クレー	女の館	1921年
水彩 素描	パウル・クレー	蛾の踊り	1923年
映像	石田尚志 愛知芸術文化センターオリジナル映像作品	フーガの技法	2001年

展示室2 集積と増殖

水彩 素描	沢居曜子	Line-Work VII-78-3	1978年
水彩 素描	沢居曜子	Line-Work VII-78-6	1978年
水彩 素描	沢居曜子	Line-Work VII-78-7	1978年
水彩 素描	沢居曜子	Line-Work VII-79-15	1979年
水彩 素描	沢居曜子	Line-Work VII-79-17	1979年
絵画	猪熊弦一郎	マンハッタンA	1966年
日本 画	マツダジュンイチ 作者寄贈	そして種は世界に蒔かれた (3点組)	2002年
絵画	中西夏之	M字型—II	1981年
絵画	中西夏之	紫・むらさきXIX	1983年
絵画	堀浩哉	水の肌へ-84・2	1984年
絵画	堀浩哉	風の音へ-84・2	1984年
絵画	荒川修作	Blank Stations	1981-1982年

展示室2 絡まる線・つながる線

彫刻 立体	工藤哲巳	無限の糸の中のマルセル・デュシャン	1977年
絵画	田中敦子 寄託作品	Untitled	1967年
絵画	浅野弥衛	作品	1979年
版画	ヴォルス	『ヴォルス版画集』から《プラズマ》	1962(1948-49)年

版画	ヴォルス	『ヴォルス版画集』から《船》	1962(1948-49)年
版画	ヴォルス	『ヴォルス版画集』から《なぐり書きの対角線》	1962(1948-49)年
版画	ヴォルス	『ヴォルス版画集』から《顔》	1962(1948-49)年
版画	ヴォルス	『ヴォルス版画集』から《大きなしみ I》	1962(1948-49)年
版画	ヴォルス	『ヴォルス版画集』から《大きなしみ II》	1962(1948-49)年
版画	木原康行	コンセカンズ No.1	1978年
版画	木原康行	コンセカンズ No.5	1979年
版画	木原康行	コンセカンズ No.7	1979年
版画	木原康行	コンセカンズ No.8	1980年
絵画	吉川家永 作者寄贈	位相'91～立入禁止B	1991年

展示室2 身体の動きと線のダイナミズム

絵画	白髪一雄	作品	1963年
絵画	中村一美 脇田チエ子氏寄贈	破舎仏涅槃図 I	1993-95年
絵画	館勝生	her sins	1999年
絵画	吉澤美香 寄託作品	へ-11	1992年
映像	勅使川原三郎 愛知芸術文化センターオリジナル映像作品	T-CITY	1993年

展示室3 ドローイングの妙手たち

水彩 素描	戸張孤雁	茶の着物	制作年不詳
水彩 素描	戸張孤雁	綱渡り	制作年不詳
水彩 素描	戸張孤雁	裸婦2態	制作年不詳
水彩 素描	佐分真	カーディガンの女	1932年頃
水彩 素描	佐分真 佐分保子氏寄贈	婦人坐像(マガジンを読む)	1932年頃
水彩 素描	宮脇晴	鉢巻の自画像	1925年

水彩・素描	宮脇晴 N嬢像	1955年
水彩・素描	宮脇晴 腕を組む裸婦	1978年
水彩・素描	中村正義 人物	1968年
水彩・素描	中村正義 裸婦	1972年
水彩・素描	三上誠 ネクタイをした自画像	八重洲1丁目ビル寄贈 1949年頃
水彩・素描	三上誠 男と女	八重洲1丁目ビル寄贈 1950年頃
水彩・素描	三上誠 黙示A	1954年
水彩・素描	三上誠 モニュマンと花	1957年
水彩・素描	麻生三郎 ノートルダム	麻生美智子氏寄贈 1938年
水彩・素描	麻生三郎 月島	麻生美智子氏寄贈 1959年
水彩・素描	麻生三郎 男の像	麻生美智子氏寄贈 1963年
水彩・素描	麻生三郎 人	麻生美智子氏寄贈 1994年

第4期 コレクション展 前室1

彫刻・立体	山口勝弘 港 No.2	1967年
-------	----------------	-------

展示室4 硬い立体・やわらかい立体

彫刻・立体	久野真 石膏による作品 P.Lx6-U	久野豊子氏寄贈 1957年
彫刻・立体	久野真 鋼鉄による作品	1959年
彫刻・立体	久野真 Relief Painting (2)	久野豊子氏寄贈 1997年
彫刻・立体	湯原和夫 作品No.4-68	作者寄贈 1968年
彫刻・立体	湯原和夫 無題95-3	作者寄贈 1995年
彫刻・立体	湯原和夫 無題00-1	作者寄贈 2000年
彫刻・立体	清水九兵衛 FIGURE I	1984年
彫刻・立体	多和圭三 泉-想-	2002年

彫刻・立体	細井篤 ボーダーズ・ゲーム	2004年
-------	------------------	-------

展示室5 20世紀以降の美術

絵画	ラウル・デュフィ サンタドレスの浜辺	1906年
絵画	ピエール・ボナール 子供と猫	1906年頃
絵画	ピエール・ボナール にぎやかな風景	1913年頃
絵画	アメデオ・モディリアーニ カリアティード	1911-13年
絵画	アンリ・マティス 待つ	中部電力株式会社寄贈 1921-22年
絵画	国吉康雄 帽子の女	1920年頃
絵画	藤田嗣治 青衣の少女	トヨタ自動車株式会社からの寄付金による購入 1925年
絵画	藤田嗣治 横臥裸婦	寄託作品 1931年
絵画	藤田嗣治 猫を抱く少女	寄託作品 1949年
彫刻・立体	オンシップ・ザツキン チェロのトルソ	1956-7年
彫刻・立体	アレクサンダー・アーチペンコ 歩く女	1912年
彫刻・立体	レイモン・デュシャン=ヴィヨン 恋人たち	1913年
絵画	フランティシェク・クプカ 灰色と金色の展開	1919年
絵画	ジャック・ヴィヨン 存在	1920年
絵画	ライオネル・ファイニンガー 夕暮れの海I	1927年
絵画	フェルナン・レジェ 緑の背景のコンポジション(葉のあるコンポジション)	カニエプロバン株式会社からの寄付金による購入 1931年
絵画	ベン・ニコルソン 1933(スペインの絵葉書のあるコラージュ)	1933年
絵画	ポール・デルヴォー こだま (あるいは「街路の神秘」)	1943年
絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士	1954年
絵画	アド・ラインハート No.114	1950年
絵画	モーリス・ルイス デルタ・ミュー	1960-1961年

絵画	加納光於 流動のセミオティク	1982年
----	-------------------	-------

絵画	中上 清 無題	2007年
----	------------	-------

絵画	吉田克朗 触“湖底-13” 触“湖底-14”	1992年
----	---------------------------	-------

絵画	小川佳夫 乳と蜜の流れる	2014年度新収蔵 2011年
----	-----------------	--------------------

彫刻・立体	アレクサンダー・コールドー ゴースト	寄託作品 1976年
-------	-----------------------	---------------

展示室6 APMoA Project, ARCH vol. 17 松村かおり

素描	松村かおり 一点を紡ぐ	APMoA Project, ARCH 2015年
----	----------------	------------------------------

絵画	松村かおり 2015.10.4	APMoA Project, ARCH 2015年
----	--------------------	------------------------------

展示室7 北川民次と愛知の画家たち

絵画	北川民次 タスコからの眺望	1933年
----	------------------	-------

絵画	北川民次 メキシコ三童女	1937年
----	-----------------	-------

絵画	北川民次 南国の花	1940年
----	--------------	-------

絵画	北川民次 岩山に茂る	寄託作品 1940年
----	---------------	---------------

絵画	北川民次 砂の工場	1959年
----	--------------	-------

絵画	北川民次 労働者の家族	寄託作品 1963年
----	----------------	---------------

絵画	北川民次 母子家族像	寄託作品 1963年
----	---------------	---------------

絵画	安藤幹衛 白紙	安藤洋氏寄贈 1959年
----	------------	-----------------

絵画	伊藤高義 粘土採掘場	2014年度新収蔵 1954年
----	---------------	--------------------

絵画	伊藤高義 岩山に生きる (百鬼夜行)	1993年
----	-----------------------	-------

絵画	富田弘一 とこなめ	富田冬生氏寄贈 1992年
----	--------------	------------------

展示室8 木村定三コレクション 茶陶

工芸	木村定三コレクション M1139 黒織部茶碗 銘「五月雨」 桃山時代(17世紀初)
----	--

工芸	木村定三コレクション M803 瀬戸唐津茶碗 銘「白珠」 桃山時代(17世紀初)
----	---

工芸	木村定三コレクション M1419 備前茶器 銘「チョロケン」 桃山時代(16世紀後期)
工芸	木村定三コレクション M1418 信楽茶入 銘「無一物」 桃山時代(16世紀末)
工芸	木村定三コレクション M1413 志野杜若文茶器 桃山時代(16世紀末)
工芸	原叟宗左(覚々斎) 木村定三コレクション M594 赤玉茶碗(流芳五十) 1728(享保13)年
工芸	木村定三コレクション M1200 信楽三足水指 江戸時代(17世紀前半)
工芸	木村定三コレクション M1273 備前花入 銘「大盤石」 江戸時代(17-18世紀)
工芸	木村定三コレクション M2374 緑釉日本地凶角鉢 江戸時代(18世紀後半)
工芸	木村定三コレクション M1137 玳瑁天目 宋時代(13世紀)
工芸	木村定三コレクション M795 灰被天目 銘「西湖」 元時代(14世紀)
工芸	木村定三コレクション M561 青磁象嵌茶碗 銘「狂言袴」 朝鮮時代(15世紀)
工芸	木村定三コレクション M574 大井戸茶碗 銘「明の井戸」 朝鮮時代(16世紀)
工芸	木村定三コレクション M1377 灰釉建水 銘「撃竹一声」 11-12世紀
工芸	木村定三コレクション M1631 藍絵花鳥唐草文瓢形徳利 18-19世紀
工芸	芹沢録介 木村定三コレクション M2899 暖簾「喜環寿」 1956年
工芸	原叟宗左(覚々斎) 木村定三コレクション M1512 赤楽香合 銘「玉手箱」 制作年不詳
工芸	原叟宗左(覚々斎) 木村定三コレクション M2489 原叟宗左茶杓 銘「亀齢」 江戸時代中期(18世紀)
工芸	天然宗左(如心斎) 木村定三コレクション M593 黒楽茶碗 銘「蔵六」 1728(享保13)年
工芸	天然宗左(如心斎) 木村定三コレクション M592 赤楽茶碗 銘「陽鳥」 江戸時代中期(18世紀)
工芸	木村定三コレクション M1410 古染付鶴くび茶器 制作年不詳
工芸	木村定三コレクション M622 黒漆蓮池鴛鴦囀蝶鈿卓 明時代(16-17世紀)
工芸	木村定三コレクション M1371 御本雲鶴香炉 朝鮮時代(17世紀)
工芸	木村定三コレクション M1388 竹縁四方盆 江戸時代後期-明治時代(19世紀)

工芸	木村定三コレクション M1268 伊部三角花生 制作年不詳
日本画	熊谷守一 木村定三コレクション M217 壽 日月松亀 1950(昭和25)年
工芸	木村定三コレクション M1151 肩霽菊花散真形釜 桃山時代-江戸時代初期(16-17世紀)
工芸	木村定三コレクション M1535 澤栗 滝本坊什炉縁 江戸時代初期(17世紀)
工芸	木村定三コレクション M1185 刷毛目耳付水指 朝鮮時代(16-17世紀)
工芸	木村定三コレクション M1411 古九谷花籠文六角茶器 制作年不詳
工芸	木村定三コレクション M552 青磁蓮弁文茶碗 銘「福祿」 明時代(15-16世紀)
工芸	木村定三コレクション M568 天下泰平花鳥童子文茶碗 制作年不詳
工芸	木村定三コレクション M802 唐津片口茶碗 銘「萬歳亀」 制作年不詳
工芸	木村定三コレクション M1373 伊部建水 制作年不詳
工芸	木村定三コレクション M1374 伊賀蓋置 制作年不詳
工芸	木村定三コレクション M1321 古染付六角鉢 明時代(17世紀)
工芸	木村定三コレクション M1319 安南染付鼓形平鉢 17世紀
工芸	木村定三コレクション M2397 白釉輪花鉢 15-16世紀
工芸	今井康人 木村定三コレクション M889 伊賀茶碗 銘「水郷樹林」 1991年
工芸	岩田安弘 木村定三コレクション M895 耀彩天目茶碗 銘「極楽浄土」 1987年
工芸	岩田安弘 木村定三コレクション M896 耀彩天目茶碗 銘「花火」 1987年
工芸	上田恒次 木村定三コレクション M865 練上墨流茶碗 銘「大鵬飛翔」 1975年頃
工芸	小山富士夫 木村定三コレクション M287 種子島茶碗 銘「満月」 1973年
工芸	加藤清春 木村定三コレクション M834 赫志野茶碗 銘「大雪峰」 20世紀
前室2	
版画	松村かおり APMoA Project, ARCH 間を射る No. 123 2011年

水彩素描	北川民次 秋山ゆりか氏寄贈 池袋風景 1937年頃
版画	北川民次 メキシコの女 1937年頃
版画	北川民次 版画集〈瀬戸十景〉 1937年
絵画	市野長之介 山川恵美子氏寄贈 2014年度新収蔵 花屋 1930年
絵画	市野長之介 2014年度新収蔵 カフェー 1931年
絵画	西村千太郎 2014年度新収蔵 郊外風景 1929年
絵画	西村千太郎 西村眞孝氏寄贈 2014年度新収蔵 工場 1930年
彫刻・立体	加藤昭男 ツタンカーメンのえんどう豆 1996年
ビデオテーク	
映像	松本俊夫 愛知芸術文化センター・アートライブラリー蔵 シフト 断層 1982年
10ロビー	
彫刻・立体	青木野枝 寄託作品 Untitled (NA96-2) 1996年
10階屋上庭園(レストラン脇)	
彫刻・立体	アルナルド・ポモドーロ 財団法人日本宝くじ協会寄贈 飛躍の瞬間 1984年
屋外展示スペースⅠ(12階屋上)	
彫刻・立体	コルネリス・ジットマン カリブの女 1983年
彫刻・立体	加藤昭男 大地 1986年
彫刻・立体	小田襄 円柱の構造 1988年
屋外展示スペースⅡ(10階)	
彫刻・立体	今井瑾郎 大地 1992年
12階アールスペースロビー	
彫刻・立体	舟越保武 花を持つ少女 1966年

2015年度第5期コレクション展展示作品リスト〔2016年1月3日(日)ー2月28日(日)〕

展示室4では戦後日本の絵画をシュルレアリスムの観点から見直した。展示室5では、戦前ヨーロッパ絵画の二大潮流であるシュルレアリスムと抽象について紹介した。展示室7では、吉祥や四季を象徴する鳥の図像に焦点を当て、幅広い時代の作品を展示した。展示室8では、木村定三コレクションの中から東南アジアから日本にまたがる広い地域の仏教彫刻を展示した。

展示室4 1945年からのシュルレアリスム

絵画	福沢一郎 海	1942年
絵画	吉川三伸 1940・追想No.6	1977年
資料	— 『みづゑ臨時増刊：海外超現実主義作品集』	個人蔵 1937年
絵画	吉川三伸 家族会議A	1951年
絵画	岡田徹 尻尾を出した機械	1953年
絵画	真島建三 原始言語	1963年
絵画	真島建三 原始言語	1969年
絵画	金子滋 黄苔	1951年
日本画	堀尾実 塵々三昧	1952年
絵画	竹田大助 牧神の朝	1953年
絵画	竹田大助 黎明同期	1955年
絵画	竹田大助 失題10	1961年
日本画	水谷勇夫 玩具	1960年
資料	— 『匹亜』（パンフレット）	個人蔵 1955-59年
資料	— 『匹亜』（画集）	個人蔵 1955-59年
絵画	浅野弥衛 作品（フロッターージュ）	1983年
展示室5 1945年からのシュルレアリスム／20世紀の美術		
資料	— 愛知芸術文化センター・アートライブラリー蔵 『抽象と幻想：非写実絵画をどう理解するか』	1953年
資料	— 愛知芸術文化センター・アートライブラリー蔵 『超現実絵画の展開』	1960年

絵画	川口軌外 月	1951年
絵画	鶴岡政男 夜	1955年
絵画	小山田二郎 こわす者	1955年
絵画	池田龍雄 黒い機械	1956年
絵画	尾藤豊 拠点の崩壊	1959-60年
絵画	桂ゆき 人と魚	1954年
絵画	吉仲太造 遺産	1964年
絵画	ジョアン・ミロ 絵画	1925年
彫刻・立体	ジャン・アルプ 森	1917年頃
彫刻・立体	ジャン・アルプ 星座	1932年
絵画	フェルナン・レジェ 緑の背景のコンポジション(葉のあるコンポジション)	カニエプロバン株式会社 からの寄付金による購入 1931年
絵画	ポール・デルヴォー こだま（あるいは「街路の神秘」）	1943年
絵画	マックス・エルンスト ポーランドの騎士	1954年
版画	ロベルト・マッタ ホメロスIV『拠点』	1983年
絵画	フランティシェク・クプカ 灰色と金色の展開	1919年
絵画	ジャック・ヴィヨン 存在	1920年
絵画	アド・ラインハート No.114	1950年
絵画	サム・フランシス 消失に向かう地点の青	1958年
絵画	ジョーゼフ・アルパース 正方形類	1962年
絵画	フランク・ステラ リヴァー・オブ・ボンズIV	1969年

彫刻・立体	アレクサンダー・コールドー ゴースト	寄託作品 1976年
絵画	ニコラ・ド・スタール コンポジション	1948年
絵画	ジャン・フォートリエ 黒の青	寄託作品 1959年
絵画	ジャン・デュビュッフェ 二人の脱走兵	1953年
絵画	アントニ・タピエス コンポジション	1977年
絵画	モーリス・ルイス デルタ・ミュー	1960-1961年

展示室6 APMoA Project, ARCH vol. 18 水戸部七絵 DEPTH — Dynamite Pigment

絵画	水戸部七絵 Depth	2015年
----	----------------	-------

展示室7 日本画にみる日本の美 春夏秋冬“鳥”合わせ

日本画	山本梅逸 蓬萊山水図	木村定三コレクション M1806 1837（天保8）年
日本画	山本梅逸 薔薇に綬帯鳥図	木村定三コレクション M1807 1848（嘉永元）年
日本画	松村景文 梅に鶯図	木村定三コレクション M1931 19世紀前半
日本画	小林古径 浅春	寄託作品 制作年不詳
日本画	土田麦僊 春昼	木村定三コレクション M1887 1926-30年頃
日本画	平福百穂 藤花雙燕	木村定三コレクション M1740 制作年不詳
日本画	西村五雲 風薫る	木村定三コレクション M1896 1938年
日本画	岡本柳南 鴟鳥披秋	木村定三コレクション M506 1928年
日本画	幸野棟嶺 南天鶴図	木村定三コレクション M1996 1892年頃
日本画	松村景文 雪中古松小禽図	木村定三コレクション M1933 19世紀前半
日本画	日比野白圭 款冬雀図・柳下納涼図・菊花鶴図・佐野渡古歌意図	木村定三コレクション M1927 19世紀-20世紀初期

日本画	林司馬	木村定三コレクション M2202
	雪	1939年頃

日本画	高山辰雄	寄託作品
	春の気	1990年

展示室8 木村定三コレクションの 仏教彫刻

彫刻・立体		木村定三コレクション M1012
	二仏並坐像	中国・北魏時代(5-6世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション FS02009
	如来三尊仏龕	中国・北魏時代(6世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション M2922
	如来三尊像	中国・北魏時代 延昌4(515)年

彫刻・立体		木村定三コレクション M2509
	菩薩立像	飛鳥時代(7世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション M1009
	如来坐像浮彫(化仏)	奈良時代(8世紀)か

彫刻・立体		木村定三コレクション M1014
	如来坐像浮彫(化仏)	奈良時代(8世紀)か

彫刻・立体		木村定三コレクション JS02006
	不動明王立像	平安時代(12世紀)

書跡	阿闍梨春海	木村定三コレクション
	不動明王立像胎内納入再興由来書	江戸時代 明暦4(1658)年

日本画		木村定三コレクション
	不動明王立像胎内納入仏画断片	鎌倉-南北朝時代(14世紀前半)

彫刻・立体		木村定三コレクション JS02009
	神将形立像	平安時代(12世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション M1020
	愛染明王香合仏	鎌倉-南北朝時代(13-14世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション M617
	吉祥天立像	南北朝時代(14世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション M618
	善財童子立像	南北朝時代(14世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション M2381
	獅子・狛犬像	室町-桃山時代(16世紀)

工芸		木村定三コレクション M1013
	宝冠装飾	室町-桃山時代(16-17世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション M2505
	双身毘沙門天立像	江戸時代(18-19世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション FS02008
	如来坐像	タイ北部またはミャンマー 17-19世紀

彫刻・立体		木村定三コレクション M2389
	如来坐像	ミャンマー 17-19世紀

彫刻・立体		木村定三コレクション M2855
	ナーガに護られる仏陀坐像	ミャンマー 17-19世紀

彫刻・立体		木村定三コレクション M604
	如来立像	ミャンマー 17-19世紀

彫刻・立体		木村定三コレクション M2904
	如来立像	ラオスまたはタイ北部 17-19世紀

彫刻・立体		木村定三コレクション FS02001
	虎に乗る童女像	朝鮮・朝鮮時代(15-19世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション FS02002/FS02003
	童女立像(一対)	朝鮮・朝鮮時代(15-19世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション FS02004/FS02005
	童女立像(一対)	朝鮮・朝鮮時代(15-19世紀)

前室2

絵画	水戸部七絵	
	Depth	2015年

絵画	水戸部七絵	
	Face	2014年

工芸		木村定三コレクション M349
	松喰鶴方鏡	平安時代後期(12世紀)

絵画	横尾忠則	
	浪漫主義者の接吻	1986年

彫刻・立体		木村定三コレクション M2505
	双身毘沙門天立像	江戸時代(18-19世紀)

彫刻・立体		木村定三コレクション FS02006/FS02007
	獅子像(一対)	室町時代(15世紀)

ビデオテーク

映像	山城知佳子	愛知県美術館・オリジナル映像作品
	創造の発端 -アブダクション/子供-	2015

10階屋上庭園(レストラン脇)

彫刻・立体	アルナルド・ポモドーロ	財団法人日本宝くじ協会寄贈
	飛躍の瞬間	1984年

屋外展示スペース I (12階屋上)

彫刻・立体	コルネリス・ジットマン	
	カリブの女	1983年

彫刻・立体	加藤昭男	
	大地	1986年

彫刻・立体	小田襄	
	円柱の構造	1988年

屋外展示スペース II (10階)

彫刻・立体	今井瑾郎	
	大地	1992年

12階アールスペースロビー

彫刻・立体	舟越保武	
	花を持つ少女	1966年

コレクション企画

「線の美学」

会 期：2015年10月16日（金） - 12月13日（日）
会 場：愛知県美術館展示室1 - 3
担 当：中西園子・深山孝彰
内 容：美術における「線」をテーマとし、古今東西、また絵画・版画・立体・映像など幅広いジャンルにわたる作品における線の特徴と表現を紹介した。

入 場 者 数：7,007人（一日平均137人）

記念講演会：2015年12月5日（土）午後1時30分～午後3時 112名

講 師：石田尚志（画家・映像作家）

演 題：「線をひく、ということについて」

展示説明会（ギャラリートーク）：

日 時：

2015年10月25日（日）午前11時～午前11時40分 20名

10月31日（土）午前11時～午前11時40分 25名

11月6日（金）午後6時～午後6時40分 22名

11月14日（土）午前11時～午前11時40分 24名

場 所：愛知県美術館展示室1 - 3

（愛知芸術文化センター10階）

担 当：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）

友の会特別鑑賞会：

日 時：

2015年10月22日（木）午前10時30分～正午 16名

午後5時30分～午後7時 24名

場 所：愛知県美術館展示室1 - 3

（愛知芸術文化センター10階）

担 当：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）

先生方との鑑賞学習交流会：

日 時：

2015年8月8日（土）午後1時30分～午後2時 22名

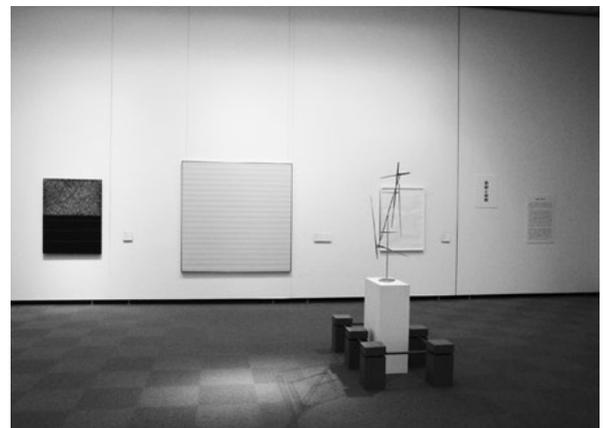
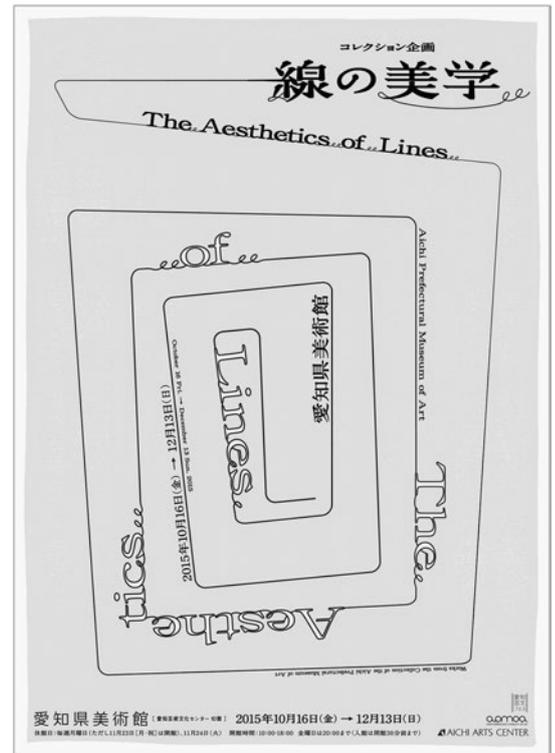
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）

担 当：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）

APMoA Project, ARCH

この事業の大きな特徴として、愛知県美術館の学芸員と作家が展覧会を行う点があげられる。それを通して、美術館が作家の表現活動をサポートするだけでなく、企画全体が作家、美術館、鑑賞者の架け橋となることが意図されている。プロジェクト名「ARCH」とは、こうした思いが込められたものである。

また、作家の選択については、各学芸員が当館で今、取り上げるべき作家を推薦し、それを美術館全体で議論して決定するかたちをとる。そのため、本企画は、作家、学芸員、画廊等にとって大きな刺激となり、中部圏における現代美術の交流、発信に寄与するものと期待される。



展示風景

vol.14 名根美津子「New Self, New to Self」

会 期：2015年4月17日（金）－ 5月31日（日）

会 場：愛知県美術館展示室6

主 催：愛知県美術館

担 当：森美樹

内容と結果：三重県に生まれ、ニューヨークで写真を学んだ名根美津子は、セルフ・ポートレート〈New Self, New to Self〉のシリーズで、カラフルなセットの中様々なポーズで自らを撮影する。この作品ではどれも顔が隠されているために、鑑賞者は人物の本質へと迫る代わりに、人物の周辺の日常的なアイテムやセット、それらを用いながら時にコミカルに、時にフェティッシュに表現される多様な身体性へと目を向けるようになる。名根が自己演出するイメージは決して理想形ではなく、だれもが経験するような何気ない行動の可笑しさ、ずれ、的外れといったものを肯定的に捉えており、共感しやすい。そして、そのイメージを、自己を創造する過程、未来へのポジティブな進行形として打ち出している。

作品は過去に撮りためたものを始め、新作も数点含めて展示した。配置は作家本人がレイアウトし、LEDライトで照らされた明るい展示室にポップな色彩の作品がリズムカルに並ぶ、楽しい展示空間となった。

名根の制作には、Yoji Yamamotoのコレクションカタログに掲載された写真が着想の出発点にある。日常的ではない身体の在り方やポーズの取り方などを、そうしたファッション写真から学んだ。また顔を隠したポートレートとしては、1970-

80年代を中心に活躍したファッション写真家ギイ・ブルタンを始め、近年ではヴィヴィアン・サッセン、イナ・ジャンなど、ファッションやモードの分野で活動を展開する写真家の作品にも見られ、名根の作品もそうした流れを汲んでいる。

このようなファッション写真の分野に近いタイプの写真は東京では大小のギャラリーや美術館でも頻繁に扱われるが、名古屋市内や愛知県内では展示される機会は皆無に等しい。そのため、一般の人だけではなく、この地域でデザインや写真関係などのクリエイティブな仕事をする人にとっても刺激のある展示として好評を得た。

パンフレット：

B4判 二つ折り4ページ (2,000部)

テキスト：森美樹「顔のないセルフポートレート」

デザイン：伊藤敦志 (AIRS)

発行：愛知県美術館

関連事業：

アーティスト・トーク（作家による展示説明会）

日 時：2015年5月2日（土）午後2時～午後3時30分

会 場：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）

作 家：名根美津子

参加者数：35名

関連記事：

宮川まどか「美術：名根美津子展」『中日新聞』2015年5月6日朝刊



展示風景



アーティスト・トーク

vol.15 今枝大輔「Interlude」

会 期：2015年6月12日（金） - 7月26日（日）

会 場：愛知県美術館展示室6

主 催：愛知県美術館

担 当：越後谷卓司

内容と結果：今枝大輔^{いまえだだいすけ}（1974年、名古屋市生まれ）は、愛知県立芸術大学、同大学院で油画を専攻。アニメーションや漫画などサブカルチャーとの関連を窺わせる絵画作品を発表していたが、近年、映像を手掛けるようになった。

彼の映像の特徴は、かつて我々が観た映画を想起させる、何気ない風景ショットを抽出して独立させ、自律した断片として展示空間に提示するところにある。それは、いにしへの映画のワンシーンのような懐かしさを、見る者に抱かせる。しかしその映像は、今枝が過去の映画を模して撮影したり、場合によっては特殊撮影の技法を慣用して作り上げたものであるため、そのどれとも異なっている。観客は、どこかで観た懐かしい場面に浸るかのように空間に身を置きながら、同時に、それが記憶のどれとも合致しない違和感を抱くことになるのである。

展示は、映像を並列的に配置するマルチ・スクリーンや、オブジェ等の立体と映像を関係付けるといった方式を取らない、映画館での上映に近いシンプルな映像投影であったが、スクエアな展示室内に壁面と約15°の斜度でスクリーンを吊るしたり、あるいは黒布で作成した特殊なスクリーンを90°に向き合わせる等、通常の上映との差異化も図られていた。本展の映画のよ

うであり、かつまたそうではないという独自の宙吊り的な感覚は、この空間構成も大きく作用していた。

本企画は、今枝が美術館で個展形式により行った初めての展示である。そのため、これまでギャラリーで発表してきた作品群に比べ、一回り大きな空間への挑戦となったが、天井高のある空間を十分に活かした、スケール感のある展示を実現した。その意味でこの機会は、作家としてのステップアップにもつながったといえるだろう。

パンフレット：

B4判 二つ折り4ページ（2,000部）

テキスト：越後谷卓司「今、映画のであるということの意味」

デザイン：伊藤敦志（AIRS）

撮 影：今枝大輔

発 行：愛知県美術館

関連事業：

アーティスト・トーク（作家による展示説明会）

日 時：2015年7月18日（土）午後2時～午後3時30分

会 場：ビデオルーム（愛知芸術文化センター地下2階）

作 家：今枝大輔

参加者数：15名

関連記事：

森本悟郎 写真展 2015【中部編】「Interlude」展評『日本写真年鑑2016』、2016年6月1日



展示風景



アーティスト・トーク

vol.16 飯山由貴「Temporary home, Final home」

会 期：2015年8月7日（金）－ 10月4日（日）

会 場：愛知県美術館展示室6ほか

主 催：愛知県美術館

協 力：アドアート株式会社

担 当：中村史子

内容と結果：飯山由貴（1988年、神奈川県生まれ）は特定の事柄について独自に調べ、そこで考えたことや感じたことを編み物から映像まで様々な技法を用いながら表現する作家である。

本展の作品は、飯山が家族の経験した幻覚、幻聴に耳に傾けることから始まっている。やがて飯山の関心は、社会の中での精神疾患の位置づけへと広がり、美術、民話、医療福祉、歴史的経緯など多角的な視点からそれを探ろうとする。こうした彼女の試みは、美術教育を受けた者によるアートとアウトサイダー・アート、客観的な医療記録と主観的な創作物、そして健康と病気のような、相反するものを繋ぎ、重ね合わせるものである。

公立美術館での初個展となる本展では、家や格子を模した立体物に映像作品や診療録、家族の日記等を配置し、作家の思考の過程を、空間全体を通じて追体験する空間を目指した。鑑賞者一人一人にゆっくりと問いかける彼女の表現は、見る者の中にある先入観や既存の制度に対する違和感を心地よく解きほぐしたと思う。

パンフレット：

B4判 二つ折り4ページ（2,000部）

テキスト：中村史子「格子の隙を抜けてみること」

デザイン：平井秀和（Peace Graphics）

撮 影：松尾宇人、林育正

発 行：愛知県美術館

関連事業：

ワークショップ「病気や怪我の思い出を話す」

*あいちビジョンの「子ども向け芸術文化発信事業」として開催

日 時：2015年8月8日（土）午後1時30分～午後3時

会 場：愛知県美術館10階ロビー

作 家：飯山由貴

参加者数：15名

アーティスト・トーク（作家による展示説明会）

日 時：2015年8月9日（日）午後1時30分～午後3時

会 場：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）

作 家：飯山由貴

参加者数：31名

関連記事：

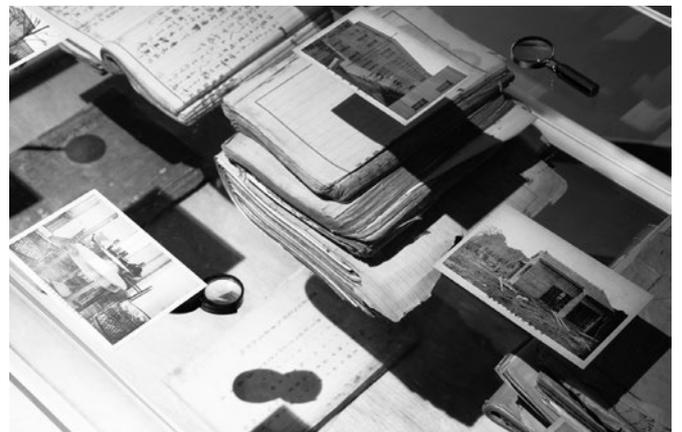
能勢陽子「学芸員レポート 飯山由貴 Temporary home, Final home」『artscape』（http://artscape.jp/report/curator/10114137_1634.html）、2015年09月01日号

小倉正史「小倉正史の現代美術講座…その31 美術史？」『月刊ギャラリー』11月号、株式会社ギャラリーステーション、2015年

正路佐知子「居場所／出口のための余白」『美術手帖』12月号、美術出版社、2015年



展示風景



展示作品（一部）

vol.17 松村かおり「一点を紡ぐ」

会 期：2015年10月16日（金） - 12月13日（日）

会 場：愛知県美術館展示室6

主 催：愛知県美術館

担 当：塩津青夏

内容と結果：松村かおりは、無数のドローイング的な線を描き、私たちの意識の内にある根源的な世界を探るようなイメージを生み出してきた画家である。彼女のすべての線描は、白い紙に最初に打つ一つの点から始まる。その点が彼女の深い意識の中で動き出すと、画家の手がその点を追いかけて、その軌跡を捉えた線が紙の上に紡ぎ出されていく。そうして描かれた線が、残された紙の余白と響き合いながらそこに息づく時、まさに線によるイメージがいまそこで生成していくような、独特の絵画世界が立ち現れてくることになる。

今回の展覧会では、本展のために制作された縦約5メートルもの大作を中心に、彼女がこれまで一貫して制作してきているドローイング作品を紹介した。

また、今回の展覧会にあわせて開催したアーティスト・トークでは、過去に制作された作品や、本展に出品された作品の制作過程の、作家による展示室内でのライブ・ドローイングもおこなった。作家がいわば即興的に制作していくその技法を実際に披露することで、来場者がその制作の核心に迫り、より作品を深く理解することにつながったはずである。

パンフレット：

B4判 二つ折り4ページ（2,000部）

テキスト：塩津青夏「一点を紡ぐ」

デザイン：谷澤陽佑

撮 影：林育正

発 行：愛知県美術館

関連事業：

アーティスト・トーク（作家による展示説明会）

日 時：2015年11月21日（土）午後1時30分～午後2時30分

会 場：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
および10階展示室6

作 家：松村かおり

参加者数：28名



展示風景



ライブ・ドローイング

vol.18 水戸部七絵「DEPTH - Dynamite Pigment」

会 期：2016年1月3日（日） - 2月28日（日）

会 場：愛知県美術館展示室6ほか

主 催：愛知県美術館

助 成：公益財団法人 野村財団

後 援：名古屋造形大学

協 力：florist gallery N

担 当：副田一穂

内容と結果：水戸部七絵（みとべななえ 神奈川県生まれ）は、2011年名古屋造形芸術大学卒業後、関東を拠点に精力的に作品の発表を行っている。

水戸部はこれまで様々なポップ・カルチャーのアイコン的な対象を中心に、再現性の低い乱雑な筆致と厚塗りの絵具によって表現してきた。特に近年は、対象をポップ・スターから匿名的な「顔」そのものへと移行させながら、立体的な顔の造形物と、鑑賞者の脳裏に浮かぶイメージとしての顔とのあいだに位置するような「顔」を生み出している。本展では、過去類を見ない3.5×2.5m近い巨大な鉄製パネルに描かれた匿名の「顔」を展示した。その巨大さや絵具の状態は、物理的に40°以上の角度に起こして展示することを許さず、鑑賞者は絵画に正対することすらかなわない。展示室に充満する油絵具の強烈なおいととも、通常のペインティングの鑑賞体験とは別種の、非常に物質的な鑑賞を強いられるという点に、この肖像画の特質がある。

本企画と連動するかたちで、本山のflorist gallery Nでは同種の肖像画を1点展示した。また、SNS上での展開を狙って写真撮影を許可したところ、実際にウェブ上で多くの反応を得ることができた。

パンフレット：

B4判 二つ折り4ページ（2,000部）

テキスト：副田一穂「顔をつくる」

デザイン：伊藤敦志（AIRS）

撮 影：古峯敦史

発 行：愛知県美術館

関連事業：

アーティスト・トーク（作家による展示説明会）

日 時：2016年2月13日（土）午後1時30分～午後3時

会 場：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）

作 家：水戸部七絵

参加者数：31名

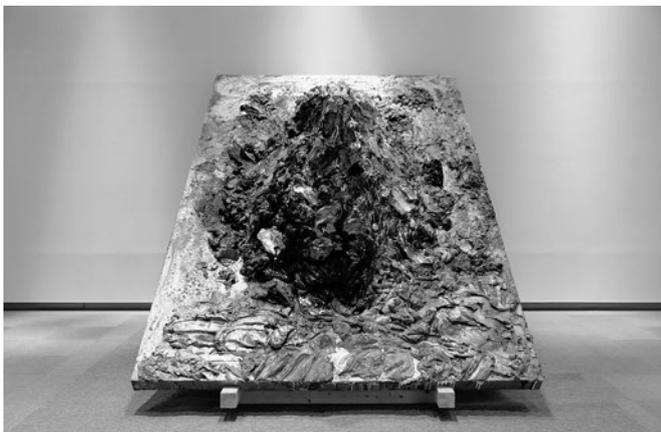
関連記事：

宮川まどか『中日新聞』2016年1月20日朝刊

千葉真智子「盛り上がる絵具、格闘の跡」『日本経済新聞』
2016年1月27日夕刊

笠木日南子「展評」『アートペーパー』第101号、名古屋市美術館、2016年4月1日

野中祐美子「REVIEW：APMoA Project, ARCH vol. 18 水戸部七絵「DEPTH - Dynamite Pigment」／水戸部七絵「DEPTH - Tranquil Pigment」」『REAR』37号、2016年6月25日



展示風景



アーティスト・トーク

移動美術館

名称：愛知県美術館・愛知県陶磁美術館 平成27年度
移動美術館「えものがたり やきものがたり」

会期：2015年7月4日（土）～9月1日（火） 51日間

会場：知多市歴史民俗博物館

主催：愛知県美術館、愛知県陶磁美術館、知多市教育委員会、知多市

担当：藤島美菜（愛知県美術館）、佐久間真子（愛知県陶磁美術館）

休館日：月曜日

観覧料：無料

出品点数：愛知県美術館（油彩画10点、版画2点、立体3点 計15点）
愛知県陶磁美術館（陶磁器12点）

入場者数：3,780人（1日平均73人）

内容と結果：

愛知県美術館では、1994（平成6）年度から年に1度、県内各地で移動美術館を開催している。

知多市は、名古屋市内から比較的近い地域であるが、地域住民が名古屋市内の美術館まで足を運ぶ機会は多くはない。歴史民俗資料の常設を備えた、地元でも馴染みのある博物館での開催は好評で、教育委員会と学校が連携して知多市内全小学校6年生の見学を計画するなど、積極的な取り組みが見られた。展示作品は、開催が夏休みの時期にあたることから、家族連れが作品を見ながら「ものがたり」を語り合うことを意識して選択し、「日常を見つめて」「海外への憧れ」「現実を超えて」のテーマによる3部構成とした。



展示風景

関連事業：

・記念講演会

日時：2015年7月5日（日）午後2時～午後3時30分

場所：知多市歴史民俗博物館 1階講座室

講師：島 敦彦（愛知県美術館長）

演題：「美術のたのしみ」

参加人数：34人

・展示説明会（ギャラリートーク）

日時：2015年8月1日（土）／8月9日（日）
各日午前11時～

場所：知多市歴史民俗博物館

講師：藤島美菜（愛知県美術館）、佐久間真子（愛知県陶磁美術館）

参加人数：8月1日（土）28人 8月9日（日）33人

・学校団体鑑賞会

日時：2015年7月7日（火）、8日（水）、9日（木）、
10日（金）、14日（火）、15日（水）、16日（木）

対象：知多市内10校小学校6年生 790人

講師：藤島美菜（愛知県美術館）、佐久間真子（愛知県陶磁美術館）
知多市歴史民俗博物館スタッフ

愛知県美術館・愛知県陶磁美術館
平成27年度 移動美術館
45 知多市制施行
45周年記念

えものがたり
やきものがたり

主な出品作家・作品：黒田清隆、梅原龍三郎、
安井曾太郎、伊藤康、アンリ・マ蒂斯、
サム・フランシス、河井寛次郎、岡文士路、
瀬戸、有田など

開催期 2015.7/4(土)～9/1(火)
休 日：毎週月曜日(ただし、7月20日(月) 祝は除く)、7月21日(火)
開館時間：午前9時～午後5時(入館は閉館30分前まで)

会場 知多市歴史民俗博物館
〒479-0047 知多市南1-12番地002

●主催：愛知県美術館、愛知県陶磁美術館、
知多市歴史民俗博物館、知多市教育委員会、知多市

入場無料

交通アクセス

知多市歴史民俗博物館
TEL: 0562-33-3424
FAX: 0562-33-3424

愛知県美術館
TEL: 052-871-0111 FAX: 052-871-0604

愛知県陶磁美術館
TEL: 0565-84-7472 FAX: 0565-84-4832

愛知県美術館・愛知県陶磁美術館 平成27年度 移動美術館 知多市制施行45周年記念「えものがたり やきものがたり」 出品リスト

	作者	作品名	技法・材質/制作地	制作年	寸法/最大寸(cm)	所蔵
日常をみつめて 日常の暮らしや風景は、作品を表現する上で魅力的なモチーフの一つです。作家たちは、なに気ないありふれた事物に眼差しを向け、事物が持っている本質を表現しようとしてきました。						
1	黒田清輝 (1866-1924)	暖き日	油彩、画布	1897年	50.2×61.0	愛知県美術館
2	アンリ・マティス(1869-1954)	待つ	油彩、画布	1921-22年	60.0×50.0	愛知県美術館
3	小出権重 (1887-1931)	蔬菜静物	油彩、画布	1925年	40.0×55.0	愛知県美術館
4	熊谷守一 (1880-1977)	白仔猫	油彩、画布	1958年	31.8×41.0	愛知県美術館(木村定三コレクション)
5	熊谷守一 (1880-1977)	百日草	油彩、画布	1958年	31.8×41.0	愛知県美術館(木村定三コレクション)
6		軒丸瓦・軒平瓦	日本(藤原宮跡出土)	古墳時代後期(7世紀)	幅(丸):19.0 幅(平):17.0	愛知県陶磁美術館
7	大橋秋二 (1795-1857)	染付象香炉	日本 瀬戸	江戸時代後期(19世紀)	高8.5	愛知県陶磁美術館(川崎音三氏寄贈)
8		鉄絵窓絵菊文手焙	日本 瀬戸	江戸時代(19世紀)	幅26.0	愛知県陶磁美術館
9		緑釉唐草貼付文瓶掛	日本 瀬戸	江戸時代(18-19世紀)	幅29.0	愛知県陶磁美術館
海外への憧れ 作家たちの中には、日本以外の芸術に憧れて、作品を模倣したり、海外へ留学した者もいました。異国の文化や体験から刺激を受けながら、各作家のオリジナリティをいかして作品に表現しました。						
10	梅原龍三郎(1888-1986)	横臥裸婦	油彩、画布	1908年	60.5×72.5	愛知県美術館
11	安井曾太郎(1888-1955)	婦人像	油彩、画布	1909年	46.2×38.1	愛知県美術館
12	伊藤廉 (1898-1983)	エトルタ風景	油彩、画布	1928-30年	45.5×60.7	愛知県美術館
13	林武 (1896-1975)	ノートルダム	油彩、画布	1960年	89.5×107.2	愛知県美術館
14	高田博厚 (1900-1987)	女のトルソ	ブロンズ	1937年	54.4×31.3×29.2	愛知県美術館
15		染錦間垣花籠文大皿	日本 有田	江戸時代中期(18世紀)	口径54.5	愛知県陶磁美術館
16	小森忍 (1889-1962)	青花釉裏紅梅花文仙餐瓶	日本 三重県	1941-1943年	高30.6	愛知県陶磁美術館(堀田毅氏寄贈)
17	河井寛次郎(1890-1966)	黄釉筒描花と手文扁壺	日本 京都	1950-1959年頃	高22.0	愛知県陶磁美術館
現実を超えて 現実の風景や事物を写實的に表現するほかに、目に見えない世界や想像したものなど、作家たちは、現実には存在しない世界を表現しました。作家たちは自由に楽しく表現し、またある時は人々に畏敬の念を起こさせるような作品を制作しました。						
18	古賀春江 (1895-1933)	夏山	油彩、画布	1927年	90.9×116.0	愛知県美術館
19	巖嘸 (1931-)	グッドバイ ムッシュ ゴーギャン	シルクスクリーン、紙	1973年	143.0×214.0	愛知県美術館
20	サム・フランシス(1923-1994)	春	エッチング、 アクアチント、紙	1984-88年	100.0×200.0	愛知県美術館
21	工藤哲巳 (1935-1990)	無限の糸の中のマルセル・デュシャン	合成樹脂、糸、 ワックス等	1977年	31.6×45.6×22.9	愛知県美術館
22	イケムラレイコ(1951-)	茶耳っ気のある	陶	1983年	39.0×26.0×17.0	愛知県美術館
23		香炉形土器	日本	縄文時代晩期	高14.0	愛知県陶磁美術館
24		灰陶家屋	中国	後漢時代(1~2世紀)	幅40.0	愛知県陶磁美術館(茂木計一郎氏寄贈)
25		緑釉羊圈	中国	未詳	幅20.5	愛知県陶磁美術館(茂木計一郎氏寄贈)
26		青白磁日月壺	中国	南宋時代(12-13世紀)	高84.0	愛知県陶磁美術館(加藤舜陶氏寄贈)
27		鉄釉狛犬 阿・吽	日本 瀬戸・美濃	安政3年(1856年)	高25.3	愛知県陶磁美術館(本多静雄氏寄贈)

サテライト展示

名称：「愛知県美術館サテライト展示
藤井達吉展～明治・大正・昭和にかけて活躍した藤井
達吉の作品を中心に～」

会場：文化フォーラム春日井

会期：2015年9月5日（土）～9月23日（水）〔7日（月）、
14日（月）休館〕

観覧料：無料

出品点数：所蔵作品28点

入場者数：1,435名（うち、小・中学生18名）

講演会：2015年9月5日（土）午後3時～ 40名

「藤井達吉の芸術」

木本文平（碧南市藤井達吉現代美術館長）

ワークショップ：

・2015年8月13日（木）午後1時15分～／午後3時～
計27名

プレイベント「紙すき体験～オリジナル和紙カードを
作ろう！～」

・2015年9月19日（土）午後1時～ 21名

「継色紙の技法でバックを作ろう！」

奥村紀美（小原ペーパーアートファンクラブ代表）

番号	作家名	作品名	制作年
1	藤井達吉	和紙漉込絵巻／竹林	1948年
2	藤井達吉	真鶴の庭の梅／夜の梅	1948年
3	藤井達吉	紺紙金泥落葉絵巻	1951年
4	藤井達吉	知立のかきつばた	1953年
5	藤井達吉	七宝額 山椿	1918～1935
6	藤井達吉	七宝額 はるわの家／はにわの家	1918～1935
7	藤井達吉	七宝額 葡萄文	1918～1935
8	藤井達吉	密陀月五十年前	～1926年頃
9	藤井達吉	墨絵瀧路絵	1964年
10	藤井達吉	うるし絵	1964年
11	藤井達吉	刺繍銀杏図壁掛	1916～1923
12	藤井達吉	継色紙 柳	1938年頃
13	藤井達吉	山草図	1938年頃
14	藤井達吉	継色紙 梅	1956年頃
15	藤井達吉	山十題その（一）	1964年
16	藤井達吉	継色紙風屏風	1964年
17	藤井達吉	和歌筒形茶碗／和歌筒形茶碗（和歌筒 茶碗）	1947年
18	藤井達吉	紙屋茶碗／紙屋片身替和歌茶碗（陰刻 紙屋茶碗）	1950年頃
19	藤井達吉	一切空字茶碗	1950年頃
20	藤井達吉	野点茶箱他7／野点具	1946頃
21	藤井達吉	一閑蓋物	1947年
22	藤井達吉	白茶地山水／白茶地梅推薦両面金銀泥 描丸帯	1930年頃
23	藤井達吉	舞鶴草	1930年
24	藤井達吉	路傍図案集	1938年
25	藤井達吉	染織図案集	1933年
26	鶴田吾郎	油絵肖像	1918～1935
27	藤井 篠	扇面流し	1959年
28	藤井 篠	四国遍路八十八ヶ寺拾比来之木之葉	1962年

名称：企画展同時開催「愛知県美術館サテライト展示～20世
紀日本の素描と版画～人物表現を中心に～」

会場：田原市博物館

会期：2015年10月19日（火）～12月6日（日）月曜日休館

観覧料：500円

出品点数：所蔵作品32点

入場者数：2,225名（小・中学生を除く）

番号	作家名	作品名	制作年
1	巖嘸	レインボー・ナイト2	1971年
2	池田満寿夫	タエコの朝食	1963年
3	石井柏亭	不忍池晩秋	1929年
4	瑛九	舞台のピエロ	1957年
5	川上澄生	南蛮ぶり	1955年
6	北川民次	群像	1957年
7	北川民次	グロキシニア	1965年
8	関野準一郎	日本橋	1974年
9	戸張孤雁	画室（木版画稿）	1919年
10	戸張孤雁	版木 画室	制作年不詳
11	戸張孤雁	版木 画室/画室（両面）	制作年不詳
12	戸張孤雁	版木 画室/画室（両面）	制作年不詳
13	戸張孤雁	版木 画室/画室（両面）	制作年不詳
14	戸張孤雁	版木 画室/画室（両面）	制作年不詳
15	樋口五葉	京都三条大橋	1920年
16	小泉癸巳男	小泉癸巳男「小泉癸巳男版画集より 《かき舟》」	1923年
17	小泉癸巳男	「小泉癸巳男版画集より《不忍の梅雨》」	1923年
18	小泉癸巳男	「小泉癸巳男版画集より《三条大橋》」	1923年
19	小泉癸巳男	小泉癸巳男「小泉癸巳男版画集より 《秋》」	1923年
20	小泉癸巳男	小泉癸巳男「小泉癸巳男版画集より 《道》」	1923年
21	笈忠治	正面の顔1	1930年
22	鶴田吾郎	機織る女	1935年
23	鶴田吾郎	コスチューム	1946年
24	戸張孤雁	御者	制作年不詳
25	戸張孤雁	雪の日やあれも人の子樽拾ひ	制作年不詳
26	中村正義	風景	1948年
27	中村正義	人物	1966年
28	宮本三郎	女優像（フリルのブラウス）	1955年頃
29	宮脇晴	少女像	1922年
30	大澤鉦一郎	少女	1919年
31	歌川豊春	遊女図	18世紀後半
32	野田弘志	「和哥子（『湿原』挿絵原画）」	1983年



文化フォーラム春日井



「藤井達吉展」展示風景

愛知県陶磁美術館での長期展示

愛知県陶磁美術館常設展において、サテライト展示と位置づけ、木村コレクションから6点を展示した。

「日本と世界のやきもの」

番号	作家名	作品名	制作年
1	美濃	志野茶碗 銘 鵬 (木村定三コレクション)	桃山時代 16世紀末
2	美濃	黒織部茶碗 銘 隅田川 (木村定三コレクション)	桃山時代 17世紀初
3	京都・伝 仁清	白釉楕形掛花入 (木村定三コレクション)	江戸時代 17世紀初
4	中国・越州窯	青磁天鶏壺 (木村定三コレクション)	東晋時代 4～5世紀
5	ベトナム	青磁瓜型水注 (木村定三コレクション)	14世紀
6	京都・長次郎焼	黒茶碗 銘 苔志水 (木村定三コレクション)	桃山時代 16世紀後期

2 企画展

企画展の入場者数（1992年度から2015年度・展覧会別）

年度	展覧会タイトル	会 期		日数(日)	入場者(人)	一日平均(人)
92年度	フォーヴィスムと日本近代洋画	92/10/30	92/12/20	45	41,343	919
	近代の日本画－西洋との出会いと対話	93/01/05	93/02/11	33	26,166	793
	20世紀愛知の美術	93/02/19	93/03/21	27	11,585	429
	年度合計			105	79,094	753
93年度	パウル・クレーの芸術	93/04/02	93/05/23	45	103,239	2,294
	小川芋銭展	93/06/04	93/07/04	27	26,106	967
	現代の陶芸1950－1990展	93/07/16	93/08/22	33	13,153	399
	安田靉彦展	93/09/03	93/10/17	39	43,003	1,103
	リール市美術館所蔵－バロック・ロココの絵画	93/10/29	94/01/16	63	47,042	747
	戸張孤雁と大正期の彫刻	94/01/25	94/03/06	36	7,996	222
	色彩の宇宙 クブカ展	94/03/18	94/05/08	45	33,652	748
	年度合計			288	274,191	952
	累 計			393	353,285	899
94年度	杉本健吉展	94/05/14	94/06/02	17	19,568	1,151
	シカゴ美術館展－近代絵画の100年－	94/06/10	94/07/24	38	89,204	2,348
	レジェ展	94/08/05	94/09/11	33	22,793	691
	聖なるかたち 後期ゴシックの木彫と板絵－アーヘン市立ズエルモント＝ルドヴィヒ美術館所蔵	94/09/23	94/11/03	37	27,976	756
	没後20年 香月泰男展	94/11/18	95/01/16	46	27,164	591
	アンドリュー・ワイエス展－アメリカの郷愁 心の風景を描く	95/02/03	95/04/02	51	120,177	2,356
	年度合計			222	306,882	1,382
		累 計			615	660,167
95年度	ウィーンのジャポニスム	95/04/11	95/05/14	30	27,803	927
	フランツ・ゲルチュ	95/05/26	95/07/02	33	22,392	679
	還流－日韓現代美術展	95/07/14	95/09/03	45	25,072	557
	ウィンザー城王立図書館所蔵 レオナルド・ダ・ヴィンチ人体解剖図	95/09/15	95/10/15	27	68,439	2,535
	表現主義彫刻	95/10/27	96/01/15	64	12,428	194
	リチャード・マイヤーとフランク・ステラー－建築と絵画の接点	96/02/02	96/04/07	57	16,599	291
	年度合計			256	172,733	675
		累 計			871	832,900
96年度	大英博物館所蔵イタリア素描展	96/04/19	96/05/26	33	30,973	939
	抽象表現主義展－アメリカ黄金期の絵画	96/07/26	96/09/16	46	19,005	413
	富岡鉄斎展－理想郷を語る	96/09/27	96/11/10	39	25,680	659
	北川民次展－愛と人間をえがく	96/11/22	97/01/26	51	28,789	565
	カンディンスキーとミュンター 愛と創造の日々 1901-1917	97/02/08	97/03/16	32	22,891	715
	没後50年 ボナール展	97/03/28	97/05/18	45	54,094	1,202
	年度合計			246	181,432	738
		累 計			1,117	1,014,332
97年度	理智と幻想のシュルレアリスト 北脇 昇展	97/05/30	97/07/13	39	15,951	409
	モダンデザインの父 ウィリアム・モリス展	97/07/25	97/08/31	33	54,835	1,662
	20世紀美術の冒険－セザンヌ、ファン・ゴッホから現在まで－アムステルダム市立美術館コレクション展	97/09/12	97/11/03	46	31,750	690
	イタリア美術 1945-1995－見えるものと見えないもの	97/11/14	98/01/15	48	16,739	349
	近代美術の100年－愛知県美術館コレクションの精華－	98/01/30	98/03/08	33	17,985	545
	川合玉堂展－めぐりゆく季節－	98/03/20	98/05/05	41	70,936	1,730
	年度合計			240	208,196	868
		累 計			1,357	1,222,528
98年度	久野真・庄司達展－鉄の絵画と布の彫刻－	98/05/15	98/06/07	21	10,236	487
	ナイアガラの虹を越えて… オルブライト＝ノックス美術館展 名画への誘い	98/06/19	98/08/02	39	66,342	1,701
	生誕100年記念 佐伯祐三展	98/08/16	98/09/27	37	39,972	1,080
	アルトゥング展	98/10/09	98/12/13	57	18,845	331
	没後50年 松本竣介展	99/01/08	99/02/21	39	24,551	630
	ブッサンとラファエッロ 借用と創造の秘密	99/03/05	99/04/11	33	13,387	406
	年度合計			226	173,333	767
		累 計			1,583	1,395,861

年度	展 覧 会 タ イ ト ル	会 期		日数(日)	入場者(人)	一日平均(人)
99年度	ファウスト・メロッティ展	99/04/23	99/06/13	45	13,614	303
	前田寛治の芸術 - 詩情と造形 -	99/07/02	99/08/22	45	14,851	330
	危機の時代と絵画 1930-1945	98/09/03	98/10/17	39	8,379	215
	生誕100年 関根正二展	99/10/29	99/12/12	39	22,719	583
	セザンヌ展	00/01/05	00/03/12	59	171,060	2,899
	年度合計			227	230,623	1,016
	累 計			1,810	1,626,484	899
00年度	レンブラント・フェルメールとその時代 アムステルダム国立美術館所蔵 17世紀オランダ美術展	00/04/07	00/06/18	63	104,226	1,654
	田中恭吉展	00/07/15	00/08/27	38	22,788	600
	加納光於 「骨ノ鏡」あるいは色彩のミラージュ	00/09/15	00/11/05	45	11,606	258
	アメリカン・ドリームの世紀展	00/11/23	01/01/28	52	25,390	488
	岸田劉生展	01/02/09	01/04/01	45	38,752	861
	年度合計			243	202,762	834
	累 計			2,053	1,829,246	891
01年度	メルツバッハー・コレクション展	01/04/13	01/05/27	39	47,245	1,211
	ロダンと日本	01/06/22	01/08/19	51	57,339	1,124
	バックミンスター・フラー展	01/09/14	01/11/04	45	10,962	244
	世界遺産 ポンペイ展	02/02/08	02/04/07	51	101,367	1,988
	年度合計			186	216,913	1,166
	累 計			2,239	2,046,159	914
02年度	開館10周年記念 大英博物館所蔵フランス素描展	02/04/26	02/06/30	57	25,638	450
	開館10周年記念 韓国の色と光	02/07/26	02/09/23	52	10,652	205
	開館10周年記念 ミロ展	02/10/04	02/12/01	51	83,084	1,629
	開館10周年記念 中西夏之展 広さと近さ-絵の姿形	02/12/20	03/02/23	51	14,525	285
	年度合計			211	133,899	635
	累 計			2,450	2,180,058	890
03年度	菱田春草展	03/04/11	03/05/18	33	53,578	1,624
	戸谷成雄 森の襷の行方	03/06/06	03/07/27	45	12,934	287
	レオン・スピリアル展	03/08/05	03/09/23	43	15,674	365
	空海と高野山	03/10/10	03/11/24	40	109,612	2,740
	中村彝の全貌	04/01/06	04/02/29	48	20,004	417
	年度合計			209	211,802	1,013
	累 計			2,659	2,391,860	900
04年度	ベン・ニコルソン	04/04/09	04/05/23	39	10,855	278
	野見山暁治展	04/06/04	04/07/19	40	7,310	183
	国吉康雄展	04/08/06	04/09/26	45	24,702	549
	木村定三コレクションによる熊谷守一展	04/10/08	04/12/05	51	17,555	344
	自然をめぐる千年の旅 - 山水から風景へ -	05/03/11	05/05/08	51	63,052	1,236
	年度合計			226	123,474	546
	累 計			2,885	2,515,334	872
05年度	アジアの潜在力 - 海と島が育んだ美術 -	05/05/24	05/07/10	42	8,109	193
	ゴッホ美術館、クレラー＝ミュラー美術館所蔵作品による ゴッホ展 - 孤高の画家の原風景 -	05/07/26	05/09/25	54	423,745	7,847
	生誕100年記念 吉原治良展	05/12/16	06/02/26	57	12,651	222
	江戸絵画 - 小世界を愉しむ - 木村定三コレクションの近世絵画	06/03/10	06/05/07	63	14,260	226
	年度合計			216	458,765	2,124
	累 計			3,101	2,974,099	959
06年度	愛知曼陀羅 - 東松照明の原風景 -	06/06/02	06/07/23	45	18,181	404
	ゆき家	06/08/04	06/10/01	51	13,831	271
	ベルシャ文明展	06/10/13	06/12/10	51	62,194	1,219
	ルソーの見た夢/ルソーに見る夢	06/12/20	07/02/12	42	35,389	842
	年度合計			189	129,595	685
	累 計			3,290	3,103,694	943
07年度	ブライスコレクション 若沖と江戸絵画展	07/04/13	07/06/10	52	92,852	1,786
	愛知・岐阜・三重 三県立美術館共同企画 20世紀美術の森	07/06/29	07/08/26	51	13,964	274
	サイクルとりサイクル	07/09/07	07/11/04	51	11,595	227
	ロートレック展	07/11/13	08/01/14	49	50,042	1,021
	年度合計			261	168,453	830
	累 計			3,551	3,272,147	921

年度	展 覧 会 タ イ ト ル	会 期		日数(日)	入場者(人)	一日平均(人)
08年度	杉本健吉展	08/04/04	08/06/01	51	16,721	328
	誌上のユートピア -近代日本の絵画と美術雑誌 1889~1915-	08/06/14	08/07/27	38	9,545	251
	ライオネル・ファイニンガー	08/10/17	08/12/23	58	12,693	209
	アンドリュウ・ワイエス 創造への道程	09/01/04	09/03/08	55	62,245	1132
	年度合計			202	101,204	501
	累 計			3,753	3,373,351	899
09年度	アヴァンギャルド・チャイナ〈中国当代美術〉二十年	09/04/03	09/05/24	45	11,051	245
	生活と芸術 アーツ&クラフツ展 ウィリアム・モリスから民芸まで	09/06/12	09/08/16	57	35,338	619
	あいちトリエンナーレ2010 プレイベント 放課後のはらっぱ 櫃田伸也とその教え子たち	09/08/28	09/10/25	51	13,702	268
	日本の自画像 写真が描く戦後 1945-1964	09/11/06	09/12/13	33	10,580	320
	大ローマ展	10/01/06	10/03/22	65	128,496	1976
	年度合計			251	199,167	793
	累 計			4,004	3,572,518	892
10年度	小川芋銭と珊瑚会の画家たち	10/04/09	10/05/23	39	8,607	220
	あいちトリエンナーレ2010	10/08/21	10/10/31	72	300,878	4,179
	レンバツハハウス美術館所蔵 カンディンスキーと青騎士	11/02/15	11/04/17	54	22,647	419
	年度合計			165	332,132	2,013
		累 計			4,169	3,904,650
11年度	麻生三郎展	11/04/29	11/06/12	39	9,532	244
	棟方志功 祈りと旅	11/07/09	11/09/04	50	51,966	1,039
	島田章三展	11/09/16	11/10/30	39	10,881	279
	生誕100年 ジャクソン・ポロック展	11/11/11	12/01/22	58	42,531	733
	年度合計			186	114,910	618
	累 計			4,355	4,019,560	923
12年度	魔術／美術 -幻視の技術と内なる異界-	12/04/13	12/06/24	63	26,637	423
	マックス・エルンストーフィギュア×スケープ	12/07/13	12/09/09	51	18,148	356
	生誕150年記念 クリムト黄金の騎士をめぐる物語	12/12/21	13/02/11	41	82,214	2,005
	円山応挙展	13/03/01	13/04/14	39	73,022	1,872
	年度合計			194	200,021	1,031
	累 計			4,549	4,219,581	928
13年度	ブーシキン美術館展 フランス絵画の300年	13/04/26	13/06/23	52	123,915	2,383
	あいちトリエンナーレ2013	13/08/10	13/10/27	72	175,672	2,440
	印象派を超えて 点描の画家たち ゴッホ、スーラからモンドリアンまで	14/02/25	14/04/06	39	78,666	2,017
	年度合計			163	378,253	2,321
		累 計			4,712	4,597,834
14年度	シャガール展	14/04/17	14/06/08	47	82,328	1,752
	これからの写真	14/08/01	14/09/28	51	16,440	322
	デュフィ展	14/10/09	14/12/07	52	39,068	751
	ロイヤル・アカデミー展	15/02/03	15/04/05	54	41,919	776
	年度合計			204	179,755	881
	累 計			4,916	4,777,589	972
15年度	『月映』展	15/04/17	15/05/31	39	9,561	245
	生誕110年 片岡球子展	15/06/12	15/07/26	39	37,405	959
	芸術植物園	15/08/07	15/10/04	51	17,900	351
	ピカソ、天才の秘密	16/01/03	16/03/21	69	123,386	1,788
	年度合計			198	188,252	950
	累 計			5,114	4,965,841	971

企画展の開催状況 (2015 (平成27) 年度)

『月映』展

- 会 期：2015年4月17日(金)～5月31日(日)
会 場：愛知県美術館展示室1-3
主 催：愛知県美術館、NHKプラネット中部
担 当：中村史子、塩津青夏
休 館 日：毎週月曜日 (ただし5月4日[月・祝]は開館)、
5月7日(木)
観 覧 料：一般900(700)円、高校・大学生600(400)円、中
学生以下無料
出 品 点 数：339点
入 場 者 数：9,561人
展覧会巡回先：宇都宮美術館
2014年11月16日～12月28日(2,749人)
和歌山県立近代美術館
2015年1月17日～3月1日(3,435人)
東京ステーションギャラリー
2015年9月19日～11月3日(12,801人)

内容と結果：

田中恭吉・藤森静雄・恩地孝四郎、それぞれが刻んだ木版画と彼らの詩をまとめた『月映(つくはえ)』が刊行されて100年となるのを記念して、その意義を見直すべく企画された。1915年11月の第7号まで約200部ずつ刊行された公刊『月映』を全冊展示するのは当然のこと、3人だけが持ち合い、現在では1部しか残されていない「私輯(ししゅう)『月映』』と呼ばれる私家版や、10代の頃に描かれた油彩画、ペン画、そして手紙やはがきを一堂に展示し、彼らの活動を丁寧に追う内容となった。

その結果、彼らがムンクやゴッホをはじめとする西洋美術の動向を敏感に受容していたことや、洋画や日本画といった美術

の主たるジャンルから離れて自刻木版へと向かった取り組みの斬新さが浮かび上がった。また、竹久夢二との交流や、萩原朔太郎が第一詩集『月に吠える』の装丁を田中と恩地に依頼したことなども合わせて紹介し、彼らの活動を近代日本の文化においても位置付けた。

愛知会場独自の試みとしては、彼ら3人をモチーフとした漫画形式の鑑賞ガイドの作成や、彼らの言葉を定期的につぶやくTwitterの導入があげられる。その結果、『月映』を知らない若年層の共感をも得ることが出来た。

展覧会カタログ：

- B5(25.7×18.2cm) 379ページ
編集 井上芳子 藤本真名美 寺口淳治
発行 NHKプラネット近畿

関連事業：

- 1 記念講演会 (参加人数 170名)
日 時：2015年4月25日(土) 午後1時30分～午後3時
場 所：アートスペースA(愛知芸術文化センター12階)
講 師：坪井秀人(国際日本文化研究センター教授)
演 題：「『月映』と萩原朔太郎」
- 2 ギャラリートーク(学芸員による展示説明会)
第1回(参加人数 20名)
日 時：2015年4月26日(日) 午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3(愛知芸術文化センター10階)
講 師：中村史子(愛知県美術館学芸員)
第2回(参加人数 25名)
日 時：2015年5月2日(土) 午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3(愛知芸術文化センター10階)
講 師：中村史子(愛知県美術館学芸員)
第3回(参加人数 30名)
日 時：2015年5月15日(金) 午後6時30分～午後7時10分
場 所：愛知県美術館展示室1-3(愛知芸術文化センター10階)
講 師：中村史子(愛知県美術館学芸員)
第4回(参加人数 35名)
日 時：2015年5月25日(土) 午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3(愛知芸術文化センター10階)
講 師：中村史子(愛知県美術館学芸員)
- 3 友の会会員のための特別鑑賞会
日 時：2015年4月23日(木)
午前10時30分～正午(参加人数 20名)
午後5時30分～午後7時(参加人数 30名)
場 所：アートスペースEF(愛知芸術文化センター12階)
担 当：中村史子(愛知県美術館学芸員)



展示風景

4 先生方との鑑賞学習交流会（参加人数 26名）

日 時：2015年4月18日（土）

午後1時30分～午後2時

場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）

担 当：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）

5 ミニレクチャー「美術館を楽しむ」（参加人数 30名）

*愛知県図書館主催

日 時：2015年5月17日（日）

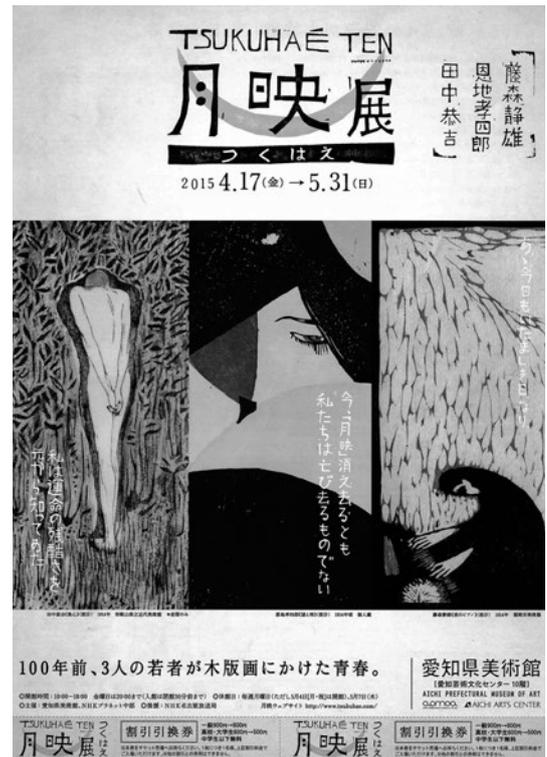
午後1時30分～午後2時30分

場 所：愛知県図書館5階中会議室

担 当：中村史子（愛知県美術館学芸員）

関連記事：

- ・伊藤伸子「公刊100年 色褪せない世界」『新美術新聞』1362号
2014年12月
- ・田中由紀子「詩と木版画に捧げられた青春」『AAC』第83号
2015年
- ・無記名「月映」展 『奥様ジャーナル』2015年4月24日
- ・千葉真智子「大正期駆けた若者3人の全貌」『日経新聞』夕刊
2015年4月30日
- ・宮川まどか「物故作家らが「つぶやき」!?展覧会SNS広報人気」
『中日新聞』朝刊 2015年5月5日
- ・無記名「100年前の美術学生の版画と詩」『信濃毎日新聞』2015
年5月22日
- ・大野左紀子「木版画に刻んだ若い感情」『朝日新聞』朝刊
2015年5月24日



生誕110年 片岡球子展

会 期：2015年6月12日（金）～7月26日（日）
会 場：愛知県美術館展示室1-3
主 催：愛知県美術館、日本経済新聞社、中日新聞社、テレビ愛知
協 賛：損保ジャパン日本興亜、大日本印刷
協 力：旭硝子
特別協力：北海道立近代美術館
担 当：中野悠、森美樹
休 館 日：毎週月曜日（ただし7月20日〔月・祝〕は開館）、7月21日（火）
観 覧 料：一般1,100（900）円、高大生800（600）円、中学生以下無料
（ ）内は前売り、及び20名以上の団体料金

出品点数：132点

入場者数：37,405人

展覧会巡回先：東京国立近代美術館
2015年4月7日～5月17日（52,047人）

内容と結果：

院展を中心に作品発表を重ね、愛知県立芸術大学で長く教鞭を執ったことでも知られる画家 片岡球子の生誕110年を記念した回顧展。初期から晩年までの代表作を4章構成で展示し、球子の画業を辿るとともに、球子が生涯に亘って描き貯めたスケッチや初公開となる渡欧関係資料を含む資料類から、球子がどのように眼の前の世界と向き合い、その世界を捉えたかを紹介した。会場では空間を広く使い、鮮やかな色彩、大胆な筆致による大画面作品の迫力を来場者に体感いただけるように展示した。過去最大級の展示数となったスケッチブック・資料類は大多数を一カ所にまとめ、絵画作品とあわせてメリハリのある展示構成となるよう心がけた。

本展の見どころであるスケッチや資料類は、本展のために調査した約350冊のスケッチブックから精選したもので、球子の視点や思考、制作の過程を生々しく伝え、また、写生を制作の基本として日々の修練を怠らない実直な球子の姿勢が垣間見えるものでもある。会場では一点ずつじっくりと見入る来場者の姿が多数見られた。100歳を超えても精力的に制作を続け、ま



展示風景

さに「生涯現役」を貫いた球子の姿は、とくに中高年層の支持を得、「作品と作家に力をもたらした」という声も多かった。

《面構 足利尊氏》の迫力を全面に押し出し、かつポップなデザインの広報印刷物は、過去の球子展には見られない試みだったが、片岡球子という名前や作品を知らない若い世代の目を引き、会場へ足を運ぶきっかけをつくることができた。愛知での知名度に加え、NHK「日曜美術館」での特集放送といったメディアでの紹介などの相乗効果もあり、当初の見込みを超える入場者数となった。

展覧会カタログ：

A4変形（29.0×22.5cm）184ページ

編集 東京国立近代美術館、愛知県美術館、日本経済新聞社文化事業部

制作 印象社

印刷 大日本印刷

発行 日本経済新聞社

関連事業：

1 リレートーク「球子の100年、日本画の100年」

（参加人数 延べ300名）

日 時：2015年6月20日（土）午後1時30分～午後5時

場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講 師：松村公嗣（愛知県立芸術大学学長）

演 題：「片岡球子先生との出会いと思い出」

講 師：岩永てるみ（愛知県立芸術大学准教授）

演 題：「日本画財の現状と片岡球子の絵画の特質について」

講 師：北澤憲昭（女子美術大学教授）

演 題：「『日本画』と片岡球子」

講 師：山口晃（画家）

演 題：「おお、球子！」

2 記念講演会（参加人数 180名）

日 時：2015年7月11日（土）午後1時30分～午後3時

場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

講 師：土岐美由紀（北海道立旭川美術館学芸課長）

演 題：「片岡球子の画業—スケッチ・資料から」

3 講演会（参加人数 86名）

日 時：2015年7月14日（火）午後1時～午後2時20分

場 所：愛知県立芸術大学室内楽ホール

講 師：松村公嗣（愛知県立芸術大学学長）

鈴木芳雄（愛知県立芸術大学美術学部客員教授）

中野悠（愛知県美術館学芸員）

演 題：「片岡球子先生 人と作品

—今年生誕110周年。記念展も開催—」

4 ギャラリートーク（学芸員による展示説明会）

第1回（参加人数 38名）

日 時：2015年6月20日（土）午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：中野悠（愛知県美術館学芸員）

第2回（参加人数 42名）

日 時：2015年7月4日（土）午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：中野悠（愛知県美術館学芸員）

第3回（参加人数 56名）

日 時：2015年7月12日（日）午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：中野悠（愛知県美術館学芸員）

第4回（参加人数 58名）

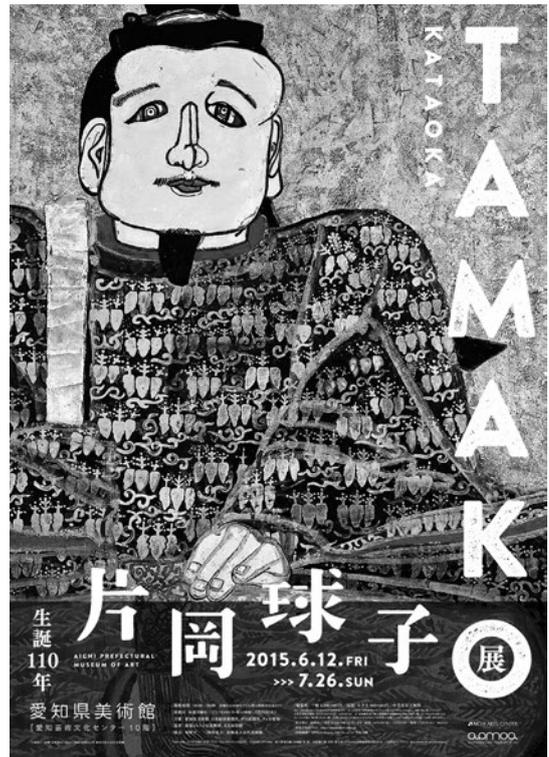
日 時：2015年7月17日（金）午後6時30分～午後7時10分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：中野悠（愛知県美術館学芸員）

5 友の会会員のための特別鑑賞会

日 時：2015年6月18日（木）
午前10時～午前11時30分（参加人数 20名）
午後5時30分～午後7時（参加人数 37名）
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担 当：中野悠（愛知県美術館学芸員）

6 先生方との鑑賞学習交流会（参加人数 36名）

日 時：2015年6月27日（土）午後1時30分～午後2時
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担 当：中野悠（愛知県美術館学芸員）



- ・中野悠「生誕110年 片岡球子展 上『面構 足利尊氏』」『中日新聞』朝刊 2015年6月17日
- ・中野悠「生誕110年 片岡球子展 下『スケッチブック（渦潮）』」『中日新聞』朝刊 2015年6月18日
- ・（無記名）「グラフ 生誕110年 片岡球子展 心つかむ面構え」『中日新聞』夕刊 2015年6月26日
- ・小田香緒里「歴史上の人物、躍動感」『岐阜新聞』朝刊 2015年6月26日
- ・天野一夫「写生で肉薄、対象と一帯に」『日本経済新聞』夕刊 2015年7月8日
- ・小林裕子「写生に情熱 片岡球子」『朝日新聞』朝刊 2015年7月8日
- ・山田泰生「MAINICHI芸術食堂 回顧展『生誕110年 片岡球子』99歳まで『面構』制作」『毎日新聞』朝刊 2015年7月15日

関連記事：

新聞紙面

- ・窪田直子「生誕110年 片岡球子展 特集 大胆な色使い、強い意志描きこんだ浮世絵師像」『日本経済新聞』朝刊 2015年4月6日
- ・（無記名）「初渡欧時の模写や日記 日本画家 片岡球子さん新資料」『中日新聞』朝刊 2015年4月7日
- ・（無記名）「生誕110年 片岡球子展 代表作で画業80年に迫る」『日本経済新聞』朝刊 2015年4月19日
- ・（無記名）「『衝撃』の展覧会 名古屋開幕」『日本経済新聞』夕刊 2015年6月6日

定期刊行物

- ・田中由紀子「型破りな画風の源はスケッチにあり 片岡球子」『AAC』2015年6月号
- ・中野悠「片岡球子の描いた花 写生帖から見る作風の変遷」『美術の窓』2015年6月号
- ・「片岡球子 輝く個性の秘密 スケッチは語る」『日曜美術館』NHK 2015年7月5日（アンコール放送 2015年9月13日）
- ・山口晃「球子ピカレスク」『AAC』2015年9月号
- ・中村麗子「球子作品の実物に触れるということ」『美術年鑑 平成28年度版』2016年1月

芸術植物園

会 期：2015年8月7日（金）～10月4日（日）
会 場：愛知県美術館展示室1-3
主 催：愛知県美術館、朝日新聞社
担 当：副田一穂、小野寺奈津
休 館 日：毎週月曜日（ただし9月21日〔月・祝〕は開館）、
9月24日（木）
観 覧 料：一般1,100（900）円、高大生800（600）円、中学生
以下無料
（ ）内は前売り、及び20名以上の団体料金

出 品 点 数：134点

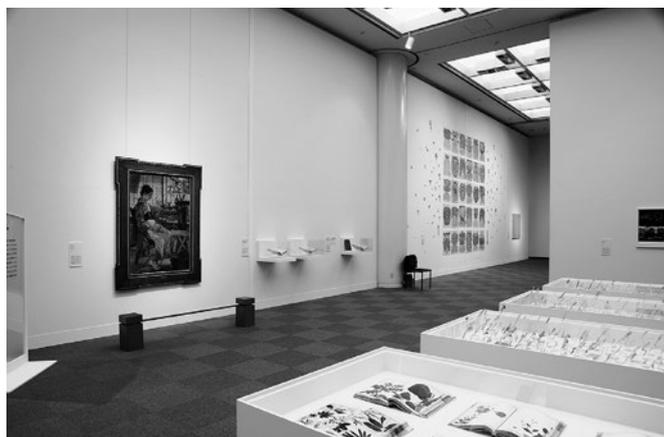
入 場 者 数：17,900人（1日平均351人）

展覧会巡回先：なし

内容と結果

古代の植物文様から江戸時代の花鳥画、東西の本草学図譜、近代の植物写真、現代美術における植物表現まで、さまざまな植物表象を辿る自主企画展。いわゆる美術作品にとどまらず、植物学資料や書籍など、美術史と科学史とをつなぐような視点で、植物へのアプローチの違いごとに六つの章に分けて多彩な作品を展示した。また、特にこの尾張名古屋地域は江戸末期に本草学が盛んであったことから、東山植物園や市博物館等県内施設の所蔵作品を中心に調査・展示した。夏休み期間と重なることや、あいちビジョン「子ども向け芸術文化発信事業」の同時開催などの要因もあって、とりわけ親子連れの姿が目立った。身近なテーマゆえに、普段以上に子どもから大人まで幅広い年齢層に楽しんでもらうことができ、また普段はほとんど接点のない園芸・いけばな関係の複数のメディアに取り上げられたことによって、アートファン以外の幅広い層へも効果的にアピールができた。

低価格でハンディなサイズに抑えたカタログは好評を博し、予想を上回る販売数であったため増刷したが、会期終了間際に



展示風景

増刷分も完売となった。また、カタログの巻頭論文は、美術館連絡協議会2015年度自主展部門「優秀論文賞」（個人表彰）を受賞、専門家からも高い評価を得ることができた。

展覧会カタログ：

B5（25.7×18.2cm）160ページ
編集 芸術植物園展実行委員会
発行 芸術植物園展実行委員会

関連事業：

- 1 記念講演会（参加人数 165名）
日 時：2015年8月29日（土）午後1時30分～午後3時
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講 師：小笠原左衛門尉亮軒（雑花園文庫）
演 題：「江戸時代の園芸文化」
- 2 ギャラリートーク（学芸員による展示説明会）
 - 第1回（参加人数 28名）
日 時：2015年9月5日（土）午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：副田一穂（愛知県美術館学芸員）
 - 第2回（参加人数 25名）
日 時：2015年9月12日（土）午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：副田一穂（愛知県美術館学芸員）
 - 第3回（参加人数 32名）
日 時：2015年9月18日（金）午後6時30分～午後7時10分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：小野寺奈津（愛知県美術館学芸員）
 - 第4回（参加人数 36名）
日 時：2015年9月27日（日）午前11時～午前11時40分
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
講 師：小野寺奈津（愛知県美術館学芸員）
- 3 友の会会員のための特別鑑賞会
日 時：2015年8月20日（木）
午前10時30分～正午（参加人数 15名）
午後5時30分～午後7時（参加人数 29名）
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担 当：副田一穂（愛知県美術館学芸員）
- 4 先生方との鑑賞学習交流会
日 時：2015年8月8日（土）
午後1時30分～午後2時（参加人数 22名）
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担 当：副田一穂（愛知県美術館学芸員）

関連記事：

新聞紙面

- ・無記名「美博ノート パウル・クレー 植物のシンボル」『朝日新聞』夕刊 2015年8月5日
- ・甲斐義明「企画展 芸術植物園」『朝日新聞』朝刊 2015年8月6日
- ・無記名「美博ノート 渡辺英司 常緑」『朝日新聞』夕刊 2015年8月19日
- ・千葉真智子「資料から絵画まで あるまじに」『日本経済新聞』夕刊 2015年8月19日
- ・無記名「美博ノート 今村文 温かい家」『朝日新聞』夕刊 2015年8月26日
- ・窪田直子「植物に込める祈り 切実」『日本経済新聞』朝刊 2015年9月2日
- ・無記名「多様な芸術通し美術館で植物観賞」『花卉園芸新聞』2015年9月15日
- ・小林裕子「散策してみて「芸術植物園」」『朝日新聞』朝刊 2015年9月16日

定期刊行物

- ・古橋尚「No.22 芸術植物園」『盆栽世界』第686号 2015年8月号 2015年8月1日
- ・無記名「渡辺英司 名称の庭」『華道』第77巻 第9号 2015年9月号 2015年8月20日
- ・副田一穂「植物が登場するアートたち」『小原流 挿花』第65巻 第9号 2015年9月号 2015年9月1日
- ・副田一穂「花の幽霊の厚みについて」『L AND PARK TIMES』vol.21/B 2015年9月
- ・副田一穂「言葉の葉のために」『L AND PARK TIMES』vol.22/A 2015年10月
- ・金恵信「園の窓辺」『愛知芸術文化センター情報誌AAC』vol.86 2015年12月号
- ・田中実穂「芸術植物園」『芸術批評誌REAR』36号 2015年1月
- ・坪井則子「思いのままに、展覧会そぞろ歩き」『ZENBI：全国美術館会議機関紙』vol.9 2015年1月
- ・田中由紀子「2015 1年をふりかえって：美術」『なごや文化情報』No.367 2015年2月25日
- ・副田一穂「絵にしか表現できない何かを探る」『美連協ニュース』No.130 2016年5月



ウェブサイト

- ・「愛知県美術館・副田一穂、愛知県芸術劇場・山本麦子、2人のプロデューサーが語るアートと演劇。その楽しみ方。」『LIVERARY』(liverary-mag.com) 2015年7月22日

ピカソ、天才の秘密

会 期：2016年1月3日（日）～ 3月21日（月・振休）
会 場：愛知県美術館展示室1-3
主 催：愛知県美術館、中日新聞社
後 援：ZIP-FM
特別協賛：東海東京証券
協 賛：トヨタ自動車、アイシン・エイ・ダブリュ、日本写真印刷
協 力：エールフランス航空／KLMオランダ航空、スイスインターナショナル エアラインズ、日本航空、JR東海、近畿日本鉄道
担 当：塩津青夏、古田浩俊、中野悠、小野寺奈津
休 館 日：毎週月曜日（ただし1月4日（月）、1月11日（月・祝）、3月21日（月・振休）は開館）、1月12日（火）
観 覧 料：一般1,500（1,300）円、高校・大学生1,200（1,000）円
中学生以下無料（ ）内は前売り、及び20名以上の団体料金

出品点数：81点（大阪会場のみ出品の10点を除く）

入場者数：123,386人

展覧会巡回先：あべのハルカス美術館

2016年4月9日（土）～7月3日（日）（78,569人）

内容と結果：

20世紀を代表する画家パブロ・ピカソの、少年時代からキュビズムの時代を経て新古典主義の時代までを紹介する内容で、日本初となるピカソの前半期に焦点を当てた展覧会。当館独自の企画であり、展覧会準備を全て当館で担った。ワシントン・ナショナル・ギャラリーから「バラ色の時代」の代表作《扇子を持つ女》が出品されるなど、国内外の美術館から貴重なピカソの初期作品を借用し展示することができた。これまでの一般

的なピカソのイメージは、キュビズム以降の人物や静物などのかたちを解体して描くようなスタイルの作品であったが、初期のアカデミックなスケッチから青の時代、バラ色の時代、そしてキュビズムへと至る過程を示すことで、新たなピカソのイメージを示すことができた。展覧会場では、鑑賞ガイドとして作成した「ピカソ、天才への道程すごろく」を配布し、すごろくのルートを辿るだけで大まかなピカソの生涯に親しむことができるように工夫し、小・中学生だけでなく、一般の来館者からも好評を得た。また、作品キャプションに制作した当時のピカソの年齢を記したり、可能な限り多くの作品に解説をつけたりするなどして、ピカソの芸術と人生の両面に迫ることができるよう配慮した。広報的には、モダンマスターの正統的な個展として、バラ色の時代の代表作《扇子を持つ女》をメインビジュアルに据え、若年層から中高年層まで幅広い層をターゲットにオーソドックスなデザインのチラシやポスターを展開した。目標入場者にごそ到達しなかったものの、「青の時代」の絵画を所蔵する愛知県美術館として、20世紀最大の巨匠であるパブロ・ピカソの初期作品を中心にした個展を実現できたことの意義は大きい。

展覧会カタログ：

A 4 変形（29.0×22.5cm） 180ページ

編集 愛知県美術館、あべのハルカス美術館、中日新聞社

制作 日本写真印刷

印刷 日本写真印刷

発行 中日新聞社

関連事業：

1 記念講演会（参加人数 202名）

日 時：2016年2月7日（日）午後1時30分～午後3時
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講 師：高階秀爾氏（大原美術館館長）
演 題：「ピカソ：青の世界の秘密」

2 コンサート「ピカソの見た夢」（参加人数 734名）

日 時：2016年3月20日（日）午後3時開演
場 所：愛知県芸術劇場コンサートホール
（愛知芸術文化センター4階）

プログラム：サティ／バレエ音楽「パラード」

ビゼー／「カルメン」第1組曲より抜粋

ファリャ／バレエ音楽「三角帽子」第2組曲

ストラヴィンスキー／バレエ「プルチネッタ」

全曲版

〈声楽付き〉

出 演：井崎正浩（指揮）

高橋薫子（ソプラノ）



展示風景

中井亮一（テノール）
鹿野由之（バス）
名古屋フィルハーモニー交響楽団（管
弦楽）

解 説：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）

3 スライドトーク（学芸員による展示説明会）

第1回（参加人数 170名）

日 時：2016年1月31日（日）午前11時～午前11時40分
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講 師：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）

第2回（参加人数 125名）

日 時：2016年2月14日（日）午前11時～午前11時40分
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講 師：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）

第3回（参加人数 72名）

日 時：2016年2月19日（金）午後6時30分～午後7時10分
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講 師：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）

第4回（参加人数 173名）

日 時：2016年2月28日（日）午前11時～午前11時40分
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講 師：中野悠（愛知県美術館学芸員）

4 友の会会員のための特別鑑賞会

日 時：2016年1月14日（木）
午前10時～午前11時30分（参加人数 31名）
午後5時30分～午後7時（参加人数 52名）
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担 当：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）

5 先生方との鑑賞学習交流会（参加人数 63名）

日 時：2016年2月13日（土）午後1時30分～午後2時
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
担 当：小野寺奈津（愛知県美術館学芸員）

関連記事：

- ・田中由紀子「20世紀美術最大の造形革命キュビズムを創始した画家、ピカソ 彼の天才たる所以に迫る展覧会が開催」『AAC』2015年12月号
- ・無記名「天才ピカソを探る 来月3日から公開 愛知県美術館内覧会」『中日新聞』朝刊 2016年12月27日



- ・無記名「唯一無二への軌跡 ピカソ、天才の秘密 1月3日～3月21日 愛知県美術館」『中日新聞』朝刊 2016年12月25日
- ・高階秀爾「初期作に美術変革の鍵」『中日新聞』朝刊 2016年12月25日
- ・無記名「天才の前半生紹介 『ピカソ展』始まる 愛知県美術館」『中日新聞』朝刊 2016年1月4日
- ・室木泰彦「オペラ座の最高位ダンサー 名古屋・ピカソ展鑑賞」『中日新聞』朝刊 2016年1月13日
- ・宮川まどか「ピカソをたどる 1 マラガ 光あふれる巨人の故郷」『中日新聞』朝刊 2016年1月15日
- ・宮川まどか「ピカソをたどる 2 バルセロナ④ 路地裏に集った才能」『中日新聞』朝刊 2016年1月16日
- ・宮川まどか「ピカソをたどる 3 バルセロナ⑤ 成長の地 愛し愛され」『中日新聞』朝刊 2016年1月19日
- ・宮川まどか「ピカソをたどる 4 パリ④ 『洗濯船』で幸せな日々」『中日新聞』朝刊 2016年1月20日
- ・宮川まどか「ピカソをたどる 5 パリ⑤ 初期～晩年 作品ずらり」『中日新聞』朝刊 2016年1月21日
- ・無記名「現代の苦難 予見したのか ピカソは迷宮、ピカソは大河 姜尚中さんが見た『ピカソ、天才の秘密』展 3月21日まで 愛知県美術館」『中日新聞』朝刊 2016年1月30日
- ・松田健児「70年来の『約束』果たす 『鼻眼鏡をかけたサルバテスの肖像』ピカソとの親密な絆」『中日新聞』夕刊 2016年2月5日
- ・無記名「中日春秋」『中日新聞』夕刊 2016年2月6日

- ・無記名「ピカソ作品裏話 美術評論家語る 名古屋」『中日新聞』朝刊 2016年2月8日
- ・五木寛之「ピカソ、天才の秘密展 ①スープ 人間の低みに立って」『中日新聞』朝刊 2016年2月9日
- ・村治佳織「ピカソ、天才の秘密展 ②ギターのある静物 生命力溢れる線 好き」『中日新聞』朝刊 2016年2月10日
- ・ニコライ・バーグマン「ピカソ、天才の秘密展 ③キク 幾重もの花びら 魅力」『中日新聞』朝刊 2016年2月11日
- ・佐々木閑「ピカソ、天才の秘密展 ④裸婦 この世を絵筆で記録」『中日新聞』朝刊 2016年2月13日
- ・原田マハ「ピカソ、天才の秘密展 ⑤扇子を持つ女 人物飛び出す立体感」『中日新聞』朝刊 2016年2月14日
- ・構成 宮川まどか、イラスト 佐藤正明「Culture 名作のとびら 崇高さ漂う表情 愛知県美術館蔵 ピカソ『青い肩かけの女』」『中日新聞』朝刊 2016年2月26日
- ・松井裕美「パブロ・ピカソ 誕生の軌跡」『AAC』 2016年3月号
- ・安藤孝憲「タカラジェンヌ 色に感動 夕霧さん ピカソ展鑑賞 県美術館」『中日新聞』朝刊 2016年3月1日
- ・宮川まどか「Culture ピカソと交わり才能開花 愛らしく繊細な作品生む 鉄の彫刻家 フリオ・ゴンザレス展 三重県立美術館」『中日新聞』朝刊 2016年3月4日
- ・中野祐紀「ピカソ展10万人 節目来場に記念品」『中日新聞』朝刊 2016年3月16日
- ・無記名「あれもこれもピカソ!?変わり続ける天才」『びあ×starcat』 1月号 2016年1月

3 映像事業 (2015 (平成27) 年度)

1920年代に興ったアヴァンギャルド映画を源流とする、映像表現の可能性を拡張するような実験的な動向に着目し、上映会の開催やオリジナル映像作品制作などの事業を行った。

愛知県美術館コレクション作品 勅使川原三郎 『T-CITY』 上映会

「あいちトリエンナーレ2016」プロデュース・オペラの演出を担当する勅使川原三郎が初監督した『T-CITY』(1993年、愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品第2弾)などを上映した。

日 時：2015年6月21日(日) 午後2時

会 場：アートスペースA (愛知芸術文化センター12階)

入場者：56名

第20回アートフィルム・フェスティバル

「フランス・ドキュメンタリー 都市とアートを巡る旅」、「パトリック・キラー「ロビンソン三部作」+風景の映像」、「松本俊夫著作集成第一巻 1953-1965」刊行記念 松本俊夫 新発見&再発見」、「コレクション企画「線の美学」展関連プログラム」の特集プログラムを実施。オリジナル映像作品の最新作である、山城知佳子『創造の発端 - アブダクション / 子供 -』(2016年、シリーズ第24弾)を初公開。

会 期：2015年11月29日(日)～12月6日(日) *7日間開催(11月30日(月)休映、上映時間は日により異なる)

会 場：アートスペースA (愛知芸術文化センター12階)

入場者：707名(延べ)

上映・トーク：2015年12月6日(日)(参加人数 68名)

午後1時30分～午後2時20分 上映

山城知佳子『創造の発端 - アブダクション / 子供 -』

午後2時30分～午後4時 トーク

山城知佳子(美術家、映像作家)

聞き手：越後谷卓司(愛知県美術館主任学芸員)



アーティスト・トーク

愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品の制作

田村友一郎を担当作家に選出し、シリーズ通算第25弾『アポロンの背中』の制作を行った。

本シリーズは、“身体”を統一テーマに様々な作品を生み出してきたが、本作は、ユージン・サンドゥに始まる近代ボディビルディングと19世紀末のシネマトグラフを起源とする映画をパラレルにとらえ、思索的なアプローチを試みた。



4 教育普及

教育普及事業の実施状況（2015（平成27）年度）

美術館では、社会の多様なニーズに応えるため、教育普及事業の充実に努めてきた。講演会や作品解説会については、館内で行うギャラリートークなどのほか、県内市町村へ出向いて講演会などを開催する県政お届け講座の一環として「出前講座」を実施した。また、教育現場との連携では、「鑑賞学習交流会」のほか、「鑑賞学習ワーキンググループ（研究会）」を開催した。鑑賞学習ワーキンググループの教員と協力して、夏休み子ども鑑賞会を開催した。また、教員を対象に、鑑賞学習指導のための研修会を開催した。友の会との連携では、会員向け特別鑑賞会などを開いた一方、友の会からは、企画展の広報や所蔵作品の保存備品作成作業、モニター協力などの支援を受けた。

出版・発行

企画展に関するもの

・カタログ

○『月映』展

B 5（25.7×18.2cm） 379ページ

編集 井上芳子 藤本真名美 寺口淳治

発行 NHKプラネット近畿

カタログ内容

『月映』 ノート百年の青春 井上芳子

『月映』 出版事情 寺口淳治

図版

I つくはえ前夜—三人の出会い、回覧雑誌『ホクト』、回覧雑誌『密室』

II 『月映』 誕生—木版画にかける夢

III 『月映』 出版—死によりて挙げらるる生

IV 『月映』 のゆくえ—青春の記念碑

藤森静雄の宇宙 伊藤伸子

『月映』 前史—東京美術学校と田中恭吉を中心に 藤本真名美

『月映』 の詩歌 木股知史

『月映』 のひかる紙について 坂本雅美

『月映』 関連年報 三木哲夫編

『月映』 関連文献目録 三木哲夫編

資料編

公刊『月映』 所収詩歌 抄録

公刊『月映』 巻末文 抄録

『月映』 の回想

・鑑賞ガイド（作家・作品解説） A 3二つ折り



カタログ・表紙



鑑賞ガイド

○生誕110年 片岡球子展

・カタログ

A 4変形（29.0×22.5cm） 184ページ

編集 東京国立近代美術館、愛知県美術館、日本経済新聞社文化事業部

制作 印象社

印刷 大日本印刷

発行 日本経済新聞社

カタログ内容

片岡球子 試論—“個性”とは何か 中村麗子

図版

第一章 個性との闘い—初期作品

第二章 対象の観察と個性の発露—身近な人物、風景

特集1 スケッチブック

特集2 滞欧関係資料

第三章 羽ばたく想像の翼—物語、歴史上の人物

第四章 絵画制作の根本への挑戦—裸婦

片岡球子の写生と画業—スケッチブック調査から 土岐美由紀

片岡球子 1962年の初渡欧—新出資料から 中野 悠

片岡球子関連年表

主要参考文献

・鑑賞ガイド（作家・作品解説） A 3二つ折り



カタログ・表紙



鑑賞ガイド

○芸術植物園

・カタログ

B 5 (25.7×18.2cm) 160ページ

編集 芸術植物園展実行委員会

発行 芸術植物園展実行委員会

カタログ内容

“芸術植物”のためのノート 副田一穂

図版

- 第一章 植物にたくす
- 第二章 植物をあつめる
- 第三章 植物をみる
- 第四章 植物をうつす
- 第五章 植物をつくる
- 第六章 植物をしらべる

植物表象の動機と「写真」：嘗百社を通しての一考 福岡真紀

出品リスト

・鑑賞ガイド（用語解説） A 3二つ折り

・解説パンフレット A 3二つ折り



カタログ



鑑賞ガイド



解説パンフレット

○ピカソ、天才の秘密

・カタログ

A 4 変形 (29.0×22.5cm) 180ページ

編集 愛知県美術館、あべのハルカス美術館、中日新聞社

制作 日本写真印刷

印刷 日本写真印刷

発行 中日新聞社

カタログ内容

初期ピカソの足跡 ローラン・ル・ボン、ステファニー・モラン (小川隆久訳)

図版

- 第1章 少年時代 1894-1901年
- 第2章 青の時代 1901-1904年
- 第3章 バラ色の時代 1905-1906年
- 第4章 キュビズムとその後 1907-1920年代

ピカソ、天才の秘密—その絵画表現の彫刻性をめぐって

大島徹也

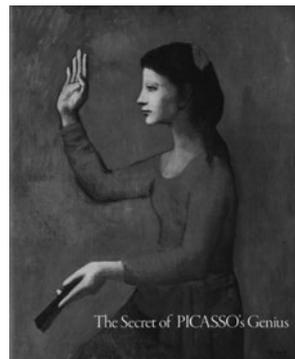
そして父はいなくなった—ピカソの「青の時代」における「母と子」について 塩津青夏

ピカソ関連地図

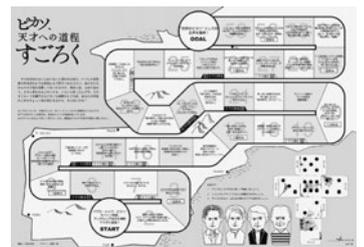
年譜・参考文献 小野寺奈津編

作品リスト

・鑑賞ガイド（作品リスト・年譜（すざろく）） A 3二つ折り



カタログ・表紙



鑑賞ガイド（デザイン・副田一穂）

APMoA Project, ARCHIに関するもの

パンフレット

Ovol.14 名根美津子「New Self, New to Self」

B 4判 二つ折り 4ページ (2,000部)

テキスト：森美樹「顔のないセルフポートレート」

デザイン：伊藤敦志 (AIRS)

発行：愛知県美術館



パンフレット・表紙

Ovol.15 今枝大輔「Interlude」

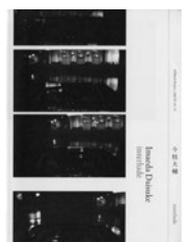
B 4判 二つ折り 4ページ (2,000部)

テキスト：越後谷卓司「今、映画的であるということの意味」

デザイン：伊藤敦志 (AIRS)

撮影：今枝大輔

発行：愛知県美術館



パンフレット・表紙

Ovol.16 飯山由貴「Temporary home, Final home」

B 4判 二つ折り 4ページ (2,000部)

テキスト：中村史子「格子の間を抜けてみること」

デザイン：平井秀和 (Peace Graphics)

撮影：松尾宇人、林育正

発行：愛知県美術館

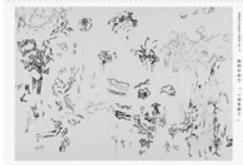


パンフレット・表紙

Ovol.17 松村かおり「一点を紡ぐ」

B 4判 二つ折り 4ページ (2,000部)

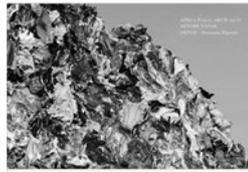
テキスト：塩津青夏「一点を紡ぐ」
 デザイン：谷澤陽佑
 撮影：林育正
 発行：愛知県美術館



パンフレット・表紙

Vol.18 水戸部七絵「DEPTH - Dynamite Pigment」

B4判 二つ折り4ページ(2,000部)
 テキスト：副田一穂「顔をつくる」
 デザイン：伊藤敦志(AIRS)
 撮影：古峯敦史
 発行：愛知県美術館



パンフレット・表紙

コレクション展に関するもの

○コレクション展 作品リスト

- | | |
|-------------|--------|
| 第1期 展示作品リスト | A3二つ折り |
| 第2期 展示作品リスト | A3二つ折り |
| 第3期 展示作品リスト | A3二つ折り |
| 第4期 展示作品リスト | A3二つ折り |
| (「線の美学」展含む) | A3二つ折り |
| 第5期 展示作品リスト | A3二つ折り |



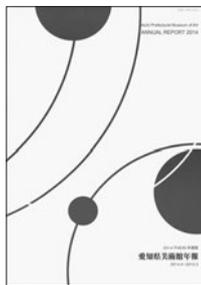
線の美学・ギャラリートーク

○研究紀要・年報

愛知県美術館研究紀要第22号 B5判146頁
 愛知県美術館年報 第23号 A4判67頁



研究紀要



年報

木村定三コレクション関係 紀要

○研究紀要・年報

愛知県美術館研究紀要第22号
 木村定三コレクション編
 B5判157頁



研究紀要

講演会・シンポジウム・展示説明会・関連イベント等

○企画展に関するもの

『月映』展

記念講演会

日時：2015年4月25日(土) 午後1時30分から午後3時 170名
 場所：アートスペースA(愛知県芸術文化センター12階)
 講師：坪井秀人氏(国際日本文化研究センター教授)
 演題：「『月映』と萩原朔太郎」

展示説明会(スライドトーク)

日時：2015年4月26日(日) 20名 5月2日(土) 25名
 5月15日(金) 30名 5月25日(土) 35名
 午前11時~午前11時40分、午後6時30分~午後7時10分(5/15)
 場所：愛知県美術館展示室1-3(愛知芸術文化センター10階)
 担当：中村史子(愛知県美術館学芸員)

友の会会員のための特別鑑賞会

日時：2015年4月30日(木) 午前10時30分~正午 17名
 午後5時30分~午後7時 37名
 場所：アートスペースEF(愛知芸術文化センター12階)
 担当：中村史子(愛知県美術館学芸員)

先生方との鑑賞学習交流会

日時：2015年4月18日(土) 午後1時30分~午後2時 26名
 場所：アートスペースEF(愛知芸術文化センター12階)
 担当：中村史子(愛知県美術館学芸員)

ミニレクチャー「美術館を楽しむ」

主催：愛知県図書館
 日時：2015年5月17日(日)
 午後1時30分~午後2時30分 30名
 場所：中会議室(愛知県図書館5階)
 担当：中村史子(愛知県美術館学芸員)

「生誕110年 片岡球子展」

リレートーク「球子の100年、日本画の100年」

日時：2015年6月20日(土) 午後1時30分~午後5時 延べ300名
 場所：アートスペースA(愛知芸術文化センター12階)
 講師：松村公嗣(愛知県立芸術大学学長)
 演題：「片岡球子先生との出会いと思い出」
 講師：岩永てるみ(愛知県立芸術大学准教授)
 演題：「日本画財の現状と片岡球子の絵画の特質について」
 講師：北澤憲昭(女子美術大学教授)
 演題：「『日本画』と片岡球子」

講師：山口晃（画家） 演題：「おお、球子！」



片岡球子展
リレートーク

記念講演会

日時：2015年7月11日（土）午後1時30分～午後3時 180名
場所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講師：土岐美由紀（北海道立旭川美術館学芸課長）
演題：「片岡球子の画業—スケッチ・資料から」

講演会

日時：2015年7月14日（火）午後1時00分～午後2時20分
場所：愛知県立芸術大学室内楽ホール 86名
講師：松村公嗣（愛知県立芸術大学学長）
鈴木芳雄（愛知県立芸術大学美術学部客員教授）
中野悠（愛知県美術館学芸員）
演題：「片岡球子先生 人と作品
—今年生誕110周年。記念展も開催—」

ギャラリートーク（学芸員による展示説明会）

日時：2015年6月20日（土） 38名
7月4日（土） 42名
7月12日（日） 56名
7月17日（金） 58名
午前11時～午前11時40分、午後6時30分～午後7時
10分（7/17）
場所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
担当：中野悠（愛知県美術館学芸員）

友の会会員のための特別鑑賞会

日時：2015年6月18日（木）
午前の部 午前10時～午前11時30分 20名
午後の部 午後5時30分～午後7時 37名
場所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担当：中野悠（愛知県美術館学芸員）

先生方との鑑賞学習交流会

日時：2015年6月27日（土）午後1時30分～午後2時 36名

場所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担当：中野悠（愛知県美術館学芸員）



芸術植物園展記念講演会

○「芸術植物園」

記念講演会

日時：2015年8月29日（土）午後1時30分～午後3時 165名
場所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講師：小笠原左衛門尉亮軒（雑花園文庫）
演題：「江戸時代の園芸文化」

ギャラリートーク（学芸員による展示説明会）

日時：2015年9月5日（土） 28名 9月12日（土） 25名
9月18日（金） 32名 9月27日（日） 36名
午前11時～午前11時40分、午後6時30分～午後7時
10分（9/18）
担当：副田一穂（愛知県美術館学芸員） 9/5、9/12
小野寺奈津（愛知県美術館学芸員） 9/18、9/27

友の会会員のための特別鑑賞会

日時：2015年8月20日（木）午前10時30分～正午 15名
午後5時30分～午後7時 29名
場所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担当：副田一穂（愛知県美術館学芸員）

先生方との鑑賞学習交流会

日時：2015年8月8日（土）午後1時30分～午後2時 22名
場所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担当：副田一穂（愛知県美術館学芸員）

○「ピカソ、天才の秘密」

記念講演会

2016年2月7日（日）午後1時30分～午後3時 202名
場所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講師：高階秀爾（大原美術館館長）
演題：「ピカソ：青の世界の秘密」

コンサート

日 時：2016年3月20日（日）午後3時～午後5時
場 所：愛知県芸術劇場コンサートホール（愛知芸術文化センター4階）
タイトル：ピカソの見た夢
プログラム：サティ／バレエ音楽「パレード」
ビゼー／「カルメン」第1組曲より抜粋
ファリャ／バレエ音楽「三角帽子」第2組曲
ストラヴィンスキー／バレエ「プルチネッラ」
全曲版
出 演：井崎正浩（指揮）、高橋薫子（ソプラノ）、中井亮一（テノール）、鹿野由之（バス）、名古屋フィルハーモニー交響 楽団（管弦楽）
解 説：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）
入場者数：734名

スライドトーク（学芸員による展示説明会）

日 時：2016年1月31日（日） 170名 2月14日（日） 125名
2月19日（日） 72名 2月28日（日） 173名
午前11時～午前11時40分、午後6時30分～午後7時10分（2/19）
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
担 当：塩津青夏（愛知県美術館学芸員） 1/31、2/14、2/19
中野悠（愛知県美術館学芸員） 2/28

友の会特別鑑賞会

日 時：2016年1月14日（木）
午前10時～午前11時30分 31名
午後5時30分～午後7時 52名
担 当：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）

先生方との鑑賞学習交流会

日 時：2016年2月13日（土）午後1時30分～午後2時 63名
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
担 当：小野寺奈津（愛知県美術館学芸員）

コレクション展に関するもの

○「線の美学」

記念講演会

日 時：2015年12月5日（土）午後1時30分～午後3時 112名
場 所：アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
講 師：石田尚志（画家・映像作家）
演 題：「線をひく、ということについて」

アーティスト・イベント

「石田尚志 ライブ・ドローイング」
主 催：愛知県芸術劇場、愛知県美術館
日 時：2015年12月5日（土）午後4時30分～午後4時50分 230名
場 所：フォーラムⅡ（愛知芸術文化センター地下2階）
ライブ・ドローイング：石田尚志（画家・映像作家）
チェンバロ演奏：戸崎廣乃（チェンバロ奏者）

展示説明会（ギャラリートーク）

日 時：2015年10月25日（日） 20名 10月31日（土） 25名
11月6日（金） 22名 11月14日（土） 24名
場 所：愛知県美術館展示室1-3（愛知芸術文化センター10階）
担 当：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）

友の会会員のための特別鑑賞会

日 時：2015年10月22日（木）午前10時30分～正午 16名
午後5時30分～午後7時 24名
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担 当：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）

先生方との鑑賞学習交流会

日 時：2015年10月31日（土）午後1時30分～午後2時
場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）
担 当：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）

APMoA Project, ARCHIに関するもの

○アーティスト・トーク

- ・2015年5月2日（土）午後2時～午後3時30分 35名
名古根美津子 司会進行：森美樹（愛知県美術館主任学芸員）
- ・2015年7月18日（土）午後2時～午後3時30分 15名
今枝大輔 司会進行：越後谷卓司（愛知県美術館主任学芸員）
- ・2015年8月9日（日）午後1時30分～午後3時 31名
飯山由貴 司会進行：中村史子（愛知県美術館学芸員）
- ・2015年11月21日（土）午後1時30分～午後2時30分 28名
松村かおり 司会進行：塩津青夏（愛知県美術館学芸員）
- ・2016年2月22日（日）午後1時30分～午後2時30分 31名
水戸部七絵 司会進行：副田一穂（愛知県美術館学芸員）

各種教育プログラム

○先生方との鑑賞学習交流会

各実施時間：午後1時30分～午後2時45分
場 所：（1）～（4）アートスペースEF
（5）アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）
（1）2015年4月18日（土） 26名

「『月映』展」解説 塩津青夏（愛知県美術館学芸員）
 「愛知県陶磁美術館の出張出張授業について」小川裕紀（愛知県陶磁美術館学芸員）
 「愛知県美術館鑑賞学習補助ツール あいパック研修」藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、鑑賞学習ワーキンググループ教員

(2) 2015年6月27日（土） 36名

「片岡球子展」解説 中野悠（愛知県美術館学芸員）
 「愛知県美術館コレクション研修」藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、鑑賞学習ワーキンググループ教員

(3) 2015年8月8日（土） 22名

「芸術植物園」展解説 副田一穂（愛知県美術館学芸員）
 「夏プログラム検討研修」藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、鑑賞学習ワーキンググループ教員

(4) 2015年10月31日（土） 25名

「線の美学」展解説 深山孝彰（愛知県美術館美術課長）
 「愛知県美術館コレクション研修」藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、鑑賞学習ワーキンググループ教員

(5) 2016年2月13日（土） 63名

「ピカソ、天才の秘密」展解説 小野寺奈津（愛知県美術館学芸員）
 「愛知県美術館 鑑賞学習補助教材あいパック研修」藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、鑑賞学習ワーキンググループ教員

○鑑賞学習ワーキンググループ

各実施時間：午後3時～午後4時30分

場 所：(1)～(7) アートスペースEF

(8) アートスペースA（愛知芸術文化センター12階）

- | | |
|---------------------------------------|-----|
| (1) 2015年4月18日（土）「年間の活動計画」 | 10名 |
| (2) 2015年6月13日（土）「上半期研修計画および第3回の研修計画」 | 10名 |
| (3) 2015年6月27日（土）「夏プログラム計画」 | 12名 |
| (4) 2015年8月8日（土）「夏プログラム案検討」 | 12名 |
| (5) 2015年10月17日（土）「第6回の研修計画」 | 13名 |
| (6) 2015年10月31日（土）「夏プログラムまとめについて」 | 12名 |
| (7) 2016年1月9日（土）「第8回の研修計画」 | 13名 |
| (8) 2016年2月13日（土）「次年度計画検討」 | 15名 |

担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）

○教員向け研修会

「愛知県美術館 鑑賞学習研修会」午後1時30分～午後4時30分

日 時：2015年8月18日（火）教員46名

内 容：鑑賞学習プログラム立案研修 — 小・中向け夏プログラム

（小・中・高等学校 図画工作・美術科 教科指導研修「10年経験者研修」教科指導研修との合同演習）

担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、浅尾知子・伊藤増代・岡島叔子・竹内清美・中山千恵子・林成子（愛知県美術館鑑賞学習ワーキンググループ教員）、学生1名（愛知県立芸術大学）

○愛知県美術館学芸員によるリレートーク

日 時：2016年2月11日（木・祝）午後1時～午後5時15分
 延べ100名

場 所：アートスペースEF（愛知芸術文化センター12階）

講師・演題：

島敦彦（愛知県美術館館長）

「保存できない芸術を記録する—アート・ドキュメンタリストの創造的視線」

小野寺奈津（愛知県美術館学芸員）

「フルクサスにおける印刷物の役割—コンセプチュアル・アートの視点から」

若山満大（愛知県美術館学芸員）

「銃後から送るメッセージ—戦中日本の慰問写真について」

中村史子（愛知県美術館学芸員）

「地域で関係性を美学する—国際展の現場から」

山口由香（愛知県美術館学芸員）

「描かれた四季と吉祥—江戸時代後期の花鳥画を中心に」

副田一穂（愛知県美術館学芸員）

「1945年からのシュルレアリスム」

越後谷卓司（愛知県美術館主任学芸員）

「映像作品にみる水のイメージについて」

○出前講座（県政お届け講座）

日 時：2015年11月21日（土）午後2時～午後3時30分 50名

場 所：半田市立図書館2階視聴覚室

講 師：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）

演 題：「絵画を楽しむための入門講座～美術館のウラ側～」

幼児、児童、生徒を対象とした鑑賞教育の実施

○夏休み子ども鑑賞会

・小学生向けプログラム「美術館さんぽ」

日 時：2015年8月21日（金）

小学生 64名

2015年8月23日（日）

小学生 10名

午前の部：午前10時30分～正午

午後の部：午後2時～午後3時30分



・中学生・高校生向けプログラム

「街は植物園だ！街の植物たちを探し出そう。」

日 時：2015年8月22日（土）
午前10時～午後4時30分
中学生・高校生 46名

担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、鑑賞学習ワーキンググループ教員



・幼児向けプログラム「みて かんじて つくって あそぶ」

日 時：2015年10月4日（日）午後1～午後3時 15名
担 当：藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）、藤田雅也（名古屋経済大学短期大学部保育科准教授）、西村志磨（修文大学短期大学部幼児教育学科准教授）、水谷誠孝（名古屋学芸大学ヒューマンケア学部子どもケア学科講師）、野村朋世（元保育士）、他教員7名、学生8名



実施期間：平成27年7月20日（月・祝）～7月24日（金）

学生アシスタントの受け入れ指導

教育普及事業の補助を中心とした実務の研修を行い、下記大学から学生を受け入れた。

愛知県立芸術大学、静岡文化芸術大学 計3名

美術館友の会との協力

(1) 友の会 特別鑑賞会

昼の部：午前10時～午前11時30分、夜の部：午後5時30分～午後7時
『月映』展

2015年4月30日（木）

昼の部：中村史子（愛知県美術館学芸員） 17名
夜の部：中村史子（愛知県美術館学芸員） 37名

『生誕110年 片岡球子展』

2015年6月18日（木）

昼の部：中野 悠（愛知県美術館学芸員） 20名
夜の部：中野 悠（愛知県美術館学芸員） 37名

『芸術植物園』

2015年8月20日（木）

昼の部：副田一穂（愛知県美術館学芸員） 15名
夜の部：副田一穂（愛知県美術館学芸員） 29名

『線の美学』

2015年10月22日（木）

昼の部：深山孝彰（愛知県美術館美術課長） 16名
夜の部：深山孝彰（愛知県美術館美術課長） 24名

『ピカソ、天才の秘密』

2016年1月14日（木）

昼の部：塩津青夏（愛知県美術館学芸員） 31名
夜の部：塩津青夏（愛知県美術館学芸員） 52名

(2) アートカフェ

APMoA Project, ARCH Vol.15 今枝大輔 「Interlude」

2015年7月9日（木）午後6時30分～午後8時 24名

今枝大輔、越後谷卓司（愛知県美術館主任学芸員）

(3) 講演、講座

・友の会連続講座「信仰と美術」

場 所：アートスペースEF（愛知県芸術文化センター12階）

日 時：2015年9月26日（土）午後3時30分～午後5時

講 師：西山厚（帝塚山大学文学部文化創造学科教授） 38名

演 題：「釈迦信仰」

日 時：2015年10月10日（土）午後1時30分～午後3時

講 師：西山厚（帝塚山大学文学部文化創造学科教授） 47名

演 題：「観音信仰」

視覚に障がいのある人を対象とした鑑賞会

○視覚に障がいのある方への鑑賞プログラム

実施日時・対象・参加者数

2015年10月29日（木）午前10時30分から正午 11名

10月31日（土）午前10時30分から正午 13名

協 力：「アートな美」（ガイドボランティアグループ）、「六点会」（点訳ボランティアグループ）

担 当：深山孝彰（愛知県美術館美術課長）、藤島美菜（愛知県美術館主任学芸員）

各種団体による鑑賞への対応

	小	中	高	大	専門	養護	一般	合計
総人数	940	2,212	699	580	328	132	996	5,887
総件数	13	63	24	7	4	9	25	145
学芸対応件数	11	13	6	7	2	1	16	53
学芸対応人数	848	1,294	140	580	92	20	678	3,652

博物館実習生の受け入れ指導

博物館学芸員資格課程の取得に係る実習を行い、下記大学から学生を受け入れた。

愛知県立芸術大学、愛知淑徳大学、金沢美術工芸大学、名古屋学芸大学、名古屋芸術大学、多摩美術大学 計11名

日 時：2015年11月14日（土）午後3時30分～午後5時
講 師：西山厚（帝塚山大学文学部文化創造学科教授） 45名
演 題：「地藏信仰」

日 時：2015年12月12日（土）午後3時30分～午後5時
講 師：西山厚（帝塚山大学文学部文化創造学科教授） 45名
演 題：「阿弥陀信仰」

・友の会講座

日 時：2016年1月23日（土）午後1時30分～午後3時
場 所：アートスペースEF（愛知県芸術文化センター12階）
講 師：高橋秀治（愛知県美術館副館長） 41名
演 題：「アンドリュウ・ワイエスとの20年」

・総会・特別講演会

日 時：2016年5月14日（土）
総 会 午後1時30分から
特別講演会 午後2時45分～午後3時45分
場 所：アートスペースEF（愛知県芸術文化センター12階）
特別講演会 島敦彦（愛知県美術館館長） 45名

（4）会報『空中回廊』の発行

2015年9月 41号：「線の美学」展紹介、館長インタビュー、
サポート活動紹介等
2016年3月 42号：「黄金伝説展」紹介、バスツアー特集等



41号



42号

（5）所蔵品管理サポート

保存関係 第2・第4水曜日活動 年間22回
藤井達吉読み下し 第1・第3水曜日活動 年間23回

（6）美術館モニターサポート

会場アンケート集計作業（年4回）
2015年4月21日（火）ロイヤル・アカデミー展
2015年6月23日（火）『月映』展
2015年8月6日（火）片岡球子展
2015年10月8日（火）芸術植物園展

あいちビジョン 子ども向け芸術文化発信事業
「グランド・カフロス博士の庭」

会 期：2015年8月7日（金）-10月4日（日）

主 催：愛知県美術館
担 当：中村史子、小野寺奈津
内容と結果：

2015年、愛知県美術館は、あいちビジョンの「子ども向け芸術文化発信事業」の展開事業として、主に児童を対象とした表現活動プログラム「グランド・カフロス博士の庭」を実施した。企画展「芸術植物園」の会期・内容と連動するかたちで、愛知県美術館ロビーにて誰でもプログラムを実践できるようにした。

それにあたり、空間設計をL-PACKとミラクルファクトリーに、プログラム立案と実施をフジマツにそれぞれ依頼した。彼らと共同で事業を進めることで、創作活動のみならず学習や休憩にも利用できる空間が生まれた。こうした空間の提供は愛知県美術館では初の試みとなったが、美術館の新たな在り方を提示することができたものと思われる。

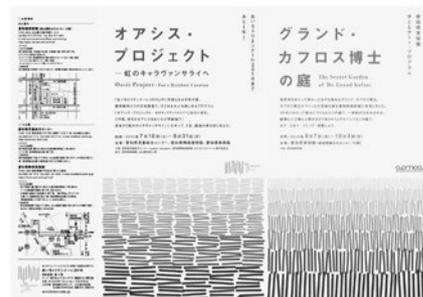
プログラム

○「いつでも・だれでも」プログラム

期 間：2015年8月7日（金）-10月4日（日）[計51日間]
時 間：午前10時～午後4時30分（最終受付 午後4時）
会 場：愛知芸術文化センター10階および展示室
参加者数：2,607名（大人1,635名、小学生以下972名）

○アーティストプログラム

日 時：2015年8月8日（土）、9月19日（土）、9月23日（水・祝）、各午後1時30分～午後3時
会 場：愛知芸術文化センター10階および展示室
参加者数：33名



あいちビジョン ちらし



1



2



3

（1～3撮影：武田陽介）

所蔵作品に関すること

○長屋菜津子

- ・「愛知県美術館所蔵の藤井達吉コレクションについて」「藤井達吉コレクションに残された歌と言葉」『愛知県美術館研究紀要』第22号、2016年3月
- ・(編集)「藤井達吉関連資料総目録」「藤井達吉コレクション FT1403《継色紙落葉》解説」『愛知県美術館研究紀要』第22号、2016年3月
- ・(編集)『愛知県美術館研究紀要』第22号、2016年3月
- ・(編集)「木村定三コレクション『硯』調査報告目録」「木村定三コレクション『金属工芸』調査報告目録」『愛知県美術館研究紀要 木村定三コレクション編』第22号、2016年3月
- ・(編集)『愛知県美術館研究紀要 木村定三コレクション編』第22号、2016年3月

○越後谷卓司

- ・(講演)「身体をめぐる映像制作～愛知芸術文化センターの取り組み～」ギャラリートマミジウム、2015年8月22日
- ・「『愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品』と石田尚志『フーガの技法』」『空中回廊』第42号、2016年3月
- ・「多彩なジャンル 挑んだ25年」『朝日プラス・シー (朝日新聞名古屋本社版)』Vol.81 2016年3月13日朝刊

○副田一穂

- ・(講演)「1945年のシュルレアリスム」『愛知県美術館学芸員によるリレートーク』愛知芸術文化センター、2016年2月11日
- ・(編集)図録『漆工芸 木村定三コレクション』、2016年3月

○中野悠

- ・「藤井達吉《扇面流し》」『空中回廊』第41号、2015年9月
- ・(編集)「藤井達吉関連資料総目録」「藤井達吉コレクション FT1403《継色紙落葉》解説」『愛知県美術館研究紀要』第22号、2016年3月
- ・(編集)『愛知県美術館研究紀要』第22号、2016年3月

○山口由香

- ・(編集補助)『愛知県美術館研究紀要』第22号、2016年3月

○若山満大

- ・(編集補助)『愛知県美術館研究紀要』第22号、2016年3月

展覧会等に関すること

○古田浩俊

- ・「作品解説」『ピカソ、天才の秘密』展図録、2015年12月

○深山孝彰

- ・「章解説」「作品解説」『線の美学』展、2015年10月

○越後谷卓司

- ・「今、映画的であるということの意味」『APMoA Project, ARCH vol. 15 今枝大輔 interlude』、2015年6月

○藤島美菜

- ・「作品解説」『黄金伝説展』図録、2015年10月
- ・「黄金伝説展鑑賞ガイド」、2016年3月

○森美樹

- ・「顔のないセルフ・ポートレート」『APMoA Project, ARCH vol. 14 名古根美津子 New Self, New to Self』、2015年6月

○中村史子

- ・「『月映』展—田中恭吉・藤森静雄・恩地孝四郎 鑑賞ガイド」、2015年4月
- ・(講演)「美術館を楽しむ 月映について」愛知県図書館、2015年5月17日
- ・「格子の隙を抜けてみること」『APMoA Project, ARCH vol. 16 飯山由貴 Temporary home, Final home』、2015年8月

○副田一穂

- ・「“芸術植物”のためのノート」「扉解説」「作品解説」『芸術植物園』展図録、2015年8月
- ・「『芸術植物園』展鑑賞ガイド」、2015年8月
- ・「『ピカソ、天才の秘密』展鑑賞ガイド」、2015年12月
- ・「顔をつくる」『APMoA Project, ARCH vol. 18 水戸部七絵 Dynamite Pigment』、2015年12月

○塩津青夏

- ・「そして父はいなくなった—ピカソの『青の時代』における『母と子』について」「章解説」『ピカソ、天才の秘密』展図録、2015年12月
- ・「『APMoA Project, ARCH vol. 17 松村かおり 一点を紡ぐ』展パンフレット」、2015年10月

○中野悠

- ・「作品解説」「片岡球子 1962年の初渡欧—新出資料から」「特集解説 渡欧関係資料」「片岡球子年譜」『生誕110年 片岡球子展』図録、2015年4月
- ・「生誕110年 片岡球子展鑑賞ガイド」、2015年6月
- ・「片岡球子の描いた花 写生帖から見る作風の変遷」『美術の窓』、2015年6月
- ・「生誕110年 片岡球子展 上『面構 足利尊氏』」『中日新聞』2015年6月17日朝刊
- ・「生誕110年 片岡球子展 下『スケッチブック (渦潮)』」『中日新聞』2015年6月18日朝刊
- ・「作品解説」『ピカソ、天才の秘密』展図録、2015年12月

○小野寺奈津

- ・「作品解説」『芸術植物園』展図録、2015年8月
- ・「『芸術植物園』展鑑賞ガイド」、2015年8月

- ・「年譜」「参考文献」『ピカソ、天才の秘密』展図録、2015年12月
- ・「『ピカソ、天才の秘密』展鑑賞ガイド」、2015年12月

教育普及に関すること

○藤島美菜

- ・（講演）「愛知県美術館の鑑賞学習支援～『あいパック』を中心とした取組み」『特定非営利法人キッズアートプロジェクトしずおか 平成27年度総会』静岡県立美術館、2015年6月25日
- ・（講義・演習）「愛知県美術館の鑑賞学習支援『あいパック』を中心とした取組み～美術館と学校の連携」『小・中学校教員対象 安城市教育センター開設講座』安城市教育センター、2015年7月29日
- ・（講義・演習）「美術館における鑑賞教育の実際と学校との連携」『小・中学校10年経験者研修』愛知芸術文化センター、2015年8月18日
- ・（講義・演習）「愛知県美術館の鑑賞学習支援『あいパック』を中心とした取組み～美術館と学校の連携」『半田市学校図書館担当者研修』半田市図書館、2015年8月25日
- ・（講演）「さわるアートブック制作の課題と展望」『公開シンポジウム ユニバーサル・ミュージアム論の新展開』国立民族学博物館、2015年11月28日
- ・（研究授業）「視覚障害のある児童生徒に対する美術指導（鑑賞活動）」『特別支援学校機能強化モデル事業（特別支援教育のセンター的機能充実事業）』名古屋盲学校、2015年12月14日

○中村史子

- ・（編集）「子ども向け芸術文化発信事業 あいちビジョン報告書」、2015年2月

作品の保存等に関すること

○長屋菜津子

- ・（講演）「IPM業務仕様書の事例」『フォーラム 臭化メチル全廃から10年：文化財IPMの現在』東京文化財研究所、2015年7月
- ・「施設と環境に応じた施設管理」『第4回文化財IPMコーディネータ資格取得講習会テキスト』文化財虫菌害研究所、2015年11月
- ・（講演）「学芸員による学芸員のためのむし・かび対策ノート」『全国美術館会議 小規模研究会研修会 「美術作品に害を及ぼす虫の発生しにくい環境づくり（IPM）について』、2015年12月
- ・（講演）「施設と環境に応じた施設管理」『（文化財虫菌害研究所主催）第4回文化財IPMコーディネータ資格取得講習会』国立民俗学博物館、2015年12月
- ・「IPM業務仕様書の事例」『フォーラム 臭化メチル全廃から10年：文化財IPMの現在』東京文化財研究所、2016年1月

映像事業に関すること

○越後谷卓司

- ・（プログラム解説）「継承をめぐる～映像と美術の史的関係を軸に～」『第20回アートフィルム・フェスティバル』愛知芸術文化センター、2015年11月

その他

○島敦彦

- ・「物語はまだまだ終わらない」『松井智慧：a story-とんがり山』展図録、2015年7月
- ・「下村淑子さんのことー関西の瀧口修造」『瀧口修造研究会会報 橄欖』第三号、2015年7月
- ・「アートアワードネクスト講評」『ART AWARD NEXT Vol.3』展図録、2015年10月
- ・（トークイベント）島敦彦、日比野克彦、村田真宏「愛知県美術館・岐阜県美術館・豊田市美術館 新館長鼎談 これからの美術館」豊田市美術館、2015年10月18日
- ・「クイックオピニオン 名品にあぐらかかず」『毎日新聞』2015年11月21日
- ・「アーカイヴをめぐる課題ー批評的視点から 主旨」『追悼吉村芳生』「2014～2015 私のこの3展」『美術評論家連盟会報ウェブ版』第5号、2015年12月
- ・（トークイベント）島敦彦、川角岳大、小島章義、堀至以、守本奈央、（聞き手：佐藤克久）「絵画のこれから」Minatomachi POTLUCK BUILDING 1F、2015年12月19日
- ・（講演）「保存できない芸術を記録するーアート・ドキュメンタリストの創造的視線」『愛知県美術館学芸員によるリレートーク』愛知芸術文化センター、2016年2月11日
- ・「芸術一話 第20話もぐりの学芸員」『名古屋芸術大学Art & Design Center News Ble』Vol. 44、2016年3月
- ・「平面の遠心力」『VOCA展2016 現代美術の展望ー新しい平面の作家たち』図録、VOCA展実行委員会・上野の森美術館、2016年3月
- ・「近くて遠い存在 となりの人びと」『となりの人びと 現代美術in春日井』展図録、文化フォーラム春日井、2016年3月
- ・「第8回絹谷幸二賞選評 さまざまな解釈誘う」『毎日新聞』2016年3月2日
- ・（パネルディスカッション）本江邦夫、笠原美智子、片岡真実、島敦彦、藤本由紀夫（司会：建島哲）「シンポジウム『平面と時間』」『VOCA展2016 現代美術の展望ー新しい平面の作家たち』上野の森美術館、2016年3月11日

○高橋秀治

- ・「REVIEW もうひとつの絵の話 伊藤廉展」『芸術批評誌 REAR』34号、2015年5月

○深山孝彰

- ・（講演）「表現主義の版画ー『ブリュッケ』の木版画を中心にー」

『シンポジウム「創造・伝達・記憶の場としての版画」』明治学院大学白金校舎二号館、2015年12月5日
・「『ブリュッケ』の木版画について」『言語文化』第33号、明治学院大学言語文化研究所、2016年3月31日

○越後谷卓司

- ・「REVIEW 記録と表現のあいだ 安斎重男展」『芸術批評誌 REAR』34号、2015年5月
- ・「反個性というクールな戦略～「TO BE CONTINUED」を観て～」『大島歩+朝倉芽生+船戸彩子「TO BE CONTINUED」展図録、2015年6月
- ・「実験映画、ビデオ・アートにおける社会的テーマについて」『芸術批評誌REAR』36号、2016年1月
- ・（講演）「映像作品にみる水のイメージについて」『愛知県美術館学芸員によるリレートーク』愛知芸術文化センター、2016年2月11日

○中村史子

- ・「REVIEW ほんとうのうへのツクリゴト」『芸術批評誌 REAR』34号、2015年5月
- ・「國府理の捉え方」『國府理の仕事と仲間たち』アートコートギャラリー、2015年5月
- ・（講演）「芸術写真とアートとしての写真」ブルームギャラリー、2015年6月13日
- ・（講演）「愛知県美術館『これからの写真』展からの報告」『シンポジウム「現代写真の多元性、これからの写真」』東京造形大学、2015年6月26日
- ・「矢吹健巳写真展“gengetsu”」AI KOWADA GALLERY、2015年7月
- ・（講演）「美術館（公共空間）で作品を見せること」『灼熱のシンポジウム』東京国立近代美術館、2015年8月1日
- ・（講演）「アートと福祉の間」『あいちアール・ブリュット展』名古屋市東文化小劇場、2015年12月4日
- ・（座談会）「架設2015 齟齬の検証」京都精華大学、2016年1月19日
- ・（講演）「地域で関係性を美学する—国際展の現場から」『愛知県美術館学芸員によるリレートーク』愛知芸術文化センター、2016年2月11日
- ・「作品作家解説 神馬啓佑」『VOCA展2016 現代美術の展望—新しい平面の作家たち』図録、VOCA展実行委員会・上野の森美術館、2016年3月
- ・「愛すべき世界展レビュー 私たちは力から逃れられない」『美術手帖』4月号、美術出版社、2016年3月

○副田一穂

- ・「Conversation with Yuki Okumura」『Un-scene III』WIELS、2015年5月
- ・「REVIEW そこに在るということ—歴史・美術にみる存在の印—仮託する・典型化する・写し取る・痕を残す・痕を消す」『芸術批評誌REAR』34号、2015年5月
- ・（トークイベント）「名倉聡美個展『約束』トークイベント

副田一穂（愛知県美術館学芸員）×飯盛希（美術批評）」、2015年9月17日

- ・「花の幽霊の厚みについて」『L AND PARK TIMES | 特集：今村文』21/B、2015年9月
- ・「言葉の葉のために」『L AND PARK TIMES | 特集：渡辺英司』22/A、2015年10月
- ・「絵画における時空間操作：バルテュスの時間表現の検討のために」『HERITEX』vol. 1 名古屋大学文学研究科人類文化遺産テキスト学研究センター、2015年10月
- ・「ほころびたカンヴァスと、秘密の言葉」『Songbook 安藤正子作品集』青幻舎、2015年12月
- ・「REVIEW 森井開次：絵の骨」『芸術批評誌REAR』36号、2016年1月
- ・（講演）「技術のイメージ／イメージの技術」オーディエンス筋トレテーブル #08／「新ナゴヤ島」特別関連プログラム、2016年1月22日
- ・「おお！しかしあの人はいったい何をやっちゃったのか(ジョアン・ミロ《絵画詩(おお！あの人やっちゃったのね)》)」『現代の眼(東京国立近代美術館ニュース)』616号、2016年2月

○小野寺奈津

- ・（講演）「フルクサスにおける印刷物の役割—コンセプチュアル・アートの視点から」『愛知県美術館学芸員によるリレートーク』愛知芸術文化センター、2016年2月11日

○山口由香

- ・（講演）「描かれた四季と吉祥—江戸時代後期の花鳥画を中心に」『愛知県美術館学芸員によるリレートーク』愛知芸術文化センター、2016年2月11日

○若山満大

- ・「『もったいない』の正体は、スターダスト—四井作品とのほどよい距離の取り方」『一度目の四井雄大展』パンフレット、ギャラリー数寄、2016年1月
- ・（講演）「銃後から送るメッセージ—戦中日本の慰問写真について」『愛知県美術館学芸員によるリレートーク』愛知芸術文化センター、2016年2月11日
- ・（トークイベント）若山満大、長谷川新『クロニクル、クロニクル！』CCOクリエイティブセンター大阪、2016年2月15日
- ・（トークイベント）若山満大、大崎のぶゆき、森北伸「144号室についてのあれこれ」『となりの人びと—現代美術in春日井』展、文化フォーラム春日井、2016年2月20日

防 災

防災（2015（平成27）年度）

1 館内の体制

(1) 防災担当

2013年度より、従来の正担当1名、副担当2名という体制から、来館者等の「人」に対する正担当1名及び副担当1名、作品等の「物」に対する正担当1名と、担当内容を区分し明確化している。

(2) 内容とその方法

a 「人」に対する防災体制

2012年度、2013年度は主に大規模地震を想定した取り組みをしてきたが、2014年度は火災発生時の対応やハロン消火設備に関する使用計画等を検討してきた。2015年度は館長はじめ美術館職員および監視員の入れ替わりが多くあったため、前年度に引き続き火災発生を想定したシミュレーションミーティングおよびブラインドトレーニングを実施した。最終的に、その反省や知見を盛り込んだかたちで、「愛知県美術館災害時初動活動実施要領」改訂を行った。

b 「物」に対する防災体制

急務である「人」に対する防災体制への取り組みを優先し、「物」に対する防災体制への取り組みは先送りした。

2 愛知芸術文化センターの防災体制

(1) 愛知芸術文化センター防災会議

2014年度より、美術館を除くセンターの大部分が指定管理者制度を導入した。2015年度は指定管理者制度導入2年目にあたるため、管理部と指定管理者である愛知県文化振興事業団との防災に関する役割分担が比較的、スムーズに進められた。

(2) 防災訓練

防災訓練については前年同様に、劇場部門と美術館とがそれぞれ年に1回ずつシナリオを設定し、計2回開催した。美術館が担当したシナリオでは、10階展示室6で火災が発生し、初期消火に失敗したという設定で、来館者の避難誘導の訓練を行った。

3 愛知県の危機管理体制

2012年度以降、「愛知県の文化財に対する危機管理体制」の問題が指摘されてきた。そこで2015年度は、県全体の防災計画の中と愛知芸術文化センターの防災計画をいかに相互に関連づけるか検討するために、愛知県教育委員会の職員にも愛知芸術文化センターの防災訓練に参加していただき、課題の共有に努めた。

4 東日本大震災に関すること

2015年度、『全国美術館会議東日本大震災文化財レスキュー事業記録集』が発行され、当館学芸員4名が執筆、編集に携わった。

5 その他

(1) 全国美術館会議東海ブロック本部館としての活動

2011年度から引き続き、2015年度も全国美術館会議の「大災害時における連絡網実施要領」に基づく東海ブロック内での連絡訓練を、同ブロック本部館である当館が中心になって3月11日に実施した。

(2) 愛知県博物館協会としての活動

2011年度以降、被災時に愛知県博物館協会として迅速かつ円滑に県内の被災館を救援できるネットワーク作りを進めている。2015年度、確定版が承認された。

(3) 「みんなでまもるミュージアム」事業への協力

2015年度、九州地方の文化財保護・博物館関係者による災害時の危機管理の在り方についての調査・検討を行う「みんなでまもるミュージアム」事業に対する協力者として、視察の受け入れや事例発表を行った。なお、この事業は、2014年度文化庁「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」に採択されたものである。

ギャラリー（貸館）

美術館ギャラリー利用状況(2015年(平成27)年度) 2015(平成27)年1月～2016(平成28)年3月

1 展示室利用状況

(単位：日数)

区分 月別	日 利用 可能 数 a	利用 可能 日数 b	利用 率 b/a	展示室別利用日数												
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	審査保管室		
				室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	第1	第2
27年1月	23	23	100.0	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	13	13
2	24	24	100.0	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	16	8
3	26	26	100.0	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	21	14
4	26	26	100.0	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	18	19
5	26	26	100.0	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	10	19
6	21	21	100.0	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	8	9
7	26	26	100.0	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	13	19
8	26	26	100.0	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	8	9
9	25	25	100.0	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	13	16
10	27	27	100.0	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	13	20
11	24	24	100.0	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	17	15
12	18	18	100.0	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	7	14
28年1月	24	24	100.0	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	14	13
2	24	24	100.0	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	15	16
3	27	27	100.0	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	20	15
暦年計	292	292	100.0											157	175	
年度計	294	294	100.0											156	184	

2 展覧会種別利用状況及び入場者数

区分 月別	展覧会種別利用件数(件)									入場者数 (人)
	総合展	絵画展	彫刻展	工芸展	書道展	デザイン展	写真展	版画展	計	
27年1月	6	1	0	0	4	1	0	0	12	38,039
2	2	0	0	1	1	0	0	0	4	54,132
3	5	6	0	1	6	1	1	0	20	37,917
4	2	9	1	2	3	0	0	1	18	42,868
5	7	4	1	0	1	0	0	0	13	40,341
6	8	4	1	1	2	0	1	0	17	29,367
7	8	4	0	1	1	0	3	0	17	38,767
8	9	3	0	0	5	0	1	0	18	36,389
9	5	7	0	3	3	0	2	0	20	32,043
10	7	2	0	0	5	0	1	1	16	38,231
11	6	5	0	1	3	1	1	0	17	32,910
12	7	2	1	0	5	1	0	0	16	26,149
28年1月	6	2	0	0	2	2	0	0	12	38,502
2	2	0	0	1	1	0	0	0	4	50,668
3	7	8	1	0	6	0	1	0	23	49,718
暦年計	72	47	4	10	39	4	10	2	188	447,153
年度計	74	50	5	9	37	4	10	2	191	455,953

備考 利用件数は、展覧会の初日が属する月で整理し、入場者数は、当該月で整理してある。

利用団体一覧(2015(平成27)年度)

展示室利用スケジュール(2015(平成27)年1月~2016(平成28)年3月)

月	平成26年12月												平成27年1月												2月																																						
日	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木									
A																																																															
B																																																															
C																																																															
D																																																															
E																																																															
F																																																															
G1																																																															
G2																																																															
H																																																															
I																																																															
J1																																																															
J2																																																															
月	3月												4月																																																		
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木									
A																																																															
B																																																															
C																																																															
D																																																															
E																																																															
F																																																															
G1																																																															
G2																																																															
H																																																															
I																																																															
J1																																																															
J2																																																															
月	5月												6月																																																		
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木							
A																																																															
B																																																															
C																																																															
D																																																															
E																																																															
F																																																															
G1																																																															
G2																																																															
H																																																															
I																																																															
J1																																																															
J2																																																															

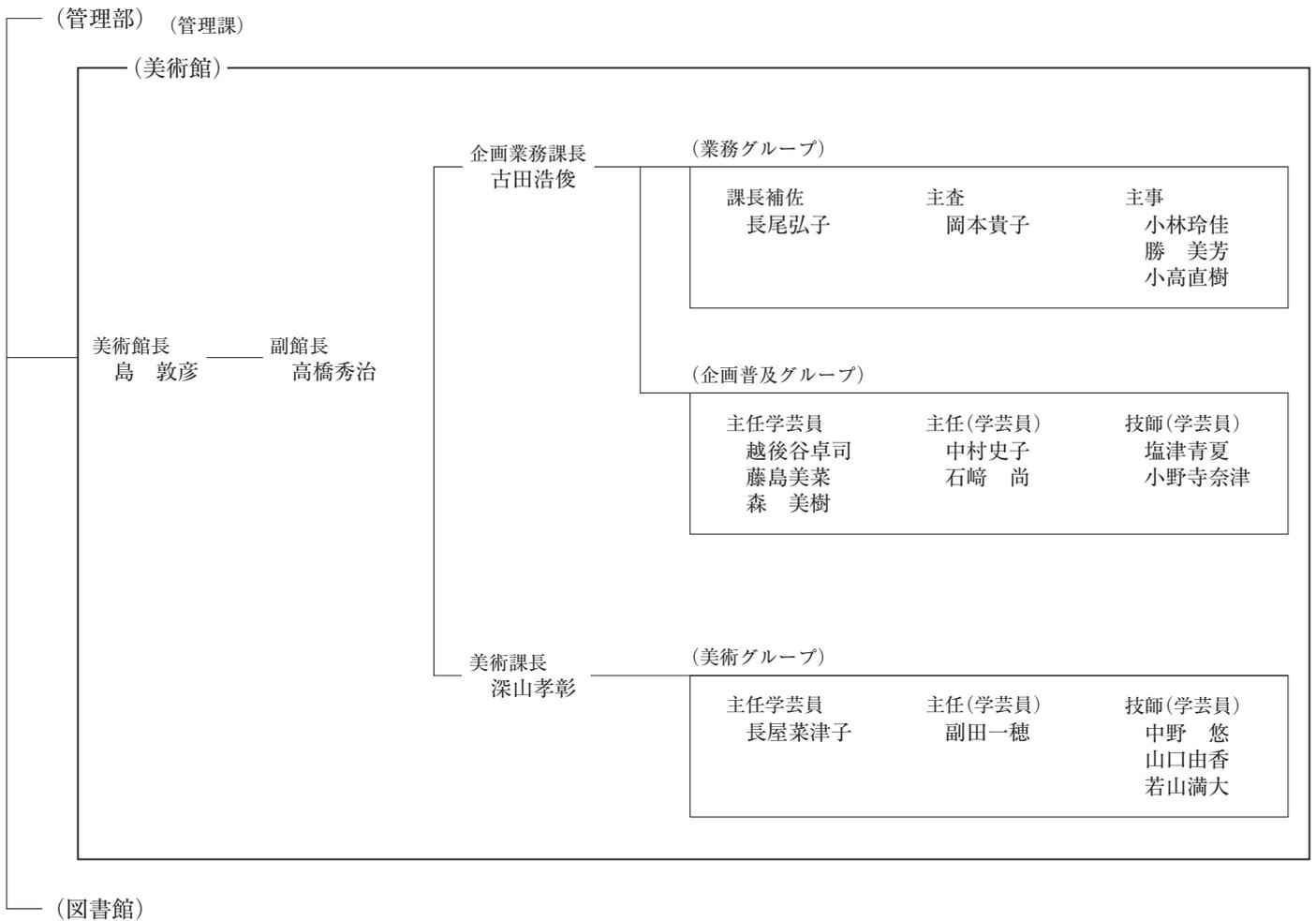
月	7月														8月																																															
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月							
A	79 (151) 日洋展 名古屋会場														106 (209) 南風展																																															
B	85 (53) 美術文化展														111 (100) ボン・デ・ザール展																																															
C	90 (113) 太平洋展														112 (105) 愛知県独立書展																																															
D	80 (196) 日本水墨画公募展														107 (129) 双耀会展																																															
E	81 (147) 青美会同人展														113 (142) 等迦会名古屋支部展																																															
F	86 (20) 中部染色展														108 (210) あいち平和美術展																																															
G1	82 (92) 三軌展東海展														103 (40) 玉信書展																																															
G2	87 (27) 中部自由美術展														109 (212) 金属造形展																																															
H	92 (124) 新美術展														110 (193) 光陵展																																															
I	93 (205) ネイチャーズベスト フォトグラフィー ジャパン展														114 (18) 公募玄玄展																																															
J1	88 (158) 三水会展														115 (47) アール・ボコ展																																															
J2	89 (95) 欣美会名古屋展														116 (164) ドン・グルッペ写真展																																															
	91 (135) JPS展名古屋展														117 (78) 毎日書道展 東海展																																															
	95 (51) 心象展														118 (77) YAG美術展																																															
	96 (187) 第一美術展																																																													
	97 (17) 研展																																																													
	100 (214) グループウム展																																																													
	101 (191) K展																																																													
	102 (215) 新象展																																																													
	104 (93) 算水展																																																													
	105 (200) 真空感展																																																													
	108 (210) あいち平和美術展																																																													
	109 (212) 金属造形展																																																													
	110 (193) 光陵展																																																													
	115 (47) アール・ボコ展																																																													
	116 (164) ドン・グルッペ写真展																																																													
	117 (78) 毎日書道展 東海展																																																													
	118 (77) YAG美術展																																																													
月	9月														10月																																															
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月						
A	119 (57) 白土会展														136 (68) 主体展																																															
B	123 (74) 形象派展														141 (104) 暢心書道展																																															
C	120 (89) 秋季東美展														146 (16) 中部国展																																															
D	124 (99) 創炎展														151 (166) 日本表現派展																																															
E	125 (21) FIBER ART EXHIBITION														139 (179) 二科展																																															
F	126 (137) 2015「視点」展														142 (128) 日中書画篆刻交流展																																															
G1	127 (29) J. Art展														143 (165) 名古屋150周年記念展																																															
G2	128 (190) 読売書法展中部展														144 (22) 現代かな書展																																															
H	129 (101) 聡美会秋季選抜展														148 (153) 中部現展																																															
I	130 (184) 水彩連盟 中部展														149 (24) フォト撮想写真展																																															
J1	131 (91) 酔墨有終書展														150 (94) 夢大社書展																																															
J2	132 (110) 中部白日会展														152 (169) 愛知県私学美術展																																															
	133 (189) ぷり向びジョハネス2015														153 (208) BRUSH ART SHOW '14																																															
	134 (180) ルナ・フロラ展														154 (65) 清新美術会展																																															
	135 (30) 美術家集団G回路														155 (171) 二紀展																																															
	138 (31) 全日本大判写真連盟写真展														156 (79) ポスターグランプリ入賞・入選作品展																																															
	140 (136) 日本板画院 東海支部展														159 (217) 産経国際書展中部展																																															
	141 (104) 暢心書道展														160 (81) 公募書典展																																															
	142 (128) 日中書画篆刻交流展														163 (49) 創画展日本画2015																																															
	143 (165) 名古屋150周年記念展														164 (102) 中部春陽2015年展																																															
	144 (22) 現代かな書展														165 (132) 中部新世紀展																																															
	148 (153) 中部現展														166 (172) 瀬戸造形集団展																																															
	149 (24) フォト撮想写真展														167 (106) 新制作絵画展																																															
	150 (94) 夢大社書展														168 (12) モダンアート 中部作家展																																															
	152 (169) 愛知県私学美術展														169 (50) 一線美術会展 名古屋巡回展																																															
	153 (208) BRUSH ART SHOW '14														170 (28) あかね会工芸展																																															
	154 (65) 清新美術会展														171 (149) 道風展																																															
	155 (171) 二紀展														172 (3) 新芸術展																																															
	156 (79) ポスターグランプリ入賞・入選作品展														173 (76) アートセッション																																															
	159 (217) 産経国際書展中部展														174 (114) 旭美展																																															
	160 (81) 公募書典展														175 (159) ファクトリー21展																																															
	163 (49) 創画展日本画2015														176 (211) 隆墨會選抜書作展																																															
	164 (102) 中部春陽2015年展														177 (88) 一水会名古屋展																																															
	165 (132) 中部新世紀展														178 (66) 春月書道会展																																															
	166 (172) 瀬戸造形集団展														179 (130) 昂光書展																																															
	167 (106) 新制作絵画展														180 (178) ザ・スペースショウ																																															
	168 (12) モダンアート 中部作家展														181 (203) 洋々会展																																															
	169 (50) 一線美術会展 名古屋巡回展														182 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	170 (28) あかね会工芸展														183 (48) 清華書道展																																															
	171 (149) 道風展														184 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	172 (3) 新芸術展														185 (23) 未来の芸術家たち展																																															
	173 (76) アートセッション														186 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	174 (114) 旭美展														187 (213) IN DIRECT																																															
	175 (159) ファクトリー21展														188 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	176 (211) 隆墨會選抜書作展														189 (24) フォト撮想写真展																																															
	177 (88) 一水会名古屋展														190 (94) 夢大社書展																																															
	178 (66) 春月書道会展														191 (203) 洋々会展																																															
	179 (130) 昂光書展														192 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	180 (178) ザ・スペースショウ														193 (48) 清華書道展																																															
	181 (203) 洋々会展														194 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	182 (42) 愛工デザイン展 2016														195 (23) 未来の芸術家たち展																																															
	183 (48) 清華書道展														196 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	184 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														197 (213) IN DIRECT																																															
	185 (23) 未来の芸術家たち展														198 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	186 (192) 陽山会30周年記念展														199 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	187 (213) IN DIRECT														200 (23) 未来の芸術家たち展																																															
	188 (42) 愛工デザイン展 2016														201 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	189 (24) フォト撮想写真展														202 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	190 (94) 夢大社書展														203 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	191 (203) 洋々会展														204 (23) 未来の芸術家たち展																																															
	192 (42) 愛工デザイン展 2016														205 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	193 (48) 清華書道展														206 (213) IN DIRECT																																															
	194 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														207 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	195 (23) 未来の芸術家たち展														208 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	196 (192) 陽山会30周年記念展														209 (23) 未来の芸術家たち展																																															
	197 (213) IN DIRECT														210 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	198 (42) 愛工デザイン展 2016														211 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	199 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														212 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	200 (23) 未来の芸術家たち展														213 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	201 (192) 陽山会30周年記念展														214 (213) IN DIRECT																																															
	202 (42) 愛工デザイン展 2016														215 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	203 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														216 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	204 (23) 未来の芸術家たち展														217 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	205 (192) 陽山会30周年記念展														218 (213) IN DIRECT																																															
	206 (213) IN DIRECT														219 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	207 (42) 愛工デザイン展 2016														220 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	208 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														221 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	209 (23) 未来の芸術家たち展														222 (213) IN DIRECT																																															
	210 (192) 陽山会30周年記念展														223 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	211 (42) 愛工デザイン展 2016														224 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	212 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														225 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	213 (192) 陽山会30周年記念展														226 (213) IN DIRECT																																															
	214 (213) IN DIRECT														227 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	215 (42) 愛工デザイン展 2016														228 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	216 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														229 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	217 (192) 陽山会30周年記念展														230 (213) IN DIRECT																																															
	218 (213) IN DIRECT														231 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	219 (42) 愛工デザイン展 2016														232 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	220 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														233 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	221 (192) 陽山会30周年記念展														234 (213) IN DIRECT																																															
	222 (213) IN DIRECT														235 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	223 (42) 愛工デザイン展 2016														236 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	224 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														237 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	225 (192) 陽山会30周年記念展														238 (213) IN DIRECT																																															
	226 (213) IN DIRECT														239 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	227 (42) 愛工デザイン展 2016														240 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	228 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														241 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	229 (192) 陽山会30周年記念展														242 (213) IN DIRECT																																															
	230 (213) IN DIRECT														243 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	231 (42) 愛工デザイン展 2016														244 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	232 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														245 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	233 (192) 陽山会30周年記念展														246 (213) IN DIRECT																																															
	234 (213) IN DIRECT														247 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	235 (42) 愛工デザイン展 2016														248 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	236 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														249 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	237 (192) 陽山会30周年記念展														250 (213) IN DIRECT																																															
	238 (213) IN DIRECT														251 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	239 (42) 愛工デザイン展 2016														252 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	240 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														253 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	241 (192) 陽山会30周年記念展														254 (213) IN DIRECT																																															
	242 (213) IN DIRECT														255 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	243 (42) 愛工デザイン展 2016														256 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	244 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														257 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	245 (192) 陽山会30周年記念展														258 (213) IN DIRECT																																															
	246 (213) IN DIRECT														259 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	247 (42) 愛工デザイン展 2016														260 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	248 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														261 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	249 (192) 陽山会30周年記念展														262 (213) IN DIRECT																																															
	250 (213) IN DIRECT														263 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	251 (42) 愛工デザイン展 2016														264 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	252 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														265 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	253 (192) 陽山会30周年記念展														266 (213) IN DIRECT																																															
	254 (213) IN DIRECT														267 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	255 (42) 愛工デザイン展 2016														268 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	256 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														269 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	257 (192) 陽山会30周年記念展														270 (213) IN DIRECT																																															
	258 (213) IN DIRECT														271 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	259 (42) 愛工デザイン展 2016														272 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	260 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														273 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	261 (192) 陽山会30周年記念展														274 (213) IN DIRECT																																															
	262 (213) IN DIRECT														275 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	263 (42) 愛工デザイン展 2016														276 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	264 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														277 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	265 (192) 陽山会30周年記念展														278 (213) IN DIRECT																																															
	266 (213) IN DIRECT														279 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	267 (42) 愛工デザイン展 2016														280 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	268 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														281 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	269 (192) 陽山会30周年記念展														282 (213) IN DIRECT																																															
	270 (213) IN DIRECT														283 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	271 (42) 愛工デザイン展 2016														284 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	272 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														285 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	273 (192) 陽山会30周年記念展														286 (213) IN DIRECT																																															
	274 (213) IN DIRECT														287 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	275 (42) 愛工デザイン展 2016														288 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	276 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														289 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	277 (192) 陽山会30周年記念展														290 (213) IN DIRECT																																															
	278 (213) IN DIRECT														291 (42) 愛工デザイン展 2016																																															
	279 (42) 愛工デザイン展 2016														292 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展																																															
	280 (82) 名古屋工芸高デザイン科卒展														293 (192) 陽山会30周年記念展																																															
	281 (192) 陽山会30周年記念展														294 (213) IN DIRECT																																															
	282 (213) IN DIRECT														295 (42) 愛工デザイン展 2016																																															

月	平成28年 1月																															2月																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
A	年 始																																																													
B	188 (26) 自由美術展										192 (207) 名古屋学芸大学 デザイン学科 卒業展							195 (216) 水彩協会展																																												
C	189 (195) 有根会書展										193 (202) 名古屋学芸大学 映像メディア学科 卒業展							196 (143) 美術展博																																												
D	190 (176) 閉輝会展										194 (86) それぞれの現在展							197 (181) 愛知県勤労者美術展																																												
E	191 (186) 中京大学書道卒業展										198 (140) 日本デザイナー 芸術学院卒業展							199 (119) 日展 東海展																																												
F	204 (72) 名古屋芸術大学卒業展										207 (127) 国際書画中部展							200 (223) 名古屋造形大学卒業展																																												
G1	205 (161) 愛知産業大学造形 学部卒業展										210 (9) 2016権人展							201 (219) 書道東門展																																												
G2	206 (146) 正筆会菁華書作展										211 (155) 独立展							202 (62) 愛知県立芸術大学 卒業展																																												
H	207 (127) 国際書画中部展										212 (58) 春季白士会展							203 (46) 瀬戸窯業高等学校 修了制作展																																												
I	208 (11) 東海書作家協会展										213 (90) 東方展							204 (72) 名古屋造形大学卒業展																																												
J1	209 (69) 主体美術中部作家展										214 (116) 写真公募展							205 (161) 愛知産業大学造形 学部卒業展																																												
J2	210 (9) 2016権人展										215 (7) 中部二科展							206 (146) 正筆会菁華書作展																																												
	211 (155) 独立展										216 (109) 牛刀書道展							207 (127) 国際書画中部展																																												
	212 (58) 春季白士会展										217 (168) 彩画展							208 (11) 東海書作家協会展																																												
	213 (90) 東方展										218 (163) 玄之会書展							209 (69) 主体美術中部作家展																																												
	214 (116) 写真公募展										219 (97) 新陶彫名古屋展							210 (9) 2016権人展																																												
	215 (7) 中部二科展										220 (5) ふちなみ展							211 (155) 独立展																																												
	216 (109) 牛刀書道展										221 (188) 中部二元展							212 (58) 春季白士会展																																												
	217 (168) 彩画展										222 (134) 青炎展							213 (90) 東方展																																												
	218 (163) 玄之会書展										223 (134) 青炎展							214 (116) 写真公募展																																												
	219 (97) 新陶彫名古屋展										224 (134) 青炎展							215 (7) 中部二科展																																												
	220 (5) ふちなみ展										225 (134) 青炎展							216 (109) 牛刀書道展																																												
	221 (188) 中部二元展										226 (134) 青炎展							217 (168) 彩画展																																												
	222 (134) 青炎展										227 (134) 青炎展							218 (163) 玄之会書展																																												
	223 (134) 青炎展										228 (134) 青炎展							219 (97) 新陶彫名古屋展																																												
	224 (134) 青炎展										229 (134) 青炎展							220 (5) ふちなみ展																																												
	225 (134) 青炎展										230 (134) 青炎展							221 (188) 中部二元展																																												
	226 (134) 青炎展										231 (134) 青炎展							222 (134) 青炎展																																												
	227 (134) 青炎展										232 (134) 青炎展							223 (134) 青炎展																																												
	228 (134) 青炎展										233 (134) 青炎展							224 (134) 青炎展																																												
	229 (134) 青炎展										234 (134) 青炎展							225 (134) 青炎展																																												
	230 (134) 青炎展										235 (134) 青炎展							226 (134) 青炎展																																												
	231 (134) 青炎展										236 (134) 青炎展							227 (134) 青炎展																																												
	232 (134) 青炎展										237 (134) 青炎展							228 (134) 青炎展																																												
	233 (134) 青炎展										238 (134) 青炎展							229 (134) 青炎展																																												
	234 (134) 青炎展										239 (134) 青炎展							230 (134) 青炎展																																												
	235 (134) 青炎展										240 (134) 青炎展							231 (134) 青炎展																																												
	236 (134) 青炎展										241 (134) 青炎展							232 (134) 青炎展																																												
	237 (134) 青炎展										242 (134) 青炎展							233 (134) 青炎展																																												
	238 (134) 青炎展										243 (134) 青炎展							234 (134) 青炎展																																												
	239 (134) 青炎展										244 (134) 青炎展							235 (134) 青炎展																																												
	240 (134) 青炎展										245 (134) 青炎展							236 (134) 青炎展																																												
	241 (134) 青炎展										246 (134) 青炎展							237 (134) 青炎展																																												
	242 (134) 青炎展										247 (134) 青炎展							238 (134) 青炎展																																												
	243 (134) 青炎展										248 (134) 青炎展							239 (134) 青炎展																																												
	244 (134) 青炎展										249 (134) 青炎展							240 (134) 青炎展																																												
	245 (134) 青炎展										250 (134) 青炎展							241 (134) 青炎展																																												
	246 (134) 青炎展										251 (134) 青炎展							242 (134) 青炎展																																												
	247 (134) 青炎展										252 (134) 青炎展							243 (134) 青炎展																																												
	248 (134) 青炎展										253 (134) 青炎展							244 (134) 青炎展																																												
	249 (134) 青炎展										254 (134) 青炎展							245 (134) 青炎展																																												
	250 (134) 青炎展										255 (134) 青炎展							246 (134) 青炎展																																												
	251 (134) 青炎展										256 (134) 青炎展							247 (134) 青炎展																																												
	252 (134) 青炎展										257 (134) 青炎展							248 (134) 青炎展																																												
	253 (134) 青炎展										258 (134) 青炎展							249 (134) 青炎展																																												
	254 (134) 青炎展										259 (134) 青炎展							250 (134) 青炎展																																												
	255 (134) 青炎展										260 (134) 青炎展							251 (134) 青炎展																																												
	256 (134) 青炎展										261 (134) 青炎展							252 (134) 青炎展																																												
	257 (134) 青炎展										262 (134) 青炎展							253 (134) 青炎展																																												
	258 (134) 青炎展										263 (134) 青炎展							254 (134) 青炎展																																												
	259 (134) 青炎展										264 (134) 青炎展							255 (134) 青炎展																																												
	260 (134) 青炎展										265 (134) 青炎展							256 (134) 青炎展																																												
	261 (134) 青炎展										266 (134) 青炎展							257 (134) 青炎展																																												
	262 (134) 青炎展										267 (134) 青炎展							258 (134) 青炎展																																												
	263 (134) 青炎展										268 (134) 青炎展							259 (134) 青炎展																																												
	264 (134) 青炎展										269 (134) 青炎展							260 (134) 青炎展																																												
	265 (134) 青炎展										270 (134) 青炎展							261 (134) 青炎展																																												
	266 (134) 青炎展										271 (134) 青炎展							262 (134) 青炎展																																												
	267 (134) 青炎展										272 (134) 青炎展							263 (134) 青炎展																																												
	268 (134) 青炎展										273 (134) 青炎展							264 (134) 青炎展																																												
	269 (134) 青炎展										274 (134) 青炎展							265 (134) 青炎展																																												
	270 (134) 青炎展										275 (134) 青炎展							266 (134) 青炎展																																												
	271 (134) 青炎展										276 (134) 青炎展							267 (134) 青炎展																																												
	272 (134) 青炎展										277 (134) 青炎展							268 (134) 青炎展																																												
	273 (134) 青炎展										278 (134) 青炎展							269 (134) 青炎展																																												
	274 (134) 青炎展										279 (134) 青炎展							270 (134) 青炎展																																												
	275 (134) 青炎展										280 (134) 青炎展							271 (134) 青炎展																																												
	276 (134) 青炎展										281 (134) 青炎展							272 (134) 青炎展																																												
	277 (134) 青炎展										282 (134) 青炎展							273 (134) 青炎展																																												
	278 (134) 青炎展										283 (134) 青炎展							274 (134) 青炎展																																												
	279 (134) 青炎展										284 (134) 青炎展							275 (134) 青炎展																																												
	280 (134) 青炎展										285 (134) 青炎展							276 (134) 青炎展																																												
	281 (134) 青炎展										286 (134) 青炎展							277 (134) 青炎展																																												
	282 (134) 青炎展										287 (134) 青炎展							278 (134) 青炎展																																												
	283 (134) 青炎展										288 (134) 青炎展							279 (134) 青炎展																																												
	284 (134) 青炎展										289 (134) 青炎展							280 (134) 青炎展																																												
	285 (134) 青炎展										290 (134) 青炎展							281 (134) 青炎展																																												
	286 (134) 青炎展										291 (134) 青炎展							282 (134) 青炎展																																												
	287 (134) 青炎展										292 (134) 青炎展							283 (134) 青炎展																																												
	288 (134) 青炎展										293 (134) 青炎展							284 (134) 青炎展																																												
	289 (134) 青炎展										294 (134) 青炎展							285 (134) 青炎展																																												
	290 (134) 青炎展										295 (134) 青炎展							286 (134) 青炎展																																												
	291 (134) 青炎展										296 (134) 青炎展							287 (134) 青炎展																																												
	292 (134) 青炎展										297 (134) 青炎展							288 (134) 青炎展																																												
	293 (134) 青炎展										298 (134) 青炎展							289 (134) 青炎展																																												
	294 (134) 青炎展										299 (134) 青炎展							290 (134) 青炎展																																												
	295 (134) 青炎展										300 (134) 青炎展							291 (134) 青炎展																																												
	296 (134) 青炎展										301 (134) 青炎展							292 (134) 青炎展																																												
	297 (134) 青炎展										302 (134) 青炎展							293 (134) 青炎展																																												
	298 (134) 青炎展										303 (134) 青炎展							294 (134) 青炎展																																												
	299 (134) 青炎展										304 (134) 青炎展							295 (134) 青炎展																																												
	300 (134) 青炎展										305 (134) 青炎展							296 (134) 青炎展																																												
	301 (134) 青炎展										306 (134) 青炎展							297 (134) 青炎展																																												
	302 (134) 青炎展										307 (134) 青炎展							298 (134) 青炎展																																												
	303 (134) 青炎展										308 (134) 青炎展							299 (134) 青炎展																																												
	304 (134) 青炎展										309 (134) 青炎展							300 (134) 青炎展																																												
	305 (134) 青炎展										310 (134) 青炎展							301 (134) 青炎展																																												
	306 (134) 青炎展										311 (134) 青炎展							302 (134) 青炎展																																												
	307 (134) 青炎展										312 (134) 青炎展							303 (134) 青炎展																																												
	308 (134) 青炎展										313 (134) 青炎展							304 (134) 青炎展																																												
	309 (134) 青炎展										314 (134) 青炎展							305 (134) 青炎展																																												
	310 (134) 青炎展										315 (134) 青炎展							306 (134) 青炎展																																												
	311 (134) 青炎展										316 (134) 青炎展							307 (134) 青炎展																																												
	312 (134) 青炎展										317 (134) 青炎展							308 (134) 青炎展																																												
	313 (134) 青炎展										318 (134) 青炎展							309 (134) 青炎展																																												
	314 (134) 青炎展										319 (134) 青炎展							310 (134) 青炎展																																												
	315 (134) 青炎展										320 (134) 青炎展							311 (134) 青炎展																																												
	316 (134) 青炎展										321 (134) 青炎展							312 (134) 青炎展																																												
	317 (134) 青炎展										322 (134) 青炎展							313 (134) 青炎展																																												
	318 (134) 青炎展										323 (134) 青炎展							314 (134) 青炎展																																												
	319 (134) 青炎展										324 (134) 青炎展							315 (134) 青炎展																																												
	320 (134) 青炎展										325 (134) 青炎展							316 (134) 青炎展																																												
	321 (134) 青炎展										326 (134) 青炎展							317 (134) 青炎展																																												
	322 (134) 青炎展										327 (134) 青炎展							318 (134) 青炎展																																												
	323 (134) 青炎展										328 (134) 青炎展							319 (134) 青炎展																																												
	324 (134) 青炎展										329 (134) 青炎展							320 (134) 青炎展																																												
	325 (134) 青炎展										330 (134) 青炎展							321 (134) 青炎展																																												
	326 (134) 青炎展										331 (134) 青炎展							322 (134) 青炎展																																												
	327 (134) 青炎展										332 (134) 青炎展							323 (134) 青炎展																																												
	328 (134) 青炎展										333 (134) 青炎展							324 (134) 青炎展																																												
	329 (134) 青炎展										334 (134) 青炎展							325 (134) 青炎展																																												
	330 (134) 青炎展										335 (134) 青炎展							326 (134) 青炎展																																												
	331 (134) 青炎展										336 (134) 青炎展							327 (134) 青炎展																																												
	332 (134) 青炎展										337 (134) 青炎展							328 (134) 青炎展																																												
	333 (134) 青炎展										338 (134) 青炎展							329 (134) 青炎展																																												
	334 (134) 青炎展										339 (134) 青炎展							330 (134) 青炎展																																												
	335 (134) 青炎展										340 (134) 青炎展							331 (134) 青炎展																																												
	336 (134) 青炎展										341 (134) 青炎展							332 (134) 青炎展																																												
	337 (134) 青炎展										342 (134) 青炎展							333 (134) 青炎展																																												
	338 (134) 青炎展										343 (134) 青炎展							334 (134) 青炎展																																												
	339 (134) 青炎展										344 (134) 青炎展							335 (134) 青炎展																																												
	340 (134) 青炎展										345 (134) 青炎展							336 (134) 青炎展																																												
	341 (134) 青炎展										346 (134) 青炎展							337 (134) 青炎展																																												
	342 (134) 青炎展										347 (134) 青炎展							338 (134) 青炎展																																												
	343 (134) 青炎展										348 (134) 青炎展							339 (134) 青炎展																																												
	344 (134) 青炎展										349 (134) 青炎展							340 (134) 青炎展																																												
	345 (134) 青炎展										350 (134) 青炎展							341 (134) 青炎展																																												
	346 (134) 青炎展										351 (134) 青炎展							342 (134) 青炎展																																												
	347 (134) 青炎展										352 (134) 青炎展																																																			

組織および職員構成

1 組織図

2016年3月31日現在



2 愛知県美術館職員名簿

館長	島 敦彦	主任(学芸員)	石崎尚(育児休業 ~2016年3月)
副館長	高橋秀治	技師(学芸員)	塩津青夏
企画業務課長	古田浩俊	技師(学芸員)	小野寺奈津(~2016年3月)
課長補佐	長尾弘子	美術課長	深山孝彰
主査	岡本貴子	主任学芸員	長屋菜津子
主事	小林玲佳	主任(学芸員)	副田一穂
主事	勝美芳	技師(学芸員)	中西園子(~2015年8月)
主事	小高直樹	技師(学芸員)	中野悠
主任学芸員	越後谷卓司	技師(学芸員)	山口由香(2015年6月~2016年3月)
主任学芸員	藤島美菜	技師(学芸員)	若山満大(2015年9月~2016年3月)
主任学芸員	森美樹		
主任(学芸員)	中村史子		

関係委員会名簿

愛知県美術館専門員会委員名簿

2016年3月31日

氏名	所属及び役職
○ 江本 菜穂子	名古屋造形大学教授
垣尾 良平	中日新聞事業局局次長兼文化事業部長
加藤 千博	東海市立加木屋小学校長
小林 克敏	愛知県美術館友の会会長
高北 幸矢	清須市はるひ美術館長
丹羽 康雄	公益財団法人愛知県文化振興事業団 愛知県芸術劇場館長
野々川 房子	日本メナード化粧品株式会社常務取締役 (メナード美術館アート・プロデューサー)
古川 秀昭	美術評論家 (前岐阜県美術館長)
◎ 松村 公嗣	愛知県立芸術大学長
三浦 定俊	公益財団法人文化財虫菌害研究所理事長
横井 政和	名古屋市美術館長
吉田 俊英	美術評論家 (前豊田市美術館長)

◎は委員長、○は委員長代理

(50音順)

美術館専門委員会ギャラリー部会委員名簿

2016年3月31日

氏名	所属及び役職
今井 瑾郎	彫刻家
上田 信子	(公財) 愛知県文化振興事業団常務理事兼事務局長
河原 裕輝	(公財) 名古屋市文化振興事業団 東文化小劇場館長 市民ギャラリー矢田所長
神崎 かず子	愛知県陶磁美術館副館長
◎ 高北 幸矢	清須市はるひ美術館長
阪野 吉雄	名古屋市博物館総務課長
山田 美佐子	稲沢市荻須記念美術館長

◎は委員長

(50音順)

愛知県美術館美術品収集委員会委員名簿

2016年3月31日

氏名	所属及び役職 (専門)
蔵屋 美香	東京国立近代美術館美術課長 (近・現代美術)
村上 博哉	国立西洋美術館副館長兼学芸課長 (西洋美術)
田中 淳	東京文化財研究所副所長 (日本近・現代美術)
毛利 伊知郎	三重県立美術館長 (日本近代美術)
◎ 吉田 俊英	美術評論家 (日本近世・近代美術)

◎は委員長

(50音順)

愛知県美術館年報2015年度版

編集
発行

2017(平成29)年3月発行

愛知県美術館

愛知県美術館

名古屋市東区東桜1-13-2

〒461-8525

Phone : 052-971-5511

Fax : 052-971-5604

表紙デザイン・本文レイアウト
印刷

共生印刷株式会社

共生印刷株式会社

Annual Report 2015, Aichi Prefectural Museum of Art

Edited by the Aichi Prefectural Museum of Art

Published by the Aichi Prefectural Museum of Art

1-13-2 Higashisakura, Higashiku, Nagoya 461-8525, Japan

Designed and layouted by Kyosei Printing Co., Ltd.

Printed by Kyosei Printing Co., Ltd.

©2017 Aichi Prefectural Museum of Art

Printed in Japan